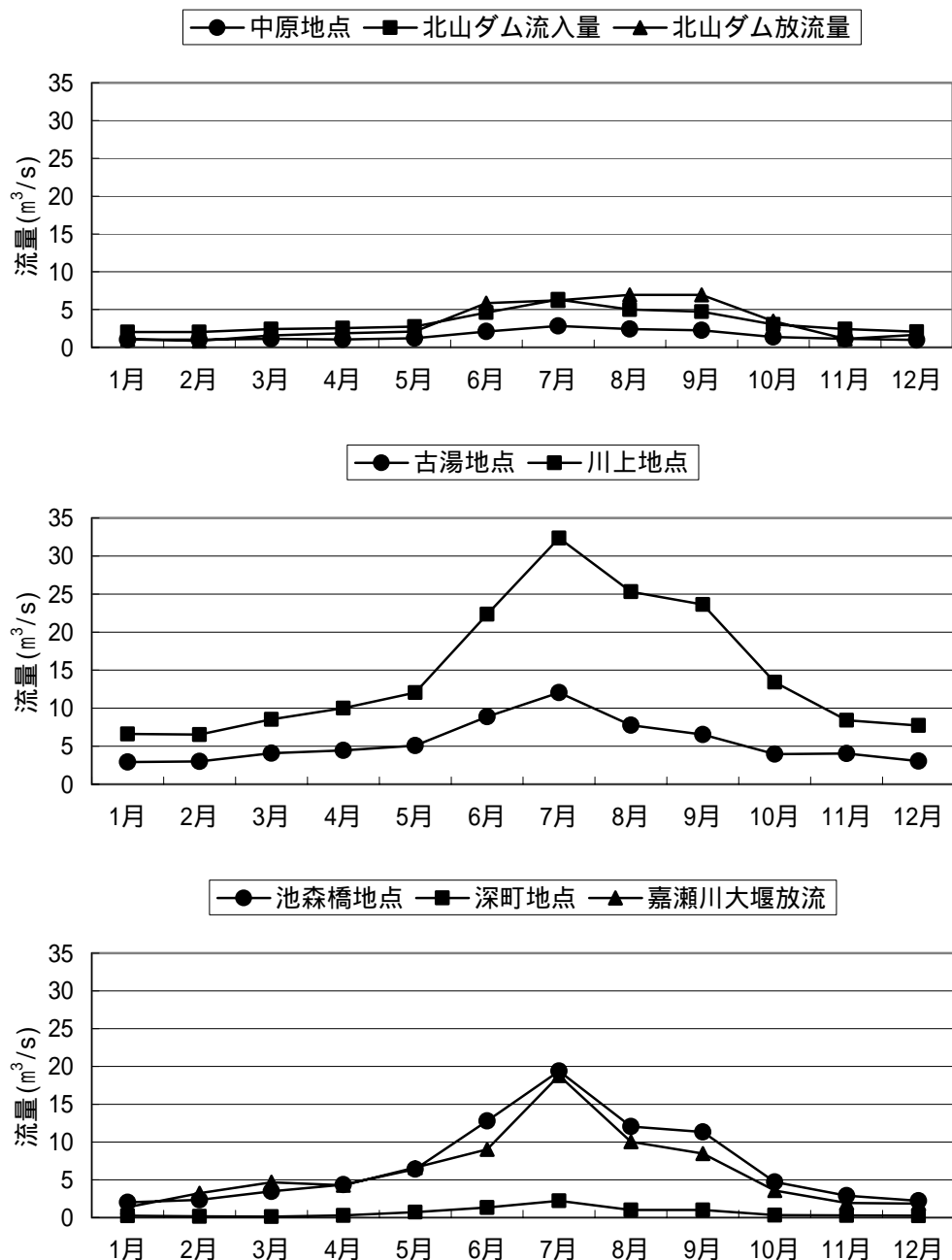


2) 調査結果

a) 流量

流量の状況を表 4.1.4.1-8～15 に示す。月平均流量は図 4.1.4.1-2 に示すとおりであり、各地点とも7月～8月に月平均流量が多くなる傾向がみられる。



注)各地点の月平均値の期間は、次のとおりである。

- 中原地点:昭和 62 年～平成 14 年
- 北山ダム流入量:昭和 56 年～平成 14 年
- 北山ダム放流量:昭和 56 年～平成 14 年
- 古湯地点:昭和 60 年～平成 14 年
- 川上地点:昭和 54 年～平成 14 年
- 池森橋地点:昭和 63 年～平成 14 年
- 深町地点:平成 6 年～14 年
- 嘉瀬川大堰放流量:平成 4 年～14 年

資料:佐賀土地改良区資料³⁾

国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所資料
 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料
 をもとに作成

図 4.1.4.1-2 嘉瀬川の月平均流量

表 4.1.4.1-8 流量の状況(嘉瀬川の中原地点)

年	流況	最大 流量 (m ³ /s)	豊水 流量 (m ³ /s)	平水 流量 (m ³ /s)	低水 流量 (m ³ /s)	渇水 流量 (m ³ /s)	最小 流量 (m ³ /s)	年平均 流 量 (m ³ /s)
昭和62年		22.71	2.11	1.35	1.03	0.84	0.76	1.84
昭和63年		17.43	1.48	1.19	0.92	0.74	0.72	1.41
平成元年		9.30	1.42	1.05	0.85	0.64	0.60	1.34
平成2年		24.16	1.41	1.10	0.93	0.75	0.67	1.48
平成3年		24.60	2.73	1.56	1.12	0.84	0.77	2.42
平成4年		21.93	1.73	1.15	0.92	0.74	0.61	1.70
平成5年		17.56	2.30	1.16	0.80	0.55	0.47	2.00
平成6年		11.53	0.89	0.71	0.55	0.44	0.27	0.89
平成7年		13.85	1.17	0.74	0.50	0.40	0.38	1.15
平成8年		15.49	1.21	0.84	0.60	0.54	0.50	1.19
平成9年		17.39	2.23	1.29	0.79	0.55	0.48	1.94
平成10年		10.89	1.87	1.39	1.18	0.75	0.70	1.71
平成11年		*	*	*	*	*	*	*
平成12年		6.10	0.99	0.77	0.64	0.39	0.32	0.91
平成13年		20.98	1.48	1.04	0.83	0.52	0.42	1.51
平成14年		*	*	*	*	*	*	*
平均値		16.71	1.64	1.10	0.83	0.62	0.55	1.54

注)1. 最大流量、最小流量:各年における比流量の最大値及び最小値

豊水流量:1年を通じて95日はこれを下らない流量

平水流量:1年を通じて185日はこれを下らない流量

低水流量:1年を通じて275日はこれを下らない流量

渇水流量:1年を通じて355日はこれを下らない流量

年平均流量:日平均流量の総計を当該累加日数で除した流量

2. *は欠測日があるため、流況を算出していない。

資料:国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

表 4.1.4.1-9 流量の状況(北山ダム流入量)

年	最大 流量 (m ³ /s)	豊水 流量 (m ³ /s)	平水 流量 (m ³ /s)	低水 流量 (m ³ /s)	渇水 流量 (m ³ /s)	最小 流量 (m ³ /s)	年平均 流 量 (m ³ /s)
昭和56年	26.13	3.40	2.41	1.92	1.20	0.77	3.32
昭和57年	34.12	3.73	2.28	1.80	1.09	0.72	3.47
昭和58年	31.45	4.29	3.16	2.25	1.74	1.55	3.99
昭和59年	27.86	2.33	1.76	1.53	1.08	0.74	2.38
昭和60年	46.50	3.87	2.78	2.15	1.39	1.26	4.12
昭和61年	44.58	3.59	2.28	1.84	1.50	1.35	3.69
昭和62年	37.85	4.88	2.78	2.06	1.59	1.44	4.02
昭和63年	28.49	3.40	2.45	1.87	1.53	1.40	3.04
平成元年	30.93	3.09	2.22	1.69	1.14	1.02	2.84
平成2年	28.91	2.95	2.22	1.79	1.53	1.32	3.00
平成3年	55.05	5.12	2.98	2.12	1.43	1.25	4.66
平成4年	57.70	3.59	2.47	2.01	1.62	1.35	3.48
平成5年	36.88	5.19	2.66	1.91	1.36	1.19	4.24
平成6年	16.86	2.07	1.65	1.34	0.98	0.90	2.04
平成7年	50.52	2.76	1.77	1.25	0.95	0.83	2.72
平成8年	65.84	2.78	1.91	1.28	0.82	0.60	2.69
平成9年	33.81	4.89	2.54	1.85	1.27	1.18	4.56
平成10年	24.06	4.37	3.11	2.45	1.65	1.58	3.94
平成11年	30.37	3.68	2.50	1.39	1.02	0.81	3.21
平成12年	15.87	2.35	1.64	1.34	0.79	0.54	2.09
平成13年	46.89	3.16	2.19	1.57	0.88	0.64	3.09
平成14年	45.41	2.74	2.17	1.85	1.52	1.29	2.71
平均値	37.09	3.56	2.36	1.78	1.28	1.08	3.33

注)最大流量、最小流量:各年における比流量の最大値及び最小値

豊水流量:1年を通じて95日はこれを下らない流量

平水流量:1年を通じて185日はこれを下らない流量

低水流量:1年を通じて275日はこれを下らない流量

渇水流量:1年を通じて355日はこれを下らない流量

年平均流量:日平均流量の総計を当該累加日数で除した流量

資料:佐賀土地改良区資料³⁾をもとに作成

表 4.1.4.1-10 流量の状況(北山ダム放流量)

年	最大 流量 (m ³ /s)	豊水 流量 (m ³ /s)	平水 流量 (m ³ /s)	低水 流量 (m ³ /s)	渇水 流量 (m ³ /s)	最小 流量 (m ³ /s)	年平均 流 量 (m ³ /s)
昭和56年	18.48	5.66	2.08	0.00	0.00	0.00	3.27
昭和57年	16.66	5.14	1.99	0.51	0.00	0.00	3.34
昭和58年	41.46	6.20	3.12	1.40	0.00	0.00	4.06
昭和59年	14.53	3.92	1.69	0.00	0.00	0.00	2.50
昭和60年	38.90	7.37	2.68	0.00	0.00	0.00	4.12
昭和61年	38.24	5.95	2.10	0.98	0.00	0.00	3.73
昭和62年	43.82	6.69	1.97	0.35	0.00	0.00	4.01
昭和63年	37.90	4.07	2.06	1.00	0.00	0.00	3.04
平成元年	10.59	4.00	2.30	0.70	0.00	0.00	2.90
平成2年	28.36	4.33	2.33	0.69	0.00	0.00	2.93
平成3年	49.36	7.70	2.45	0.31	0.00	0.00	4.42
平成4年	21.03	4.89	2.42	1.38	0.00	0.00	3.68
平成5年	33.84	7.28	2.46	1.00	0.00	0.00	4.23
平成6年	10.28	3.39	1.45	0.23	0.00	0.00	2.19
平成7年	20.76	4.38	0.60	0.00	0.00	0.00	2.51
平成8年	20.00	4.33	0.97	0.00	0.00	0.00	2.53
平成9年	53.15	7.30	2.77	1.36	0.00	0.00	4.87
平成10年	25.75	5.44	4.00	1.90	0.00	0.00	4.03
平成11年	27.58	5.00	2.22	0.00	0.00	0.00	3.19
平成12年	9.41	3.53	0.54	0.00	0.00	0.00	2.02
平成13年	27.52	5.00	1.66	0.00	0.00	0.00	2.92
平成14年	8.94	3.84	2.16	0.32	0.00	0.00	2.49
平均値	27.12	5.25	2.09	0.55	0.00	0.00	3.32

注)最大流量、最小流量:各年における比流量の最大値及び最小値

豊水流量:1年を通じて95日はこれを下らない流量

平水流量:1年を通じて185日はこれを下らない流量

低水流量:1年を通じて275日はこれを下らない流量

渇水流量:1年を通じて355日はこれを下らない流量

年平均流量:日平均流量の総計を当該累加日数で除した流量

資料:佐賀土地改良区資料³⁾をもとに作成

表 4.1.4.1-11 流量の状況(嘉瀬川の本湯地点)

流況 年	最大 流量 (m ³ /s)	豊水 流量 (m ³ /s)	平水 流量 (m ³ /s)	低水 流量 (m ³ /s)	渇水 流量 (m ³ /s)	最小 流量 (m ³ /s)	年平均 流 量 (m ³ /s)
昭和60年	166.30	5.10	3.18	2.09	1.23	1.08	7.01
昭和61年	191.82	4.22	2.63	1.94	1.35	1.22	5.84
昭和62年	125.36	21.50	6.42	3.50	1.87	1.65	13.25
昭和63年	97.68	3.46	2.59	1.79	1.21	1.08	3.50
平成元年	32.65	4.34	2.37	1.49	1.17	1.08	3.68
平成2年	129.79	2.72	1.86	1.46	0.80	0.62	3.09
平成3年	115.00	6.03	3.48	1.91	0.82	0.70	7.08
平成4年	69.79	3.64	2.47	2.04	1.58	1.45	4.10
平成5年	107.69	6.64	3.32	2.29	1.28	0.94	7.11
平成6年	29.52	3.85	2.81	1.76	1.28	1.11	3.29
平成7年	57.55	3.46	2.87	1.65	1.21	1.06	3.90
平成8年	93.32	3.21	2.59	1.81	1.44	1.07	3.47
平成9年	149.00	9.99	4.40	2.04	1.54	1.30	9.76
平成10年	82.01	5.64	4.06	3.37	2.30	2.11	5.78
平成11年	123.47	5.79	3.11	1.99	1.32	1.02	5.84
平成12年	24.04	3.27	2.57	2.06	1.32	0.97	3.04
平成13年	70.01	4.49	3.35	2.58	1.66	1.17	5.15
平成14年	68.26	4.61	3.39	2.58	1.89	1.75	4.13
平均値	96.29	5.66	3.19	2.13	1.40	1.19	5.50

注)最大流量、最小流量:各年における比流量の最大値及び最小値

豊水流量:1年を通じて95日はこれを下らない流量

平水流量:1年を通じて185日はこれを下らない流量

低水流量:1年を通じて275日はこれを下らない流量

渇水流量:1年を通じて355日はこれを下らない流量

年平均流量:日平均流量の総計を当該累加日数で除した流量

資料:国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

表 4.1.4.1-12 流量の状況(嘉瀬川の川上地点)

流況 年	最大 流量 (m ³ /s)	豊水 流量 (m ³ /s)	平水 流量 (m ³ /s)	低水 流量 (m ³ /s)	渇水 流量 (m ³ /s)	最小 流量 (m ³ /s)	年平均 流 量 (m ³ /s)
昭和54年	181.21	20.98	11.82	7.58	3.62	3.43	16.26
昭和55年	321.49	30.50	15.02	9.71	6.35	4.94	25.70
昭和56年	94.61	19.77	9.90	6.58	4.74	4.40	14.82
昭和57年	232.56	17.96	9.23	6.78	4.74	4.37	15.13
昭和58年	142.28	20.10	14.94	8.53	5.74	5.57	16.90
昭和59年	86.71	12.72	7.20	5.59	4.56	4.45	9.88
昭和60年	251.52	20.72	13.82	8.94	4.07	3.92	19.11
昭和61年	275.27	16.24	9.48	6.64	4.98	4.80	16.12
昭和62年	210.31	21.18	11.06	7.10	5.91	5.18	16.65
昭和63年	165.94	14.53	8.53	6.39	5.01	4.70	11.63
平成元年	76.27	11.97	8.82	6.14	4.62	4.32	11.07
平成2年	281.15	14.42	8.29	6.29	4.69	2.40	12.47
平成3年	191.04	24.01	10.02	7.05	4.39	3.69	19.48
平成4年	99.06	15.80	11.42	8.03	6.02	5.40	14.16
平成5年	154.20	25.58	12.40	5.66	4.85	4.74	18.67
平成6年	44.60	10.48	8.01	6.24	2.53	2.30	9.26
平成7年	110.67	14.21	5.91	3.24	2.15	1.86	10.58
平成8年	143.50	12.73	5.70	3.78	2.74	1.78	9.72
平成9年	231.22	26.50	11.37	6.47	4.78	4.22	21.15
平成10年	110.23	18.29	12.63	9.70	6.45	6.16	16.56
平成11年	160.28	17.32	8.49	4.42	3.54	3.24	14.64
平成12年	53.05	13.06	6.43	4.93	4.01	3.81	9.74
平成13年	116.10	15.99	8.77	5.50	3.92	3.62	13.29
平成14年	117.29	12.51	9.80	7.50	5.59	5.46	10.96
平均値	160.44	17.82	9.96	6.62	4.58	4.12	14.75

注)最大流量、最小流量:各年における比流量の最大値及び最小値

豊水流量:1年を通じて95日はこれを下らない流量

平水流量:1年を通じて185日はこれを下らない流量

低水流量:1年を通じて275日はこれを下らない流量

渇水流量:1年を通じて355日はこれを下らない流量

年平均流量:日平均流量の総計を当該累加日数で除した流量

資料:国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所資料をもとに作成

表 4.1.4.1-13 流量の状況(嘉瀬川の池森橋地点)

流況 年	最大 流量 (m ³ /s)	豊水 流量 (m ³ /s)	平水 流量 (m ³ /s)	低水 流量 (m ³ /s)	渇水 流量 (m ³ /s)	最小 流量 (m ³ /s)	年平均 流量 (m ³ /s)
昭和63年	197.79	3.30	1.87	1.56	1.31	1.21	4.48
平成元年	95.42	4.35	1.88	1.25	0.98	0.86	5.09
平成2年	321.58	3.10	1.82	1.21	0.94	0.86	5.18
平成3年	228.47	9.18	3.06	1.42	0.64	0.20	10.91
平成4年	83.68	6.29	2.76	1.65	0.85	0.74	5.98
平成5年	*	*	*	*	*	*	*
平成6年	*	*	*	*	*	*	*
平成7年	177.93	2.09	1.28	1.09	0.83	0.70	5.38
平成8年	197.64	2.37	1.34	0.86	0.64	0.58	4.46
平成9年	258.54	12.04	3.90	1.35	1.28	1.26	14.06
平成10年	117.85	7.80	4.69	1.72	1.05	1.05	8.49
平成11年	194.03	6.26	1.77	1.06	0.87	0.80	8.58
平成12年	53.13	2.85	1.30	1.07	0.91	0.77	3.32
平成13年	164.81	4.31	2.03	1.29	0.98	0.90	7.38
平成14年	111.66	3.69	2.04	1.45	1.13	1.01	4.24
平均値	169.43	5.20	2.29	1.31	0.95	0.84	6.74

注)1. 最大流量、最小流量:各年における比流量の最大値及び最小値

豊水流量:1年を通じて95日はこれを下らない流量

平水流量:1年を通じて185日はこれを下らない流量

低水流量:1年を通じて275日はこれを下らない流量

渇水流量:1年を通じて355日はこれを下らない流量

年平均流量:日平均流量の総計を当該累加日数で除した流量

2. *は欠測日があるため、流況を算出してない。

資料:国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所資料をもとに作成

表 4.1.4.1-14 流量の状況(祇園川の深町地点)

流況 年	最大 流量 (m ³ /s)	豊水 流量 (m ³ /s)	平水 流量 (m ³ /s)	低水 流量 (m ³ /s)	渇水 流量 (m ³ /s)	最小 流量 (m ³ /s)	年平均 流量 (m ³ /s)
平成6年	6.69	0.06	0.03	0.02	0.01	0.00	0.15
平成7年	23.56	0.11	0.04	0.02	0.02	0.01	0.50
平成8年	*	*	*	*	*	*	*
平成9年	31.00	0.96	0.27	0.10	0.07	0.05	1.40
平成10年	*	*	*	*	*	*	*
平成11年	21.75	0.74	0.16	0.03	0.01	0.00	1.08
平成12年	11.11	0.36	0.08	0.04	0.01	0.00	0.49
平成13年	*	*	*	*	*	*	*
平成14年	18.61	0.51	0.20	0.08	0.03	0.03	0.52
平均値	18.79	0.46	0.13	0.05	0.03	0.02	0.69

注)1. 最大流量、最小流量:各年における比流量の最大値及び最小値

豊水流量:1年を通じて95日はこれを下らない流量

平水流量:1年を通じて185日はこれを下らない流量

低水流量:1年を通じて275日はこれを下らない流量

渇水流量:1年を通じて355日はこれを下らない流量

年平均流量:日平均流量の総計を当該累加日数で除した流量

2. *は欠測日があるため、流況を算出してない。

資料:国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所資料をもとに作成

表 4.1.4.1-15 流量の状況(嘉瀬川大堰放流量)

流況 年	最大 流量 (m ³ /s)	豊水 流量 (m ³ /s)	平水 流量 (m ³ /s)	低水 流量 (m ³ /s)	渇水 流量 (m ³ /s)	最小 流量 (m ³ /s)	年平均 流 量 (m ³ /s)
平成4年	*	*	*	*	*	*	*
平成5年	530.01	15.77	3.94	0.01	0.00	0.00	15.10
平成6年	*	*	*	*	*	*	*
平成7年	242.36	0.96	0.02	0.00	0.00	0.00	4.97
平成8年	197.07	1.31	0.01	0.00	0.00	0.00	3.93
平成9年	275.50	10.28	1.70	0.00	0.00	0.00	10.91
平成10年	107.08	10.26	3.62	0.14	0.00	0.00	7.89
平成11年	*	*	*	*	*	*	*
平成12年	*	*	*	*	*	*	*
平成13年	*	*	*	*	*	*	*
平成14年	*	*	*	*	*	*	*
平均値	270.40	7.72	1.86	0.03	0.00	0.00	8.56

注)1.最大流量、最小流量:各年における比流量の最大値及び最小値

豊水流量:1年を通じて95日はこれを下らない流量

平水流量:1年を通じて185日はこれを下らない流量

低水流量:1年を通じて275日はこれを下らない流量

渇水流量:1年を通じて355日はこれを下らない流量

年平均流量:日平均流量の総計を当該累加日数で除した流量

2.*は欠測日があるため、流況を算出していない。

資料:国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所資料をもとに作成

b) 水質

i) 定期調査の結果

調査地域の、環境基本法(平成 5 年法律第 91 号)に基づく水質汚濁に係る環境基準(昭和 46 年環境庁告示第 59 号)のうち、生活環境の保全に関する環境基準の類型指定状況は、嘉瀬川上流(嘉瀬川大堰上流)で河川 A 類型に、祇園川(全域)で河川 A 類型に指定され、北山ダム貯水池で湖沼 A 類型及び湖沼 III 類型(全リン)に指定されている。

ア) 中原地点

水温は、1.0 ~ 22.0 の範囲にあり、平均は13.7 である。

pHは、6.8~8.0の範囲にある。

BODは、0.1mg/L ~ 2.3mg/Lの範囲にあり、平均は0.6mg/Lである。CODは、0.6mg/L ~ 5.7mg/Lの範囲にあり、平均は1.7mg/Lである。

SSは、0.2mg/L ~ 77.3mg/Lの範囲にあり、平均は5.9mg/Lである。

DOは、8.5mg/L ~ 13.2mg/Lの範囲にあり、平均は10.4mg/Lである。

濁度は、1.0度 ~ 43.0度の範囲にあり、平均は3.0度である。

全窒素は、0.07mg/L ~ 1.57mg/Lの範囲にあり、平均は0.72mg/Lである。全リンは、0.018mg/L ~ 0.180mg/Lの範囲にあり、平均は0.039mg/Lである。

イ) 浦川地点

水温は、2.0 ~ 23.0 の範囲にあり、平均は14.1 である。

pHは、6.9~7.7の範囲にある。

BODは、0.1mg/L ~ 1.1mg/Lの範囲にあり、平均は0.5mg/Lである。CODは、0.7mg/L ~ 6.8mg/Lの範囲にあり、平均は1.9mg/Lである。

SSは、0.2mg/L ~ 36.5mg/Lの範囲にあり、平均は7.2mg/Lである。

DOは、8.2mg/L ~ 12.4mg/Lの範囲にあり、平均は10.0mg/Lである。

濁度は、1.0度 ~ 40.0度の範囲にあり、平均は3.3度である。

全窒素は、0.07mg/L ~ 4.19mg/Lの範囲にあり、平均は0.71mg/Lである。全リン

ンは、0.020mg/L～0.110mg/Lの範囲にあり、平均は0.046mg/Lである。

ウ) 大串川地点

水温は、1.0 ～26.0 の範囲にあり、平均は14.0 である。

pHは、6.6～8.4の範囲にある。

BODは、0.1mg/L～1.1mg/Lの範囲にあり、平均は0.5mg/Lである。CODは、0.6mg/L～5.8mg/Lの範囲にあり、平均は1.7mg/Lである。

SSは、0.2mg/L～89.7mg/Lの範囲にあり、平均は10.3mg/Lである。

DOは、8.0mg/L～12.9mg/Lの範囲にあり、平均は10.2mg/Lである。

濁度は、0.7度～52.0度の範囲にあり、平均は5.6度である。

全窒素は、0.07mg/L～1.99mg/Lの範囲にあり、平均は0.59mg/Lである。全リンは、0.010mg/L～0.150mg/Lの範囲にあり、平均は0.040mg/Lである。

エ) 栗並川地点

水温は、2.0 ～23.0 の範囲にあり、平均は14.0 である。

pHは、6.9～7.7の範囲にある。

BODは、0.1mg/L～1.1mg/Lの範囲にあり、平均は0.5mg/Lである。CODは、0.6mg/L～6.9mg/Lの範囲にあり、平均は1.8mg/Lである。

SSは、0.2mg/L～93.3mg/Lの範囲にあり、平均は12.3mg/Lである。

DOは、8.4mg/L～12.5mg/Lの範囲にあり、平均は10.1mg/Lである。

濁度は、1.0度～70.0度の範囲にあり、平均は4.9度である。

全窒素は、0.09mg/L～1.80mg/Lの範囲にあり、平均は0.59mg/Lである。全リンは、0.019mg/L～0.314mg/Lの範囲にあり、平均は0.054mg/Lである。

オ) 陣の内地点及び詰ノ瀬地点

水温は、陣の内地点で4.5 ～29.5 、詰ノ瀬地点で4.5 ～24.0 の範囲にあり、平均はそれぞれ14.1 、14.1 である。

pHは、陣の内地点で6.1～8.9、詰ノ瀬地点で6.6～8.1の範囲にある。

BODは、陣の内地点で0.5mg/L～12.0mg/L、詰ノ瀬地点で0.5mg/L～2.6mg/Lの

範囲にあり、平均はそれぞれ1.1mg/L、1.1mg/Lである。CODは陣の内地点で0.5mg/L～6.0mg/L、詰ノ瀬地点で0.5mg/L～7.8mg/Lの範囲にあり、平均はそれぞれ1.9mg/L、1.8mg/Lである。

SSは、陣の内地点で1.0mg/L～55.0mg/L、詰ノ瀬地点で1.0mg/L～63.0mg/Lの範囲にあり、平均はそれぞれ3.8mg/L、6.6mg/Lである。

DOは、陣の内地点で8.1mg/L～12.0mg/L、詰ノ瀬地点で5.1mg/L～13.0mg/Lの範囲にあり、平均はそれぞれ10.0mg/L、10.0mg/Lである。

全窒素は、陣の内地点で0.13mg/L～1.20mg/L、詰ノ瀬地点で0.25mg/L～1.20mg/Lの範囲にあり、平均はそれぞれ0.52mg/L、0.65mg/Lである。全リンは、陣の内地点で0.010mg/L～0.099mg/L、詰ノ瀬地点で0.010mg/L～0.170mg/Lの範囲にあり、平均はそれぞれ0.029mg/L、0.047mg/Lである。

カ) 北山ダム貯水池地点

水温は、表層で4.0 ～ 31.9 、中層で4.1 ～ 24.2 、底層で4.1 ～ 17.3 の範囲にあり、平均はそれぞれ16.3 、 10.3 、 8.3 である。

pHは、表層で6.3～9.7、中層で6.1～9.1、底層で6.2～8.4の範囲にあり、pHの環境基準値(湖沼A類型:6.5以上8.5以下)を満たさない検体数はそれぞれ95/238、8/163、6/238である。

BODは、表層で0.8mg/L～4.3mg/L、中層で0.5mg/L～4.2mg/L、底層で0.5mg/L～4.4mg/Lの範囲にあり、平均はそれぞれ2.0mg/L、1.3mg/L、1.5mg/Lである。

CODは、表層で1.2mg/L～7.9mg/L、中層で0.5mg/L～5.6mg/L、底層で0.5mg/L～7.4mg/Lの範囲にあり、平均はそれぞれ3.4mg/L、2.3mg/L、2.6mg/Lである。

CODの環境基準値(湖沼A類型:3mg/L以下)を満たさない検体数は133/238、19/166、61/238である。CODの75%値*の推移は表4.1.4.1-17に示すとおりであり、全層のCODの75%値は昭和59年、昭和61年～62年、平成2年～4年、平成8年

*:CODについては、測定された全データの75%以上が基準値を満足することをもって環境基準値が達成されているとみなすこととされている。そのため、年間データを小さい順に並べ、全体の3/4(75%)の位置に該当する値により評価している。ただし、測定の数が年間10個未満の場合は単純平均値を代表値とする。「河川水質試験方法(案)[1997年度版]通達・資料編(技報堂出版)」⁵⁾

及び平成11年～14年は環境基準値(湖沼A類型:3mg/L以下)を満たしていないが、他の年では環境基準値(湖沼A類型:3mg/L以下)を満たしている。

SSは、表層で1.0mg/L～120.0mg/L、中層で1.0mg/L～23.0mg/L、底層で1.0mg/L～110.0mg/Lの範囲にあり、平均はそれぞれ3.7mg/L、3.1mg/L、6.9mg/Lである。SSの環境基準値(湖沼A類型:5mg/L以下)を満たさない検体数は24/238、17/163、74/238である。

DOは、表層で6.7mg/L～17.0mg/L、中層で0.6mg/L～17.0mg/L、底層で0.5mg/L～16.0mg/Lの範囲にあり、平均はそれぞれ10.4mg/L、7.0mg/L、5.9mg/Lである。DOの環境基準値(湖沼A類型:7.5mg/L以下)を満たさない検体数は2/238、80/166、141/238である。

全窒素は、表層で0.07mg/L～2.10mg/L、中層で0.34mg/L～0.73mg/L、底層で0.14mg/L～2.70mg/Lの範囲にあり、平均はそれぞれ0.46mg/L、0.54mg/L、0.71mg/Lである。全リンは、表層で0.007mg/L～0.260mg/L、中層で0.008mg/L～0.028mg/L、底層で0.002mg/L～0.260mg/Lの範囲にあり、平均はそれぞれ0.027mg/L、0.018mg/L、0.036mg/Lである。全リンの環境基準値(湖沼III類型:0.03mg/L以下)を満たさない検体数は57/238、0/2、82/238である。全リンの平均値の推移は表4.1.4.1-18に示すとおりであり、表層の全リンの平均値は昭和59年、昭和62年、平成元年及び平成6年は環境基準値(湖沼III類型:0.03mg/L以下)を満たしていないが、他の年では環境基準値(湖沼III類型:0.03mg/L以下)を満たしている。

キ) 小関地点

水温は、1.0～28.0の範囲にあり、平均は14.1である。

pHは、6.6～8.1の範囲にありpHの環境基準値(河川A類型:6.5以上8.5以下)を満たさない検体数は0/88である。

BODは、0.1mg/L～4.9mg/Lの範囲にあり、平均は0.8mg/Lである。BODの環境

*:全リンについては、測定された全データの平均値が基準値を満足することをもって環境基準値が達成されているとみなすこととされている。そのため、年間データの平均値により評価している。「河川水質試験方法(案)[1997年度版]通達・資料編(技報堂出版)」⁵⁾

基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たさない検体数は1/55である。BODの75%値の推移は表4.1.4.1-16に示すとおりであり、いずれの年も環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たしている。CODは、0.6mg/L～4.7mg/Lの範囲にあり、平均は2.1mg/Lである。

SSは、0.3mg/L～568.0mg/Lの範囲にあり、平均は13.1mg/Lである。SSの環境基準値(河川A類型:25mg/L以下)を満たさない検体数は2/86である。

DOは、6.3mg/L～13.7mg/Lの範囲にあり、平均は10.0mg/Lである。DOの環境基準値(河川A類型:7.5mg/L以下)を満たさない検体数は4/90である。

濁度は、0.8度～160.0度の範囲にあり、平均は5.2度である。

全窒素は、0.17mg/L～2.43mg/Lの範囲にあり、平均は0.77mg/Lである。全リンは、0.020mg/L～0.150mg/Lの範囲にあり、平均は0.042mg/Lである。

ク) 西畑瀬地点

水温は、0～27.0の範囲にあり、平均は13.9である。

pHは、6.7～7.9の範囲にありpHの環境基準値(河川A類型:6.5以上8.5以下)を満たさない検体数は0/210である。

BODは、0.2mg/L～3.3mg/Lの範囲にあり、平均は0.6mg/Lである。BODの環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たさない検体数は1/210である。BODの75%値^{*}の推移は表4.1.4.1-16に示すとおりであり、いずれの年も環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たしている。CODは、0.4mg/L～6.0mg/Lの範囲にあり、平均は1.7mg/Lである。

SSは、0.2mg/L～85.8mg/Lの範囲にあり、平均は4.7mg/Lである。SSの環境基準値(河川A類型:25mg/L以下)を満たさない検体数は4/210である。

DOは、7.8mg/L～14.1mg/Lの範囲にあり、平均は10.6mg/Lである。DOの環境基準値(河川A類型:7.5mg/L以下)を満たさない検体数は0/209である。

*:BODについては、測定された全データの75%以上が基準値を満足することをもって環境基準値が達成されるとみなすこととされている。そのため、年間データを小さい順に並べ、全体の3/4(75%)の位置に該当する値により評価している。ただし、測定の数が年間10個未満の場合は単純平均値を代表値とする。「河川水質試験方法(案)[1997年度版]通達・資料編(技報堂出版)」⁵⁾

濁度は、1.0度～24.0度の範囲にあり、平均は2.5度である。

全窒素は、0.17mg/L～1.36mg/Lの範囲にあり、平均は0.60mg/Lである。全リンは、0.010mg/L～0.129mg/Lの範囲にあり、平均は0.030mg/Lである。

ケ) 古湯地点

水温は、1.0～27.0の範囲にあり、平均は13.6である。

pHは、6.6～7.9の範囲にありpHの環境基準値(河川A類型:6.5以上8.5以下)を満たさない検体数は0/250である。

BODは、0.2mg/L～5.1mg/Lの範囲にあり、平均は0.8mg/Lである。BODの環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たさない検体数は2/245である。BODの75%値の推移は表4.1.4.1-16に示すとおりであり、いずれの年も環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たしている。CODは、0.6mg/L～7.3mg/Lの範囲にあり、平均は1.8mg/Lである。

SSは、0.7mg/L～95.2mg/Lの範囲にあり、平均は7.7mg/Lである。SSの環境基準値(河川A類型:25mg/L以下)を満たさない検体数は11/245である。

DOは、7.1mg/L～13.6mg/Lの範囲にあり、平均は10.3mg/Lである。DOの環境基準値(河川A類型:7.5mg/L以下)を満たさない検体数は1/250である。

濁度は、0.4度～60.0度の範囲にあり、平均は4.1度である。

全窒素は、0.42mg/L～1.44mg/Lの範囲にあり、平均は0.66mg/Lである。全リンは、0.018mg/L～0.134mg/Lの範囲にあり、平均は0.038mg/Lである。

コ) 官人橋地点

水温は、4.1～27.5の範囲にあり、平均は14.8である。

pHは、6.9～8.5の範囲にありpHの環境基準値(河川A類型:6.5以上8.5以下)を満たさない検体数は0/291である。

BODは、0.2mg/L～6.4mg/Lの範囲にあり、平均は1.0mg/Lである。BODの環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たさない検体数は19/291である。BODの75%値の推移は表4.1.4.1-16に示すとおりであり、昭和60年～61年は環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たしていないが、他の年では環境基準値(河川A類

型:2mg/L以下)を満たしている。CODは、0.7mg/L～6.5mg/Lの範囲にあり、平均は1.9mg/Lである。

SSは、1.0mg/L～114.8mg/Lの範囲にあり、平均は7.5mg/Lである。SSの環境基準値(河川A類型:25mg/L以下)を満たさない検体数は9/287である。

DOは、7.4mg/L～13.7mg/Lの範囲にあり、平均は10.6mg/Lである。DOの環境基準値(河川A類型:7.5mg/L以下)を満たさない検体数は1/291である。

濁度は、0.6度～85.6度の範囲にあり、平均は6.1度である。

全窒素は、0.11mg/L～1.83mg/Lの範囲にあり、平均は0.67mg/Lである。全リンは、0.015mg/L～0.130mg/Lの範囲にあり、平均は0.035mg/Lである。

サ) 石井樋地点

水温は、6.6 ～25.3 の範囲にあり、平均は15.0 である。

BODは、0.4mg/L～2.3mg/Lの範囲にあり、平均は1.0mg/Lである。BODの環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たさない検体数は1/13である。BODの75%値の推移は表4.1.4.1-16に示すとおりであり、環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たしている。CODは、1.0mg/L～2.6mg/Lの範囲にあり、平均は1.8mg/Lである。

SSは、2.0mg/L～16.0mg/Lの範囲にあり、平均は5.6mg/Lである。SSの環境基準値(河川A類型:25mg/L以下)を満たさない検体数は0/13である。

DOは、9.2mg/L～13.0mg/Lの範囲にあり、平均は11.0mg/Lである。DOの環境基準値(河川A類型:7.5mg/L以下)を満たさない検体数は0/8である。

濁度は、1.9度～6.5度の範囲にあり、平均は3.2度である。

全窒素は、0.65mg/L～1.08mg/Lの範囲にあり、平均は0.84mg/Lである。全リンは、0.020mg/L～0.049mg/Lの範囲にあり、平均は0.036mg/Lである。

シ) 嘉瀬橋地点

水温は、4.6 ～34.8 の範囲にあり、平均は17.4 である。

pHは、6.6～9.3の範囲にありpHの環境基準値(河川A類型:6.5以上8.5以下)を満たさない検体数は13/289である。

BODは、0.3mg/L～8.3mg/Lの範囲にあり、平均は1.6mg/Lである。BODの環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たさない検体数は72/289である。BODの75%値の推移は表4.1.4.1-16に示すとおりであり、昭和56年、昭和59年～61年、平成2年、平成6年～8年及び平成12年～14年は環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たしていないが、他の年では環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たしている。CODは、0.9mg/L～7.6mg/Lの範囲にあり、平均は2.9mg/Lである。

SSは、2.0mg/L～135.0mg/Lの範囲にあり、平均は11.6mg/Lである。SSの環境基準値(河川A類型:25mg/L以下)を満たさない検体数は15/289である。

DOは、5.8mg/L～14.6mg/Lの範囲にあり、平均は10.3mg/Lである。DOの環境基準値(河川A類型:7.5mg/L以下)を満たさない検体数は13/289である。

濁度は、1.0度～39.0度の範囲にあり、平均は8.0度である。

全窒素は、0.37mg/L～1.89mg/Lの範囲にあり、平均は0.88mg/Lである。全リンは、0.010mg/L～0.280mg/Lの範囲にあり、平均は0.052mg/Lである。

ス) 嘉瀬川大堰地点

水温は、1.1～30.5の範囲にあり、平均は19.2である。

pHは、6.4～7.3の範囲にありpHの環境基準値(河川A類型:6.5以上8.5以下)を満たさない検体数は1/6である。

BODは、0.4mg/L～4.6mg/Lの範囲にあり、平均は2.0mg/Lである。BODの環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たさない検体数は6/17である。BODの75%値の推移は表4.1.4.1-16に示すとおりであり、環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たしていない。CODは、1.9mg/L～5.7mg/Lの範囲にあり、平均は3.4mg/Lである。

SSは、4.3mg/L～17.0mg/Lの範囲にあり、平均は8.9mg/Lである。SSの環境基準値(河川A類型:25mg/L以下)を満たさない検体数は0/17である。

DOは、7.3mg/L～14.8mg/Lの範囲にあり、平均は10.0mg/Lである。DOの環境基準値(河川A類型:7.5mg/L以下)を満たさない検体数は1/18である。

濁度は、4.0度～42.0度の範囲にあり、平均は14.5度である。

全窒素は、0.63mg/L～1.46mg/Lの範囲にあり、平均は0.94mg/Lである。全リンは、0.031mg/L～0.089mg/Lの範囲にあり、平均は0.056mg/Lである。

セ) 彦島橋地点

水温は、2.5～33.0の範囲にあり、平均は16.5である。

pHは、6.6～9.0の範囲にありpHの環境基準値(河川A類型:6.5以上8.5以下)を満たさない検体数は4/289である。

BODは、0.5mg/L～31.0mg/Lの範囲にあり、平均は3.1mg/Lである。BODの環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たさない検体数は142/289である。BODの75%値の推移は表4.1.4.1-16に示すとおりであり、昭和54年～平成3年、平成5年～6年及び平成13年は環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たしていないが、他の年では環境基準値(河川A類型:2mg/L以下)を満たしている。CODは、0.5mg/L～18.0mg/Lの範囲にあり、平均は3.9mg/Lである。

SSは、1.0mg/L～72.0mg/Lの範囲にあり、平均は5.0mg/Lである。SSの環境基準値(河川A類型:25mg/L以下)を満たさない検体数は5/289である。

DOは、4.3mg/L～14.0mg/Lの範囲にあり、平均は9.7mg/Lである。DOの環境基準値(河川A類型:7.5mg/L以下)を満たさない検体数は17/289である。

全窒素は、0.52mg/L～2.30mg/Lの範囲にあり、平均は1.50mg/Lである。全リンは、0.030mg/L～0.460mg/Lの範囲にあり、平均は0.099mg/Lである。

ソ) 貝野川地点

水温は、7.0～23.0の範囲にあり、平均は15.7である。

pHは、7.2～7.6の範囲にある。

BODは、0.2mg/L～0.9mg/Lの範囲にあり、平均は0.4mg/Lである。CODは、1.4mg/L～4.6mg/Lの範囲にあり、平均は2.4mg/Lである。

SSは、1.2mg/L～25.5mg/Lの範囲にあり、平均は6.8mg/Lである。

DOは、9.0mg/L～12.1mg/Lの範囲にあり、平均は10.4mg/Lである。

全窒素は、0.41mg/L～0.68mg/Lの範囲にあり、平均は0.53mg/Lである。全リンは、0.029mg/L～0.079mg/Lの範囲にあり、平均は0.041mg/Lである。

タ) 天河川地点

水温は、13.6 ~ 21.6 の範囲にあり、平均は17.4 である。

BODは、0.3mg/L ~ 0.8mg/Lの範囲にあり、平均は0.4mg/Lである。CODは、1.0mg/L ~ 2.2mg/Lの範囲にあり、平均は1.6mg/Lである。

SSは、1.5mg/L ~ 8.3mg/Lの範囲にあり、平均は5.4mg/Lである。

全窒素は、0.59mg/L ~ 0.89mg/Lの範囲にあり、平均は0.70mg/Lである。全リンは、0.023mg/L ~ 0.079mg/Lの範囲にあり、平均は0.039mg/Lである。

チ) 小副川地点

水温は、8.0 ~ 22.0 の範囲にあり、平均は16.1 である。

pHは、6.7 ~ 7.6の範囲にある。

BODは、0.2mg/L ~ 0.8mg/Lの範囲にあり、平均は0.4mg/Lである。CODは、1.8mg/L ~ 2.9mg/Lの範囲にあり、平均は2.5mg/Lである。

SSは、2.2mg/L ~ 21.8mg/Lの範囲にあり、平均は8.4mg/Lである。

DOは、9.1mg/L ~ 12.3mg/Lの範囲にあり、平均は10.5mg/Lである。

全窒素は、0.54mg/L ~ 0.71mg/Lの範囲にあり、平均は0.61mg/Lである。全リンは、0.041mg/L ~ 0.070mg/Lの範囲にあり、平均は0.053mg/Lである。

ツ) 名尾川地点

水温は、14.6 ~ 23.2 の範囲にあり、平均は18.8 である。

BODは、0.3mg/L ~ 0.5mg/Lの範囲にあり、平均は0.4mg/Lである。CODは、1.5mg/L ~ 2.5mg/Lの範囲にあり、平均は2.1mg/Lである。

SSは、3.3mg/L ~ 13.9mg/Lの範囲にあり、平均は8.2mg/Lである。

全窒素は、0.81mg/L ~ 0.92mg/Lの範囲にあり、平均は0.87mg/Lである。全リンは、0.040mg/L ~ 0.050mg/Lの範囲にあり、平均は0.046mg/Lである。

表 4.1.4.1-16 BOD75%値の推移

河川名	地点名	年 調査機関	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	
			和	和	和	和	和	和	和	和	和	和	和	和	成	成	成	成	成	成	成	成	成	成	成	成
			54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
神水川	中原地点	B	0.9	0.7	1.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5	-	-	-	0.4	0.5	0.6	0.5	0.4	
浦川	浦川地点	B	0.4	0.5	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5	-	-	-	0.5	0.5	0.6	0.5	0.3	
大串川	大串川地点	B	0.5	0.5	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8	-	-	-	0.5	0.6	0.7	0.5	0.4	
栗並川	栗並川地点	B	0.4	0.8	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5	-	-	-	0.4	0.5	0.7	0.4	0.3	
初瀬川	陣の内地点	A、B	-	-	-	-	1.0	1.2	1.4	0.9	1.8	1.0	3.0	1.0	1.1	1.0	1.0	1.1	0.7	1.1	0.9	0.9	0.5	0.7	1.0	
嘉瀬川	詰ノ瀬地点	A、B	-	-	1.1	1.3	1.2	1.0	1.4	1.0	0.9	0.9	0.9	1.1	1.2	1.1	1.2	1.3	1.2	1.3	1.1	1.0	1.0	0.7	0.6	
	北山ダム貯水池地点	表層	A、B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		中層	A、B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		底層	A、B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小関地点	B	0.7	0.6	1.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.9	-	-	-	0.9	0.9	0.8	0.7	0.4
	西畑瀬地点	B	-	-	-	-	-	1.2	0.9	0.8	0.6	0.5	1.0	0.9	0.7	0.7	0.8	0.7	0.5	0.7	0.6	0.7	0.8	0.9	0.6	0.8
	古湯地点	B	0.8	0.9	0.9	-	-	1.4	1.1	1.0	0.8	0.8	1.2	1.4	0.8	1.2	0.8	0.8	0.8	0.9	0.8	0.9	0.9	0.8	0.7	0.6
	官人橋地点	B	1.5	1.3	1.6	1.3	1.2	2.0	2.1	2.2	1.7	1.2	1.3	1.3	0.9	0.9	1.1	1.1	0.8	1.2	0.7	0.8	1.1	1.0	0.9	0.7
	石井樋地点	B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.3
	嘉瀬橋地点	B	1.5	1.6	2.3	1.4	1.0	2.2	2.6	2.1	1.6	1.6	1.5	2.1	1.2	1.4	1.2	2.5	2.3	2.7	2.0	1.5	1.8	3.7	2.8	3.2
嘉瀬川大堰地点	B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.9	
祇園川	彦島橋地点	A、B	10.0	6.0	2.4	3.7	4.8	8.4	6.8	4.8	5.7	6.0	4.1	5.0	3.7	1.8	3.9	2.9	1.7	2.0	1.3	1.6	1.8	1.8	3.6	1.9
貝野川	貝野川地点	B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.4	0.3
天河川	天河川地点	B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小副川	小副川地点	B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.6	0.3
名尾川	名尾川地点	B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注)1. BODについては、測定された全デ-タの75%以上が基準値を満足することをもって環境基準が達成されているとみなすこととされている。そのため、年間デ-タを小さい順に並べ、全体の3/4(75%)の位置に該当する値により評価している。ただし、測定の数が年間10個未満の場合は単純平均値を代表値とする。「河川水質試験方法(案)[1997年版]」通達・資料編(技報堂出版)」⁵⁾

2. 神水川の中原地点、浦川の浦川地点、大串川の大串川地点、栗並川の栗並川地点、初瀬川の陣の内地点、嘉瀬川の詰ノ瀬地点、貝野川の貝野川地点、天河川の天河川地点、小副川川の小副川地点及び名尾川の名尾川地点は環境基準値の類型指定がない。

3. 平成15年の調査結果は8月までのため、75%値の算出はしていない。

4. 調査機関は、次のとおりである。
A: 佐賀県
B: 国土交通省九州地方整備局

5. - : 調査が実施されていないことを示す。

資料: 昭和54年度～63年度 公共用水域水質測定結果(佐賀県)¹⁾
平成元年度～14年度 公共用水域及び地下水の水質測定結果(佐賀県)²⁾
国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発事務所資料
国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料
をもとに作成

表 4.1.4.1-17 COD75%値の推移

河川名	地点名	年 調査 機関	昭 和 54 年	昭 和 55 年	昭 和 56 年	昭 和 57 年	昭 和 58 年	昭 和 59 年	昭 和 60 年	昭 和 61 年	昭 和 62 年	昭 和 63 年	平 成 元 年	平 成 2 年	平 成 3 年	平 成 4 年	平 成 5 年	平 成 6 年	平 成 7 年	平 成 8 年	平 成 9 年	平 成 10 年	平 成 11 年	平 成 12 年	平 成 13 年	平 成 14 年
			嘉瀬川	北山ダム 貯水池地点	表層	A	-	-	-	3.3	4.5	3.5	4.0	4.2	4.2	4.3	3.9	3.9	4.6	3.2	4.2	4.0	4.4	3.7	3.7	3.8
中層	A	-			-	-	2.1	2.5	3.1	2.5	2.5	2.0	2.4	2.6	2.8	3.2	2.3	2.8	2.4	2.7	2.1	-	-	-	-	-
底層	A	-			-	-	1.8	3.2	2.7	3.1	5.0	2.4	4.9	3.3	2.5	5.9	3.5	3.2	2.3	3.2	2.6	3.1	4.0	2.0	2.4	3.0
全層	A	-			-	-	2.4	3.1	2.8	3.1	3.5	2.8	3.0	3.3	3.1	3.7	2.7	2.9	2.8	3.3	2.9	3.0	3.4	3.1	3.1	3.4

注)1. CODについては、測定された全データの75%以上が基準値を満足することをもって環境基準が達成されているとみなすこととされている。そのため、年間データを小さい順に並べ、全体の3/4(75%)の位置に該当する値により評価している。ただし、測定の数が年間10個未満の場合は単純平均値を代表値とする。「河川水質試験方法(案)[1997年版]通達・資料編(技報堂出版)」⁵⁾

2. 調査機関は、次のとおりである。

A: 佐賀県

3. 平成15年の調査結果は3月までのため、75%値の算出はしていない。

4. - : 調査が実施されていないことを示す。

資料: 昭和54年度～63年度 公共用水域水質測定結果(佐賀県)¹⁾

平成元年度～14年度 公共用水域及び地下水の水質測定結果(佐賀県)²⁾

表 4.1.4.1-18 全リン平均値の推移

河川名	地点名	年 調査 機関	昭 和 54 年	昭 和 55 年	昭 和 56 年	昭 和 57 年	昭 和 58 年	昭 和 59 年	昭 和 60 年	昭 和 61 年	昭 和 62 年	昭 和 63 年	平 成 元 年	平 成 2 年	平 成 3 年	平 成 4 年	平 成 5 年	平 成 6 年	平 成 7 年	平 成 8 年	平 成 9 年	平 成 10 年	平 成 11 年	平 成 12 年	平 成 13 年	平 成 14 年
			嘉瀬川	北山ダム 貯水池地点	表層	A	-	-	-	0.016	0.034	0.022	0.024	0.048	0.024	0.033	0.029	0.028	0.022	0.023	0.036	0.024	0.024	0.025	0.023	0.023
中層	A	-			-	-	-	-	0.028	-	-	-	0.008	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
底層	A	-			-	-	0.016	0.034	0.017	0.049	0.094	0.031	0.058	0.042	0.027	0.043	0.030	0.045	0.021	0.032	0.023	0.033	0.031	0.021	0.025	0.045

注)1. 全リンについては、年間平均値が基準値を満足することをもって環境基準が達成されていることとされている。そのため、年間データの平均値により評価している。「河川水質試験方法(案)[1997年版]通達・資料編(技報堂出版)」⁵⁾

2. 調査機関は、次のとおりである。

A: 佐賀県

3. 平成15年の調査結果は3月までのため、平均値の算出はしていない。

4. - : 調査が実施されていないことを示す。

資料: 昭和54年度～63年度 公共用水域水質測定結果(佐賀県)¹⁾

平成元年度～14年度 公共用水域及び地下水の水質測定結果(佐賀県)²⁾

表 4.1.4.1-19 各地点の定期調査の結果(1/4)

河川名 地点名		神水川			浦川			大串川		
		中原地点			浦川地点			大串川地点		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目										
流量	m ³ /s	5.01	0.37	1.14	1.77	0.06	0.33	3.66	0.07	0.62
水温		22.0	1.0	13.7	23.0	2.0	14.1	26.0	1.0	14.0
pH	-	8.0	6.8	7.4	7.7	6.9	7.3	8.4	6.6	7.3
BOD	mg/L	2.3	0.1	0.6	1.1	0.1	0.5	1.1	0.1	0.5
COD	mg/L	5.7	0.6	1.7	6.8	0.7	1.9	5.8	0.6	1.7
SS	mg/L	77.3	0.2	5.9	36.5	0.2	7.2	89.7	0.2	10.3
DO	mg/L	13.2	8.5	10.4	12.4	8.2	10.0	12.9	8.0	10.2
濁度	度	43.0	1.0	3.0	40.0	1.0	3.3	52.0	0.7	5.6
T-N	mg/L	1.57	0.07	0.72	4.19	0.07	0.71	1.99	0.07	0.59
T-P	mg/L	0.180	0.018	0.039	0.110	0.020	0.046	0.150	0.010	0.040
調査期間		昭和 54 年 1 月 ~ 平成 15 年 8 月			昭和 54 年 4 月 ~ 平成 15 年 8 月			昭和 54 年 4 月 ~ 平成 15 年 8 月		

河川名 地点名		栗並川			嘉瀬川		
		栗並川地点			小関地点		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	1.02	0.06	0.24	15.84	0.24	4.00
水温		23.0	2.0	14.0	28.0	1.0	14.1
pH	-	7.7	6.9	7.3	8.1	6.6	7.3
BOD	mg/L	1.1	0.1	0.5	4.9	0.1	0.8
COD	mg/L	6.9	0.6	1.8	4.7	0.6	2.1
SS	mg/L	93.3	0.2	12.3	568.0	0.3	13.1
DO	mg/L	12.5	8.4	10.1	13.7	6.3	10.0
濁度	度	70.0	1.0	4.9	160.0	0.8	5.2
T-N	mg/L	1.80	0.09	0.59	2.43	0.17	0.77
T-P	mg/L	0.314	0.019	0.054	0.150	0.020	0.042
調査期間		昭和 54 年 4 月 ~ 平成 15 年 8 月			昭和 54 年 4 月 ~ 平成 15 年 8 月		

注)流量は、定期調査の観測結果を示す。

資料: 国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発事務所資料
 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料
 をもとに作成

表 4.1.4.1-19 各地点の定期調査の結果(2/4)

河川名 地点名		初瀬川			嘉瀬川		
		陣の内地点			詰ノ瀬地点		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	-	-	-	-	-	-
水温		29.5	4.5	14.1	24.0	4.5	14.1
pH	-	8.9	6.1	7.3	8.1	6.6	7.3
BOD	mg/L	12.0	0.5	1.1	2.6	0.5	1.1
COD	mg/L	6.0	0.5	1.9	7.8	0.5	1.8
SS	mg/L	55.0	1.0	3.8	63.0	1.0	6.6
DO	mg/L	12.0	8.1	10.0	13.0	5.1	10.0
濁度	度	-	-	-	-	-	-
T - N	mg/L	1.20	0.13	0.52	1.20	0.25	0.65
T - P	mg/L	0.099	0.010	0.029	0.170	0.010	0.047
調査期間		昭和 58 年 5 月 ~ 平成 15 年 8 月			昭和 56 年 4 月 ~ 平成 15 年 8 月		

河川名 地点名		嘉瀬川			嘉瀬川			嘉瀬川		
		北山ダム貯水池地点 表層			北山ダム貯水池地点 中層			北山ダム貯水池地点 底層		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目										
流量	m ³ /s	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水温		31.9	4.0	16.3	24.2	4.1	10.3	17.3	4.1	8.3
pH	-	9.7	6.3	8.2	9.1	6.1	7.0	8.4	6.2	6.9
BOD	mg/L	4.3	0.8	2.0	4.2	0.5	1.3	4.4	0.5	1.5
COD	mg/L	7.9	1.2	3.4	5.6	0.5	2.3	7.4	0.5	2.6
SS	mg/L	120.0	1.0	3.7	23.0	1.0	3.1	110.0	1.0	6.9
DO	mg/L	17.0	6.7	10.4	17.0	0.6	7.0	16.0	0.5	5.9
濁度	度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T - N	mg/L	2.10	0.07	0.46	0.73	0.34	0.54	2.70	0.14	0.71
T - P	mg/L	0.260	0.007	0.027	0.028	0.008	0.018	0.260	0.002	0.036
調査期間		昭和 58 年 4 月 ~ 平成 15 年 3 月			昭和 58 年 4 月 ~ 平成 15 年 3 月			昭和 58 年 4 月 ~ 平成 15 年 3 月		

注)1. 流量は、定期調査の観測結果を示す。

2. - : 調査が実施されていないことを示す。

資料: 昭和 54 年度 ~ 63 年度 公共用水域水質測定結果(佐賀県)¹⁾

平成元年度 ~ 14 年度 公共用水域及び地下水の水質測定結果(佐賀県)²⁾

国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発事務所資料

国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料

をもとに作成

表 4.1.4.1-19 各地点の定期調査の結果(3/4)

河川名 地点名		嘉瀬川			嘉瀬川		
		西畑瀬地点			古湯地点		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	10.47	0.09	0.77	23.30	0.38	3.73
水温		27.0	0.0	13.9	27.0	1.0	13.6
pH	-	7.9	6.7	7.3	7.9	6.6	7.4
BOD	mg/L	3.3	0.2	0.6	5.1	0.2	0.8
COD	mg/L	6.0	0.4	1.7	7.3	0.6	1.8
SS	mg/L	85.8	0.2	4.7	95.2	0.7	7.7
DO	mg/L	14.1	7.8	10.6	13.6	7.1	10.3
濁度	度	24.0	1.0	2.5	60.0	0.4	4.1
T - N	mg/L	1.36	0.17	0.60	1.44	0.42	0.66
T - P	mg/L	0.129	0.010	0.030	0.134	0.018	0.038
調査期間		昭和 59 年 5 月 ~ 平成 15 年 8 月			昭和 54 年 1 月 ~ 平成 15 年 8 月		

河川名 地点名		嘉瀬川			嘉瀬川			嘉瀬川		
		官人橋地点(川上地点)			石井樋地点			嘉瀬橋地点		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目										
流量	m ³ /s	129.50	1.73	13.21	6.73	0.82	2.19	-	-	-
水温		27.5	4.1	14.8	25.3	6.6	15.0	34.8	4.6	17.4
pH	-	8.5	6.9	7.6	-	-	-	9.3	6.6	7.4
BOD	mg/L	6.4	0.2	1.0	2.3	0.4	1.0	8.3	0.3	1.6
COD	mg/L	6.5	0.7	1.9	2.6	1.0	1.8	7.6	0.9	2.9
SS	mg/L	114.8	1.0	7.5	16.0	2.0	5.6	135.0	2.0	11.6
DO	mg/L	13.7	7.4	10.6	13.0	9.2	11.0	14.6	5.8	10.3
濁度	度	85.6	0.6	6.1	6.5	1.9	3.2	39.0	1.0	8.0
T - N	mg/L	1.83	0.11	0.67	1.08	0.65	0.84	1.89	0.37	0.88
T - P	mg/L	0.130	0.015	0.035	0.049	0.020	0.036	0.280	0.010	0.052
調査期間		昭和 54 年 1 月 ~ 平成 15 年 4 月			平成 14 年 8 月 ~ 15 年 8 月			昭和 54 年 1 月 ~ 平成 15 年 4 月		

注)1. 流量は、定期調査の観測結果を示す。

2. - : 調査が実施されていないことを示す。

資料: 昭和 54 年度 ~ 63 年度 公共用水域水質測定結果(佐賀県)¹⁾

平成元年度 ~ 14 年度 公共用水域及び地下水の水質測定結果(佐賀県)²⁾

国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発事務所資料

国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料

をもとに作成

表 4.1.4.1-19 各地点の定期調査の結果(4/4)

河川名 地点名		嘉瀬川			嘉瀬川			貝野川		
		嘉瀬川大堰地点			彦島橋地点			貝野川地点		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
流量	m ³ /s	-	-	-	-	-	-	0.93	0.10	0.40
水温		30.5	1.1	19.2	33.0	2.5	16.5	23.0	7.0	15.7
pH	-	7.3	6.4	7.1	9.0	6.6	7.7	7.6	7.2	7.4
BOD	mg/L	4.6	0.4	2.0	31.0	0.5	3.1	0.9	0.2	0.4
COD	mg/L	5.7	1.9	3.4	18.0	0.5	3.9	4.6	1.4	2.4
SS	mg/L	17.0	4.3	8.9	72.0	1.0	5.0	25.5	1.2	6.8
DO	mg/L	14.8	7.3	10.0	14.0	4.3	9.7	12.1	9.0	10.4
濁度	度	42.0	4.0	14.5	-	-	-	-	-	-
T - N	mg/L	1.46	0.63	0.94	2.30	0.52	1.50	0.68	0.41	0.53
T - P	mg/L	0.089	0.031	0.056	0.460	0.030	0.099	0.079	0.029	0.041
調査期間		平成 14 年 4 月 ~ 15 年 8 月			昭和 54 年 1 月 ~ 平成 15 年 3 月			平成 13 年 5 月 ~ 15 年 8 月		

河川名 地点名		天河川			小副川川			名尾川		
		天河川地点			小副川地点			名尾川地点		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
流量	m ³ /s	2.85	0.85	1.76	0.83	0.21	0.50	4.89	1.44	2.64
水温		21.6	13.6	17.4	22.0	8.0	16.1	23.2	14.6	18.8
pH	-	-	-	-	7.6	6.7	7.4	-	-	-
BOD	mg/L	0.8	0.3	0.4	0.8	0.2	0.4	0.5	0.3	0.4
COD	mg/L	2.2	1.0	1.6	2.9	1.8	2.5	2.5	1.5	2.1
SS	mg/L	8.3	1.5	5.4	21.8	2.2	8.4	13.9	3.3	8.2
DO	mg/L	-	-	-	12.3	9.1	10.5	-	-	-
濁度	度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T - N	mg/L	0.89	0.59	0.70	0.71	0.54	0.61	0.92	0.81	0.87
T - P	mg/L	0.079	0.023	0.039	0.070	0.041	0.053	0.050	0.040	0.046
調査期間		平成 15 年 4 月 ~ 8 月			平成 13 年 5 月 ~ 15 年 8 月			平成 15 年 4 月 ~ 8 月		

注)1. 流量は、定期調査の観測結果を示す。

2. - : 調査が実施されていないことを示す。

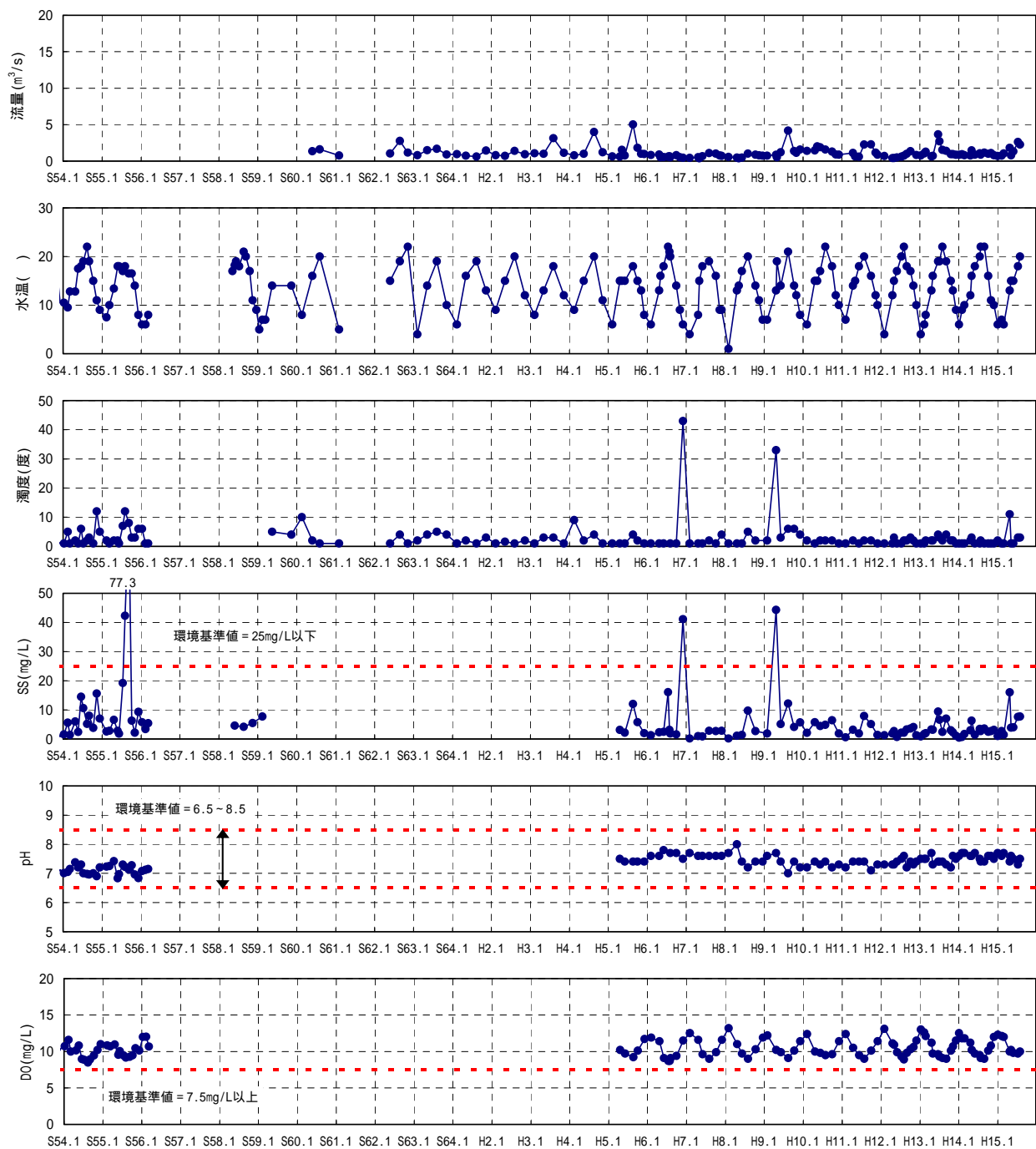
資料: 昭和 54 年度 ~ 63 年度 公共用水域水質測定結果(佐賀県)¹⁾

平成元年度 ~ 14 年度 公共用水域及び地下水の水質測定結果(佐賀県)²⁾

国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発事務所資料

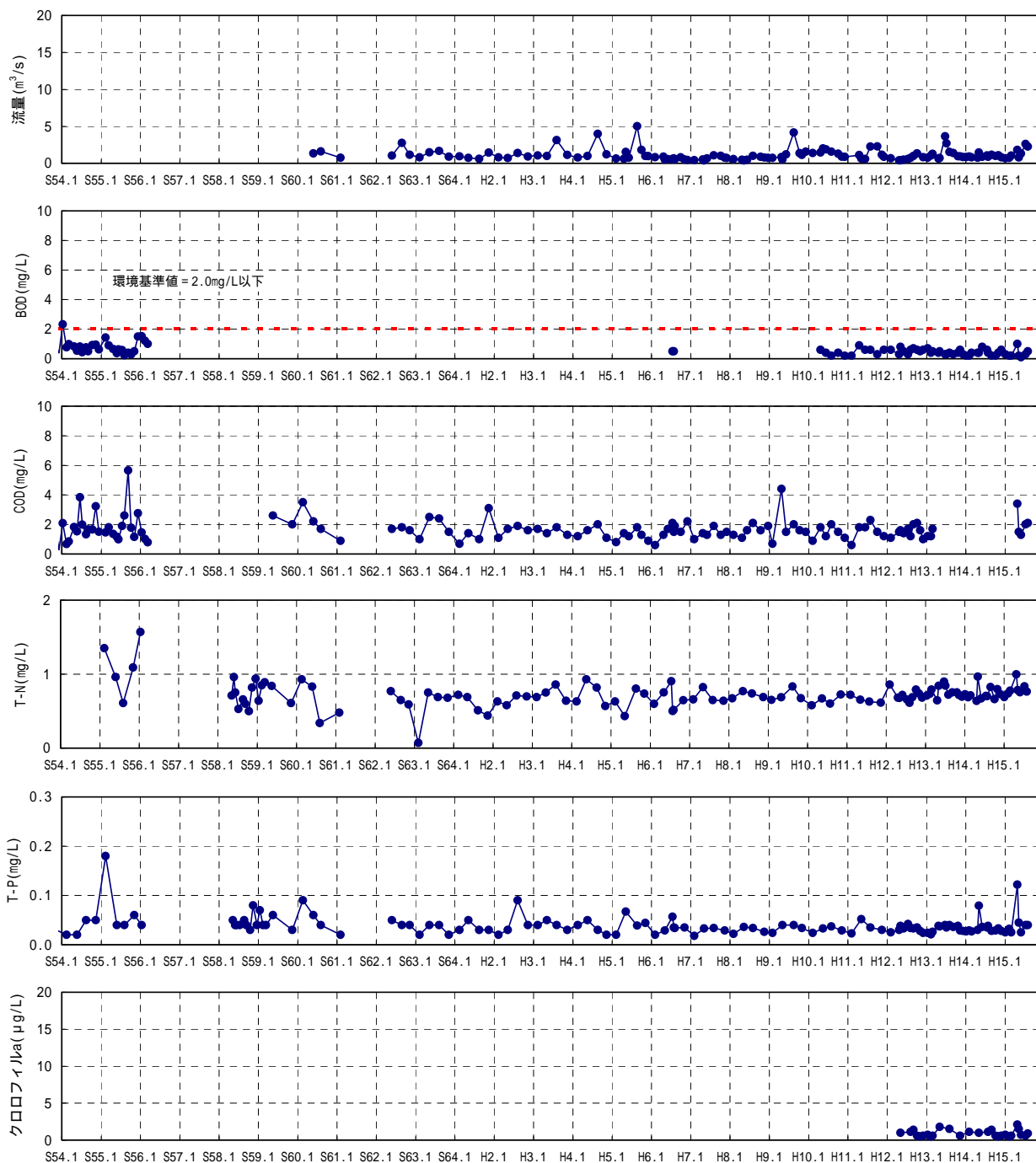
国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料

をもとに作成



注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 資料:国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発工事事務所資料
 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料
 をもとに作成

図 4.1.4.1-3 神水川の流量(中原地点)と水質(中原地点)の定期調査結果(1/2)



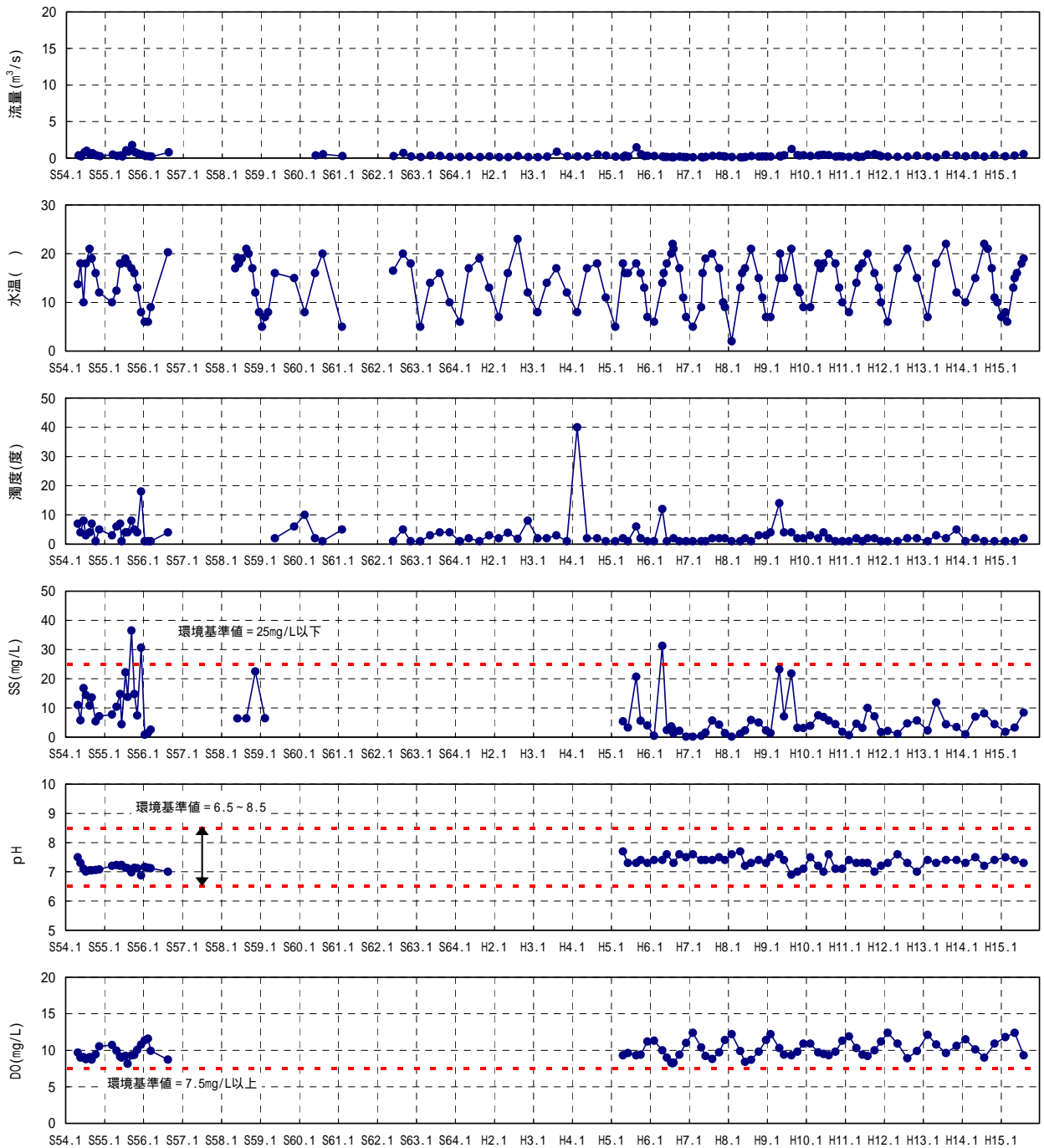
注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。

資料:国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発工事事務所資料

国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料

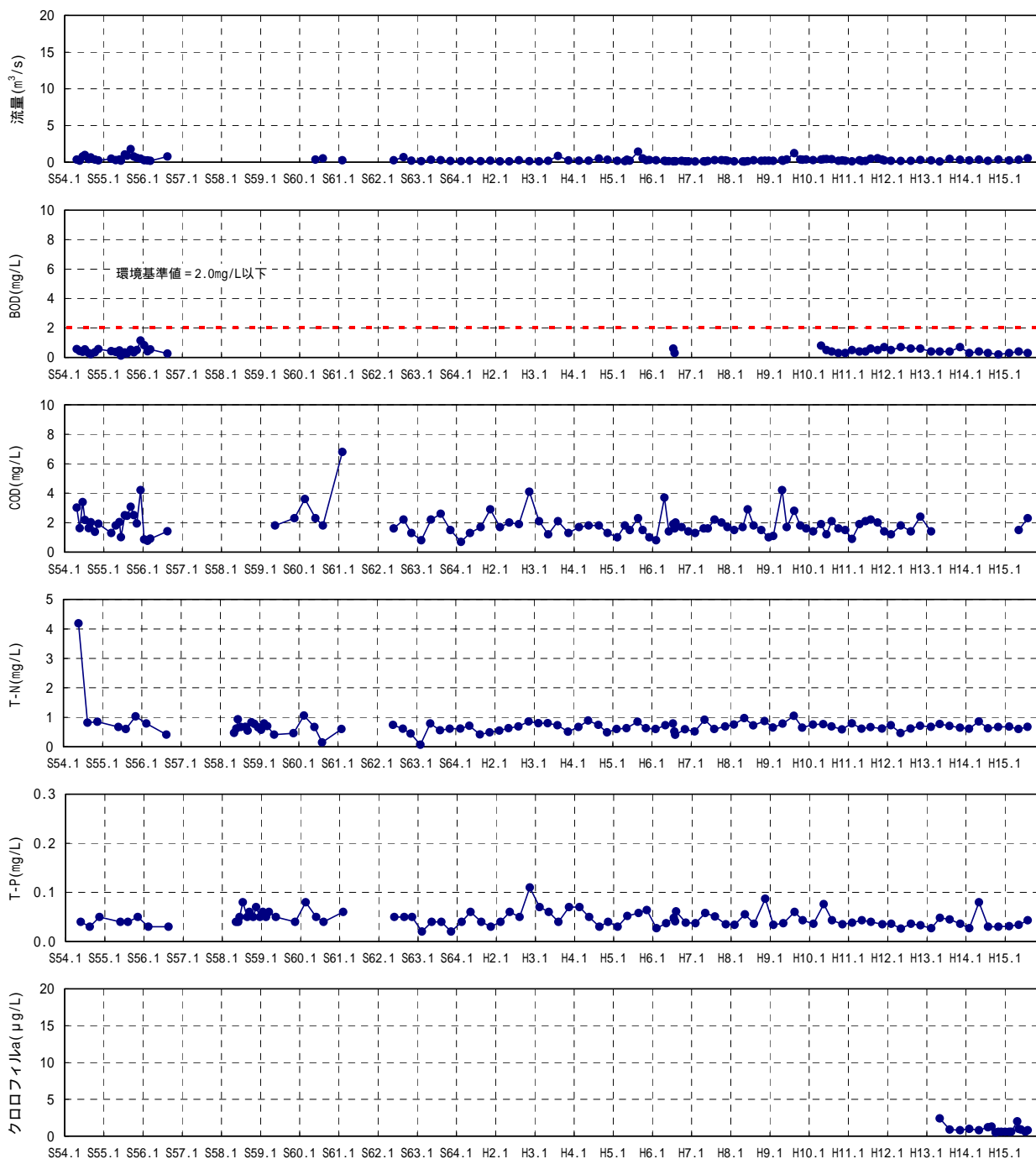
をもとに作成

図 4.1.4.1-3 神水川の流量(中原地点)と水質(中原地点)の定期調査結果(2/2)



注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 資料:国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発工事事務所資料
 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料
 をもとに作成

図 4.1.4.1-4 浦川の流量(浦川地点)と水質(浦川地点)の定期調査結果(1/2)



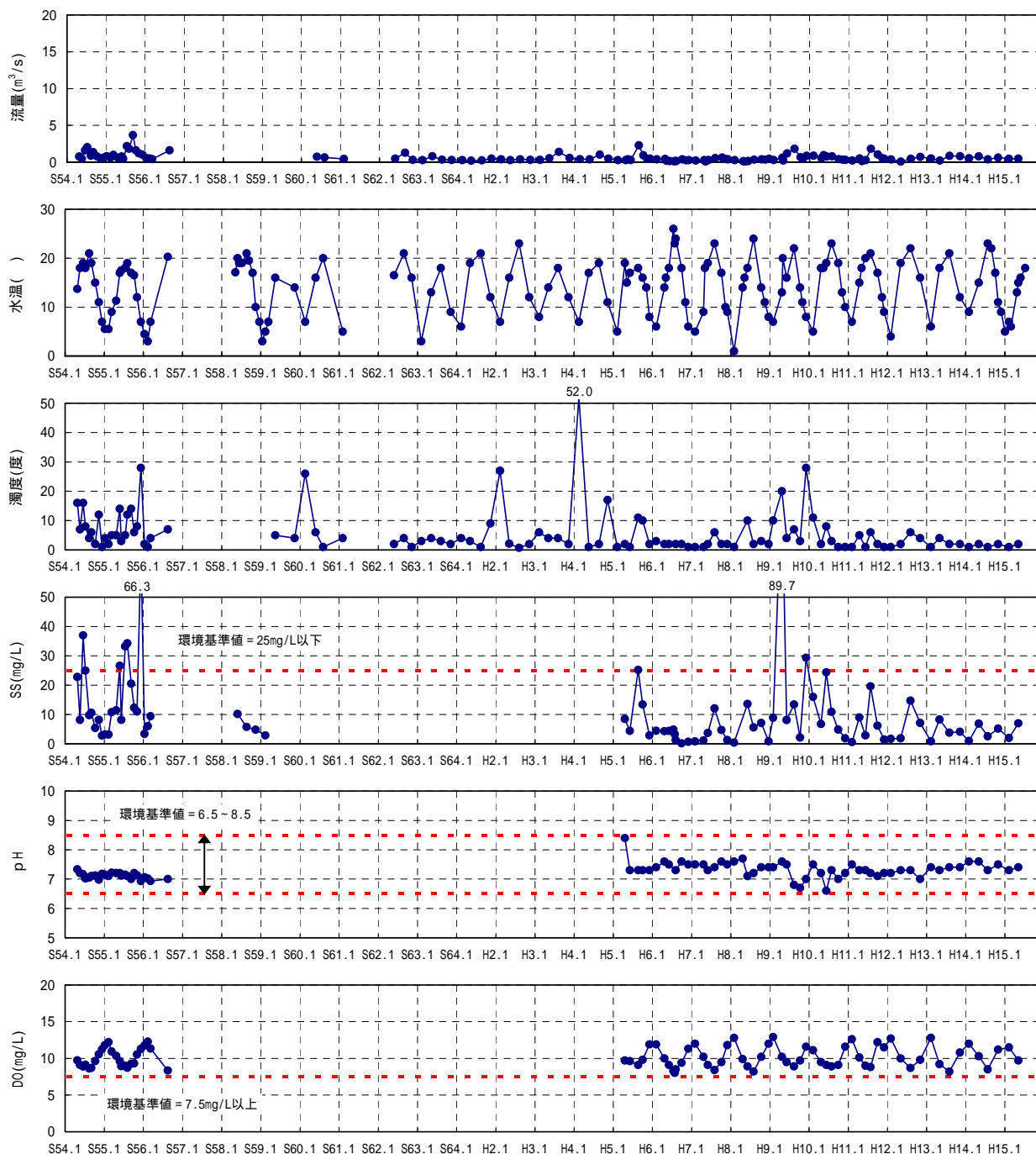
注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。

資料:国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発工事事務所資料

国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料

をもとに作成

図 4.1.4.1-4 浦川の流量(浦川地点)と水質(浦川地点)の定期調査結果(2/2)



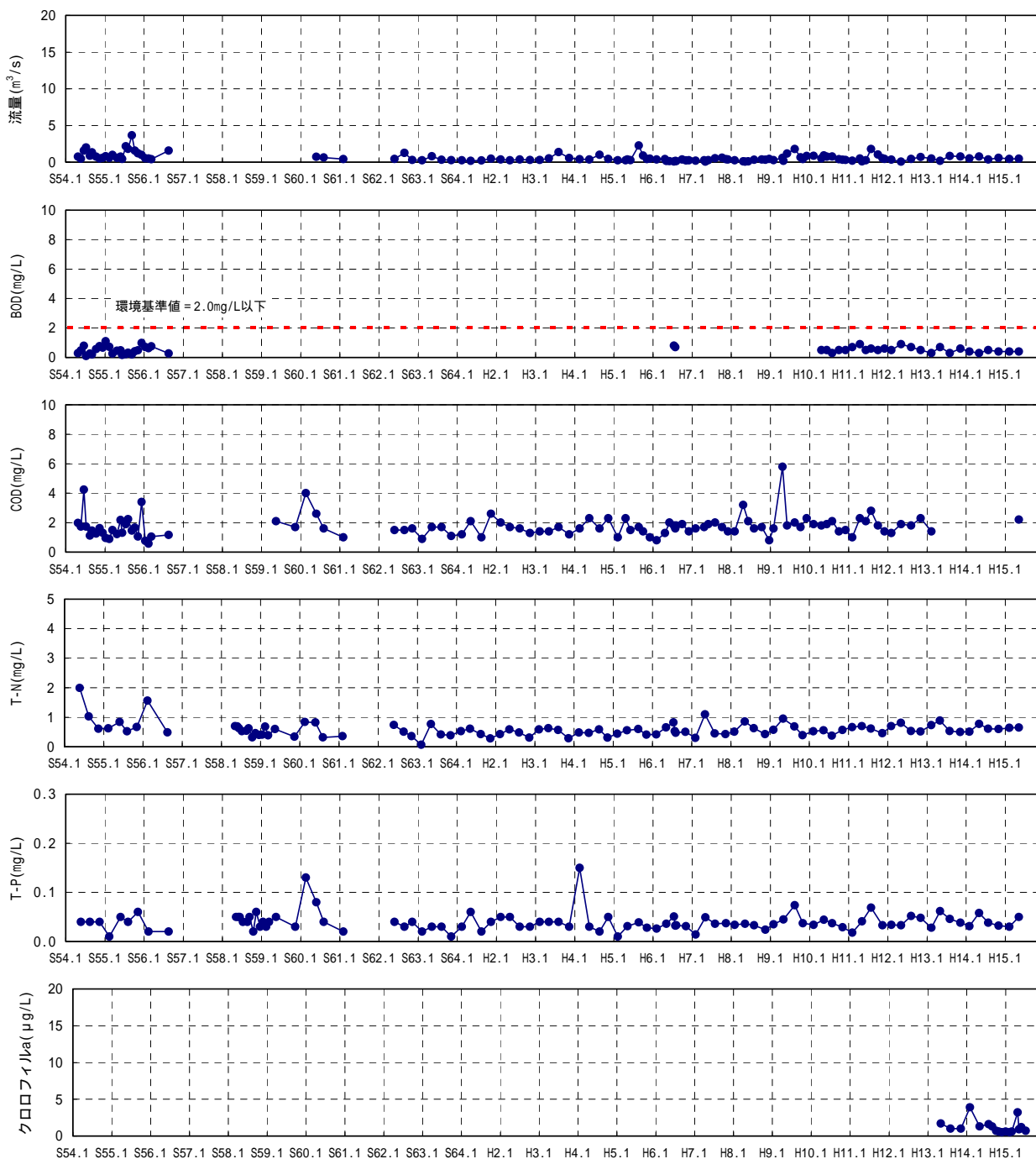
注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。

資料:国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発工事事務所資料

国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料

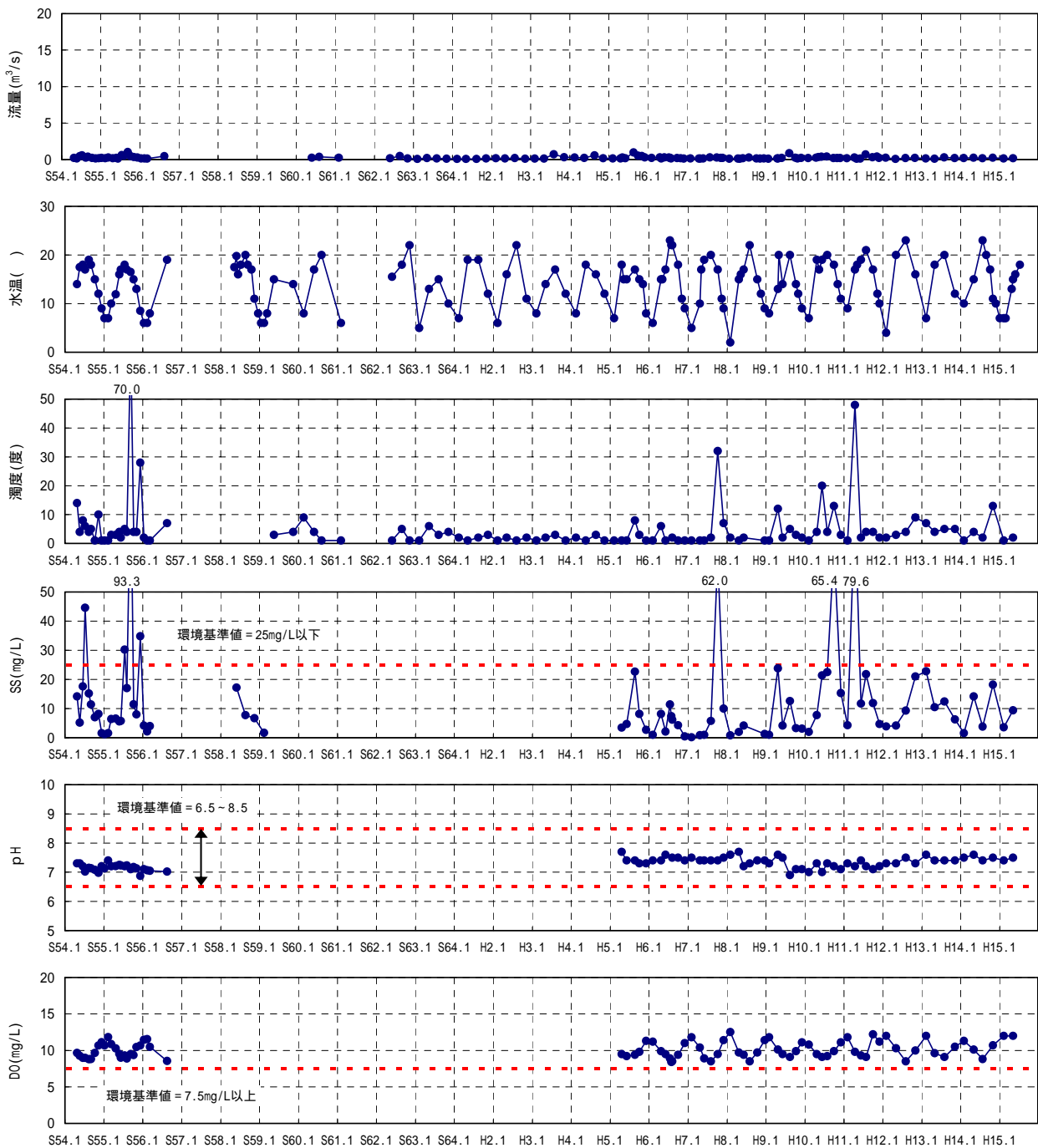
をもとに作成

図 4.1.4.1-5 大串川の流量(大串川地点)と水質(大串川地点)の定期調査結果(1/2)



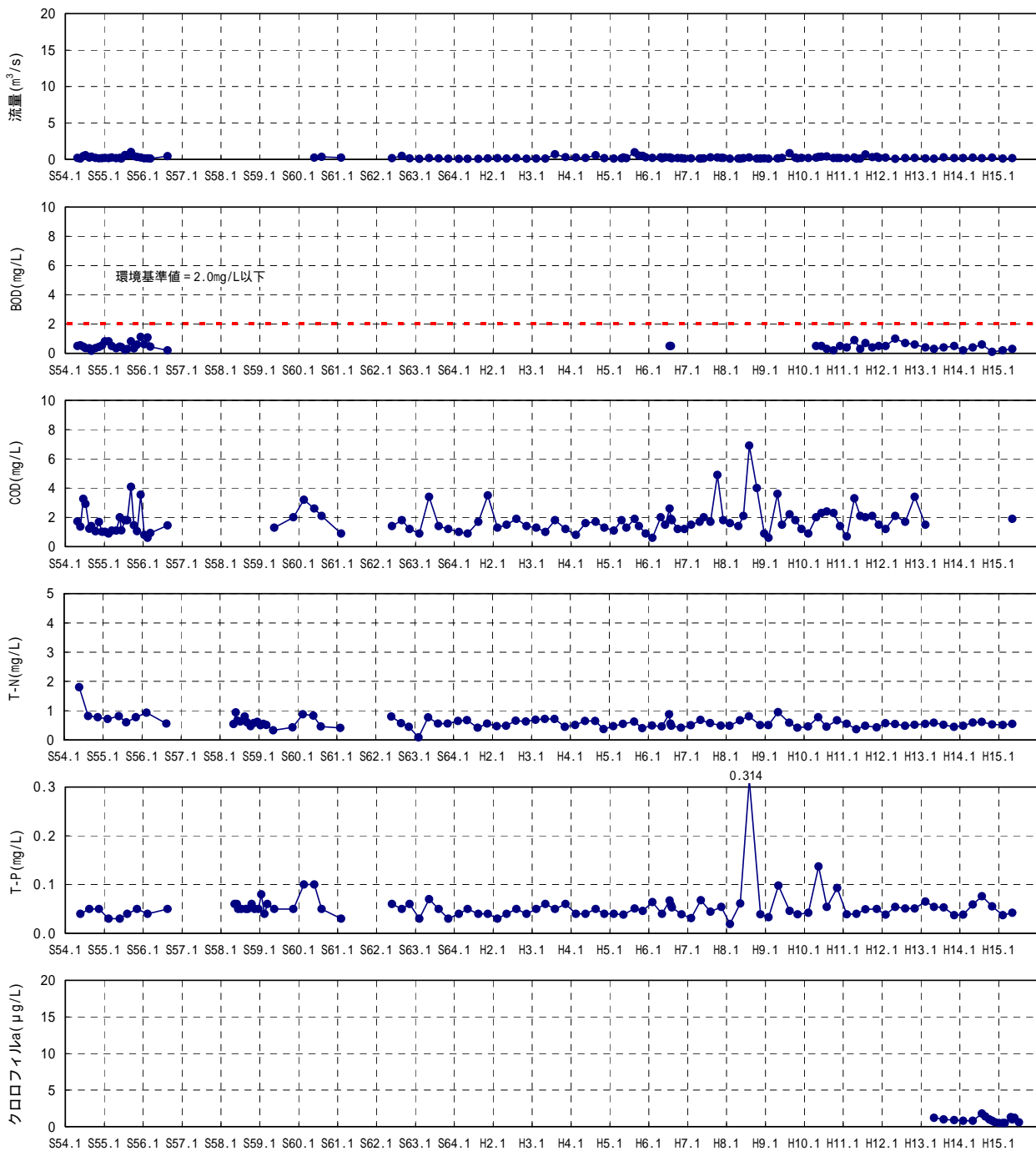
注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 資料:国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発工事事務所資料
 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料
 をもとに作成

図 4.1.4.1-5 大串川の流量(大串川地点)と水質(大串川地点)の定期調査結果(2/2)



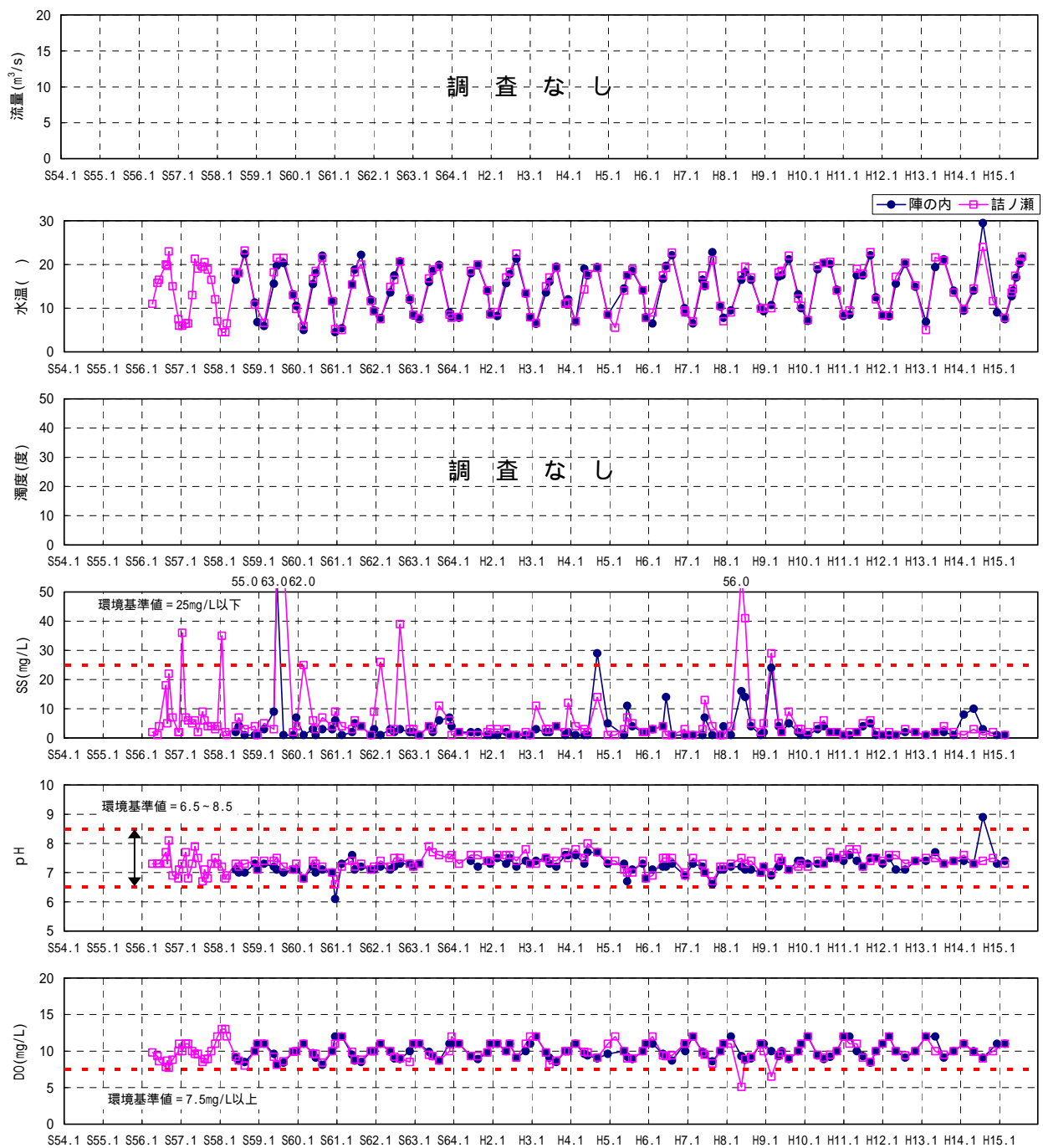
注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 資料:国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発工事事務所資料
 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料
 をもとに作成

図 4.1.4.1-6 栗並川の流量(栗並川地点)と水質(栗並川地点)の定期調査結果(1/2)



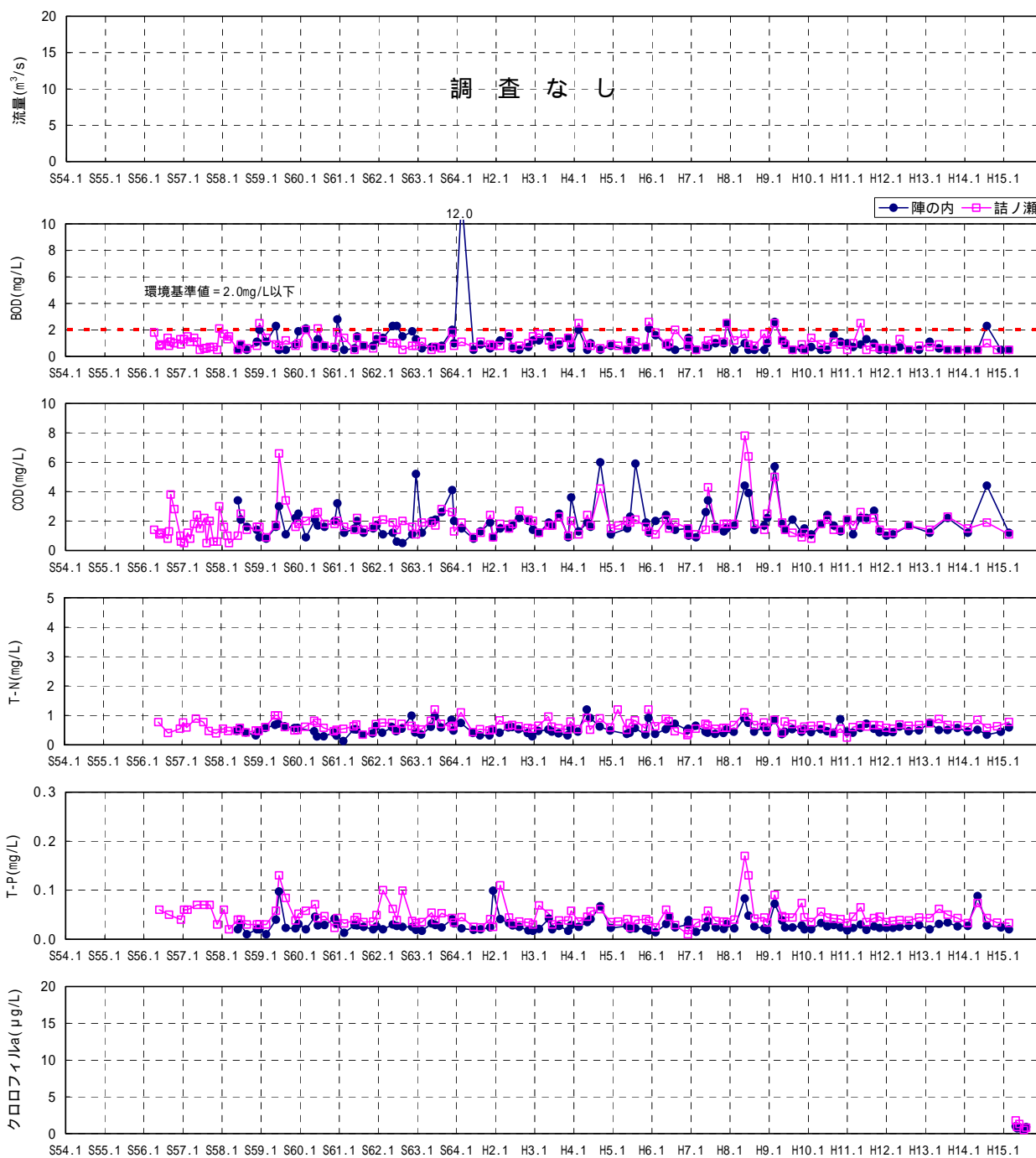
注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 資料:国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発工事事務所資料
 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料
 をもとに作成

図 4.1.4.1-6 栗並川の流量(栗並川地点)と水質(栗並川地点)の定期調査結果(2/2)



注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2. 調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料: 昭和 54 年度～63 年度 公共用水域水質測定結果(佐賀県)¹⁾
 平成元年度～14 年度 公共用水域及び地下水の水質測定結果(佐賀県)²⁾
 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料
 をもとに作成

図 4.1.4.1-7 初瀬川の流量(陣の内地点)と水質(陣の内地点)の定期調査結果及び
 嘉瀬川の流量(詰ノ瀬地点)と水質(詰ノ瀬地点)の定期調査結果(1/2)



注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。

2. 調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。

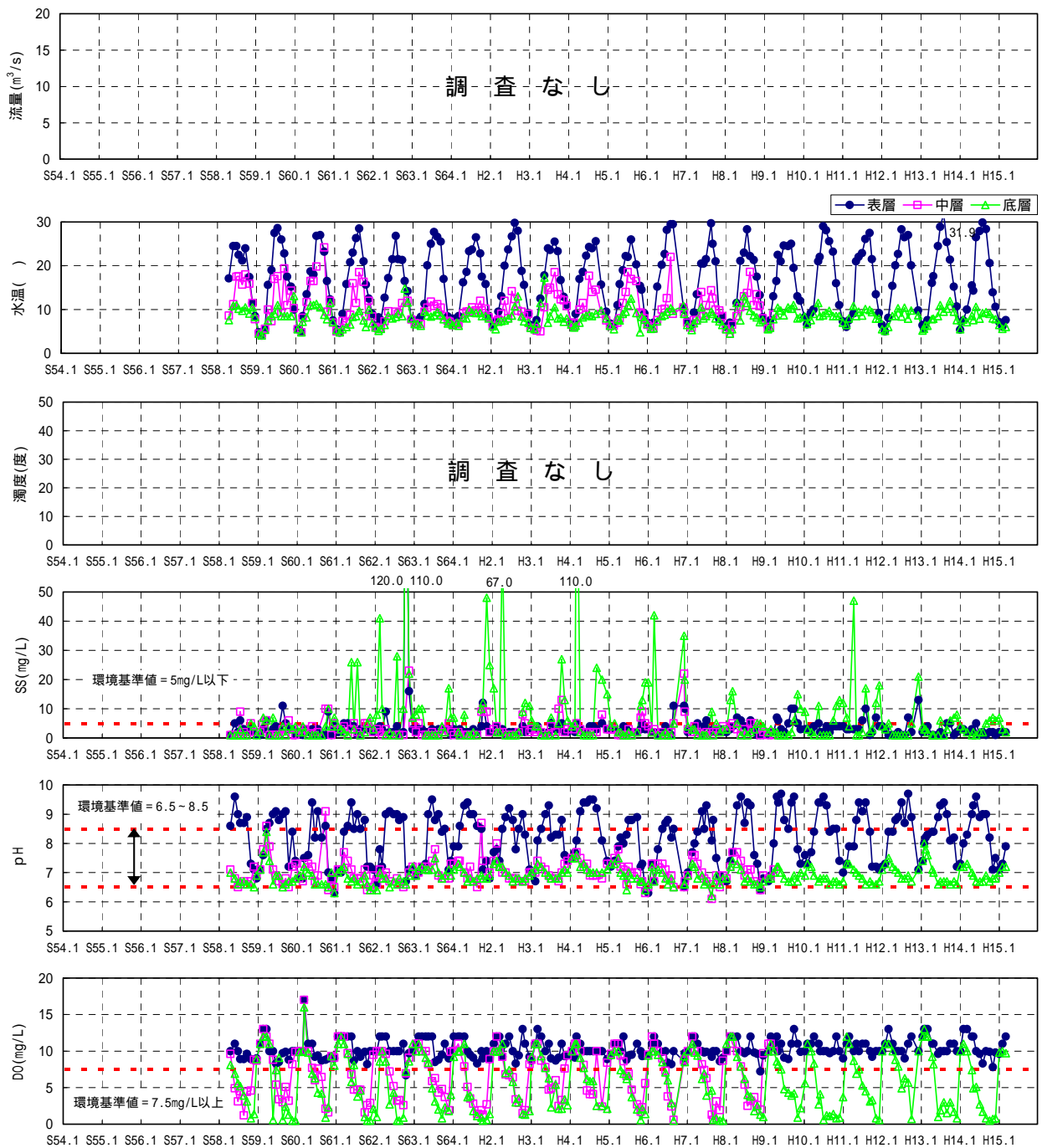
資料: 昭和 54 年度 ~ 63 年度 公共用水域水質測定結果 (佐賀県)¹⁾

平成元年度 ~ 14 年度 公共用水域及び地下水の水質測定結果 (佐賀県)²⁾

国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料

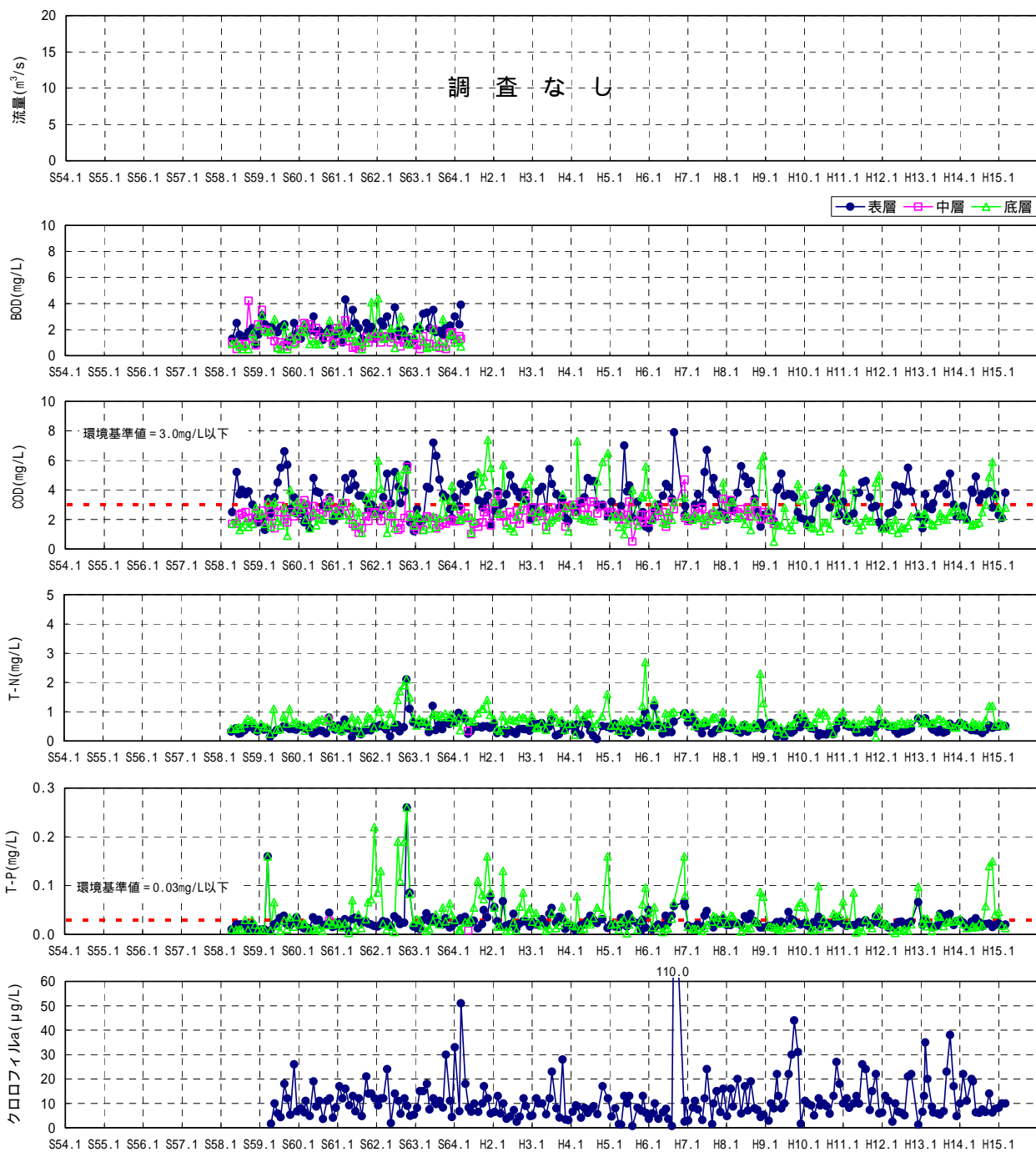
をもとに作成

図 4.1.4.1-7 初瀬川の流量(陣の内地点)と水質(陣の内地点)の定期調査結果及び
嘉瀬川の流量(詰ノ瀬地点)と水質(詰ノ瀬地点)の定期調査結果(2/2)



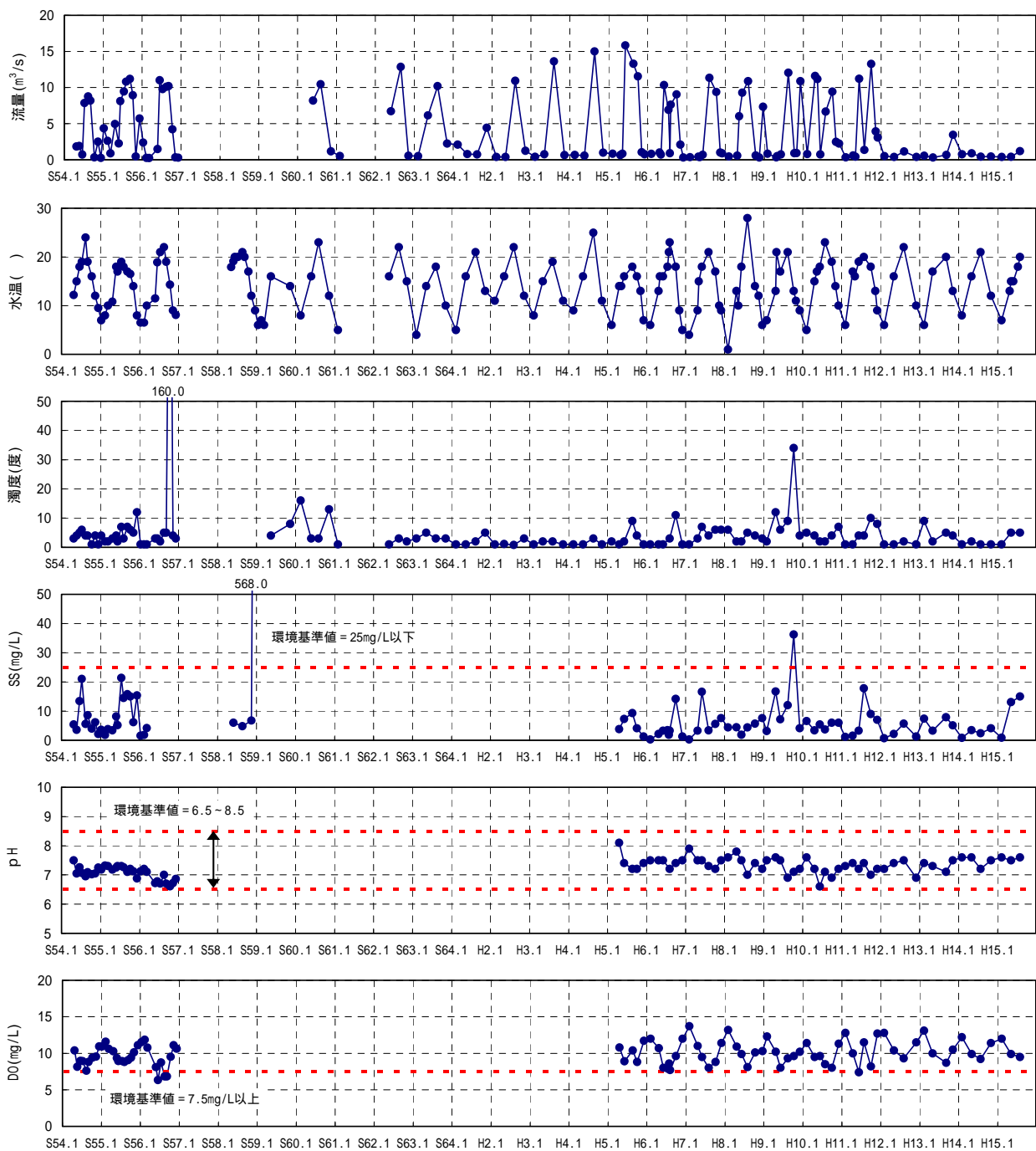
注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2. 調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料: 昭和 54 年度～63 年度 公共用水域水質測定結果(佐賀県)¹⁾
 平成元年度～14 年度 公共用水域及び地下水の水質測定結果(佐賀県)²⁾
 をもとに作成

図 4.1.4.1-8 嘉瀬川の流量(北山ダム流入)と水質(北山ダム貯水池地点表層、中層及び底層)の定期調査結果(1/2)



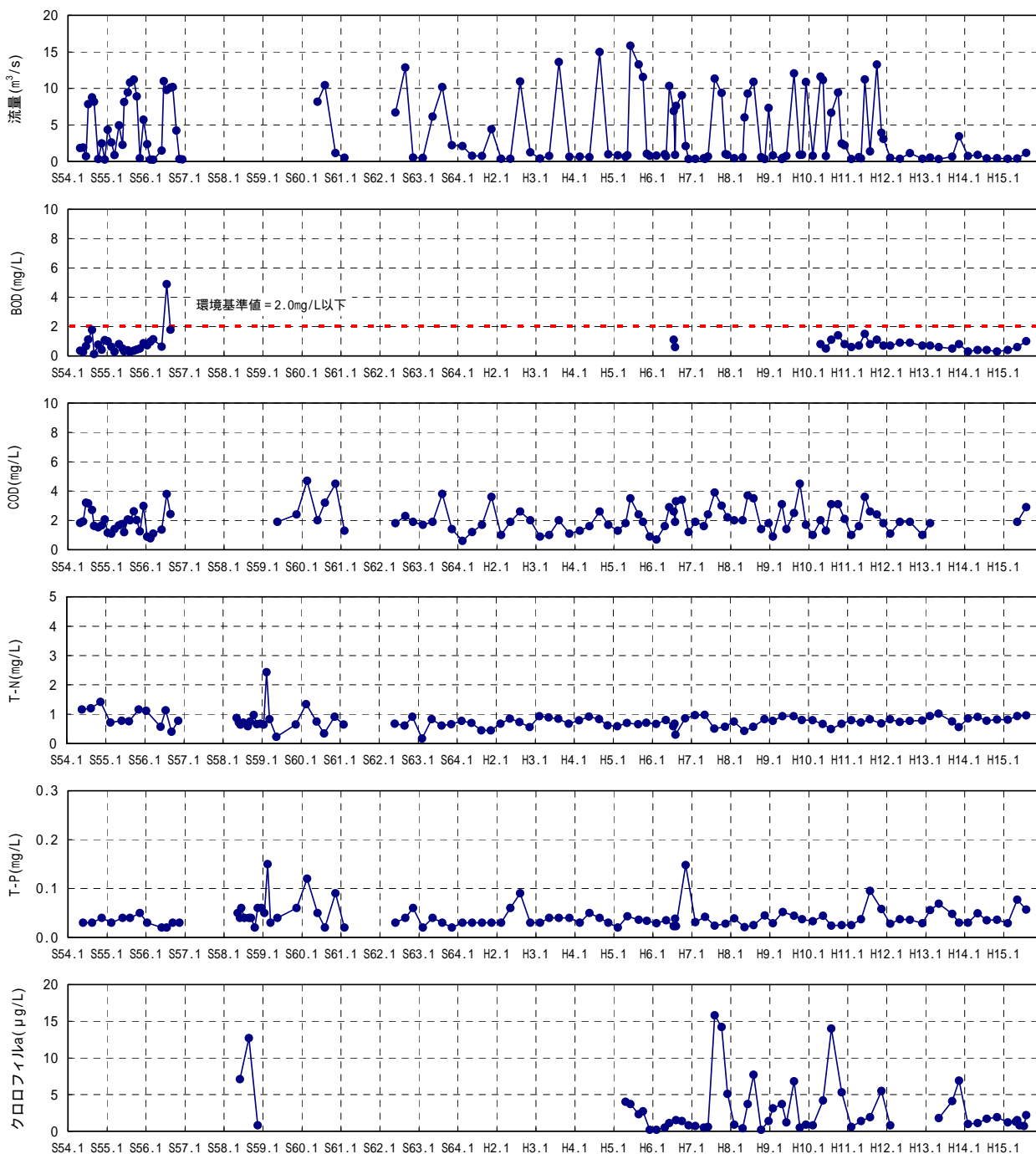
注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2. 調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料: 昭和 54 年度 ~ 63 年度 公共用水域水質測定結果(佐賀県)¹⁾
 平成元年度 ~ 14 年度 公共用水域及び地下水の水質測定結果(佐賀県)²⁾
 をもとに作成

図 4.1.4.1-8 嘉瀬川の流量(北山ダム流入)と水質(北山ダム貯水池地点表層、中層及び底層)の定期調査結果(2/2)



注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 資料:国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発工事事務所資料
 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料
 をもとに作成

図 4.1.4.1-9 嘉瀬川の流量(小関地点)と水質(小関地点)の定期調査結果(1/2)



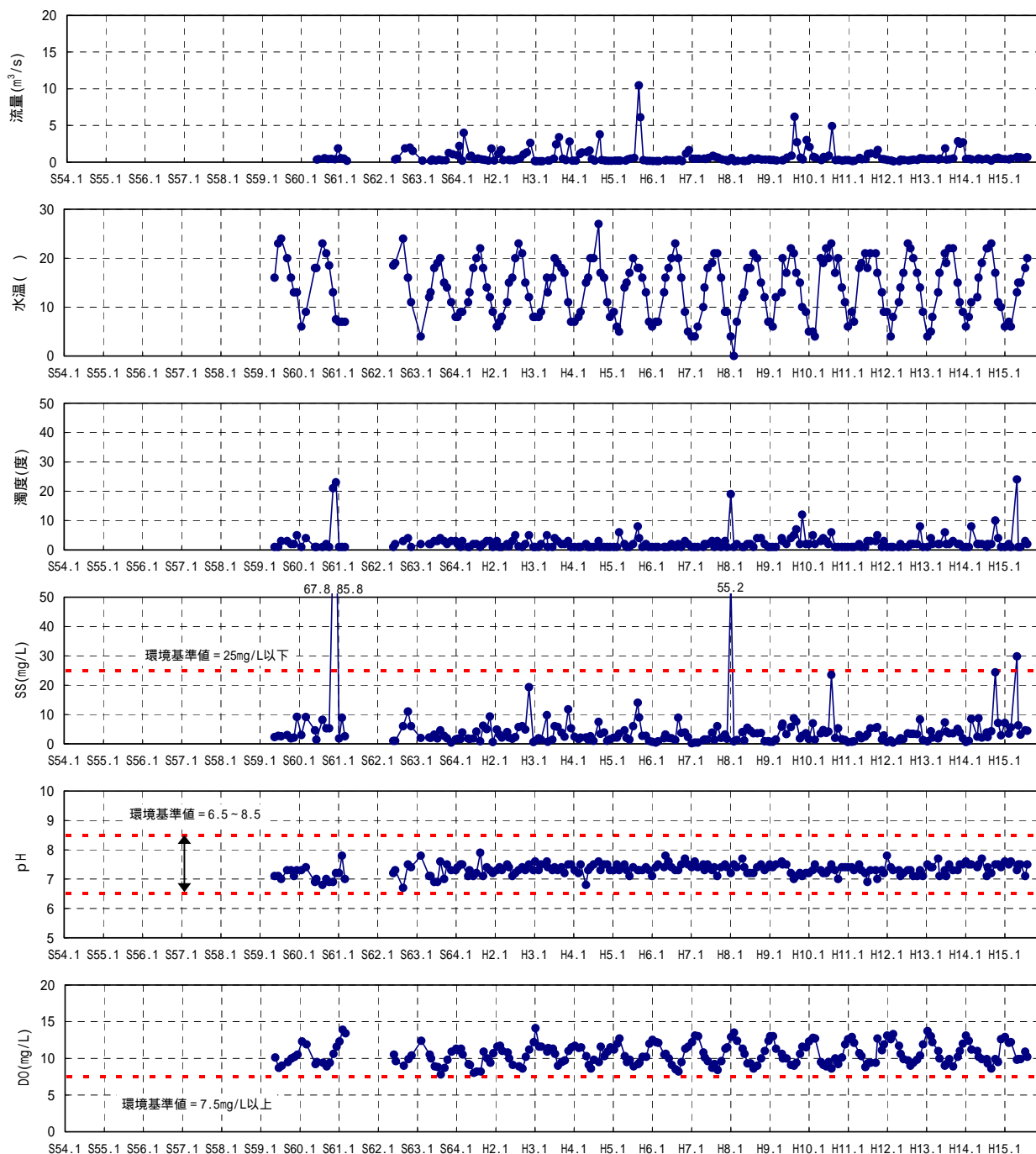
注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。

資料:国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発工事事務所資料

国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料

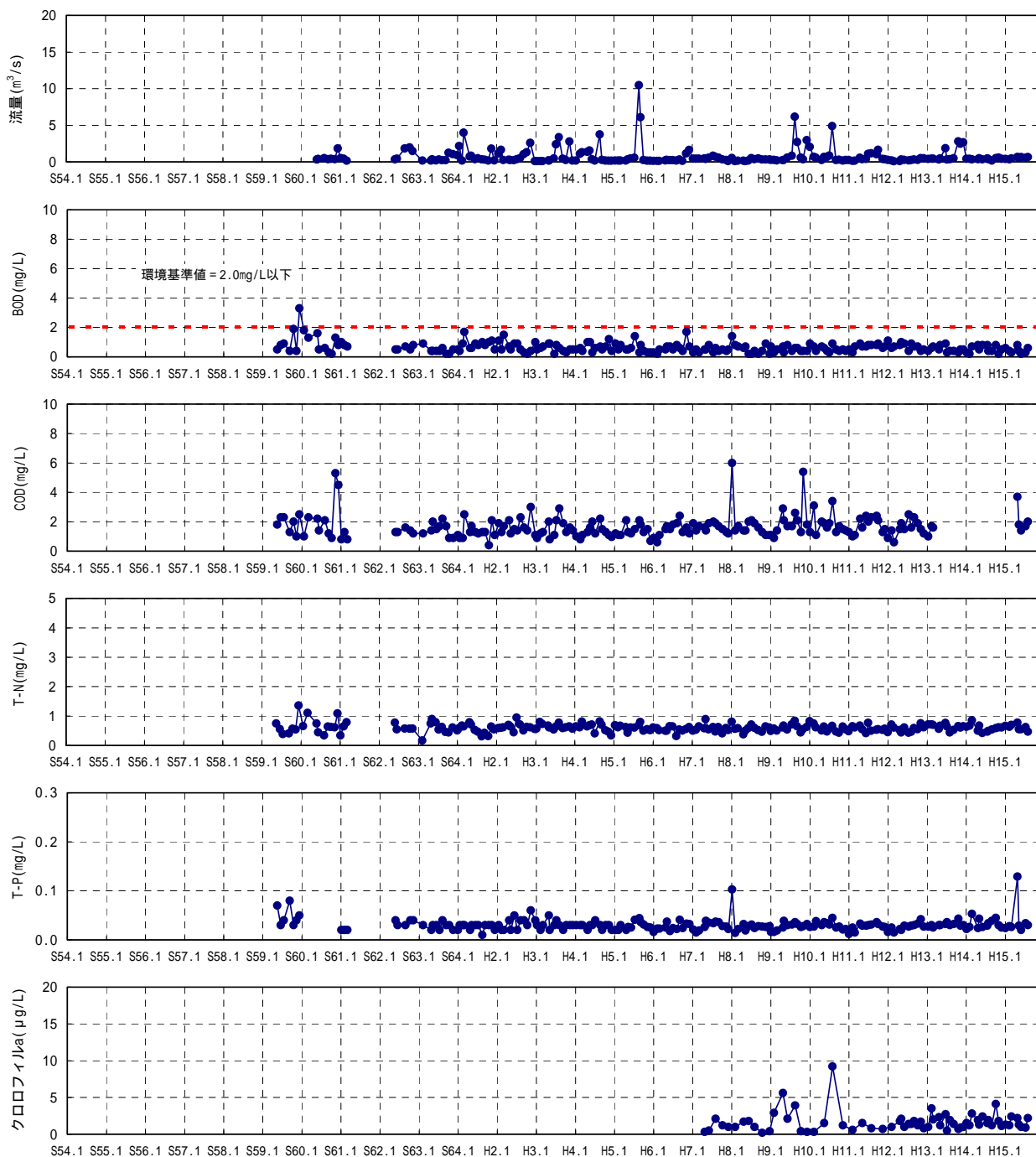
をもとに作成

図 4.1.4.1-9 嘉瀬川の流量(小関地点)と水質(小関地点)の定期調査結果(2/2)



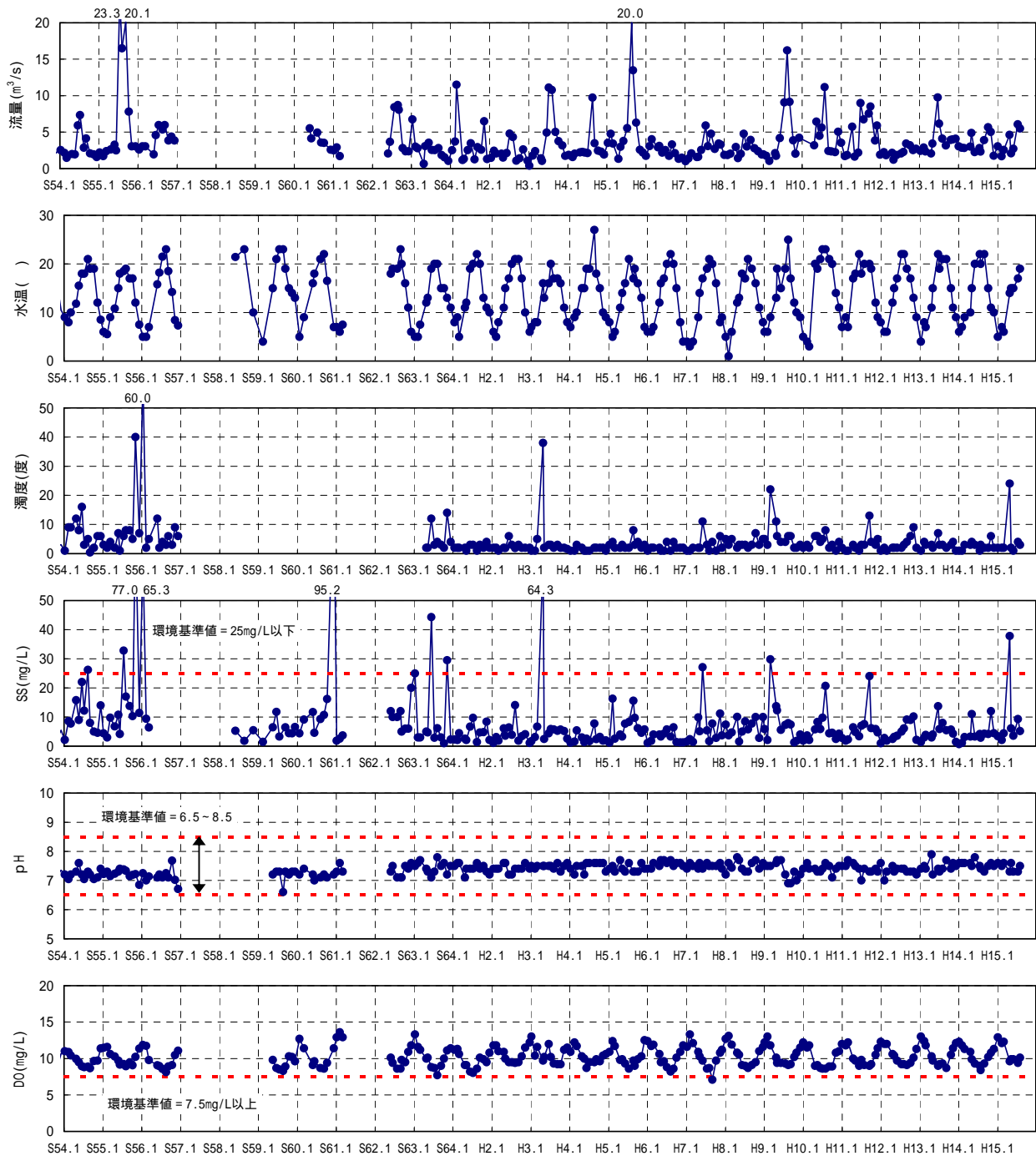
注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 資料:国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発工事事務所資料
 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料
 をもとに作成

図 4.1.4.1-10 嘉瀬川の流量(西畑瀬地点)と水質(西畑瀬地点)の定期調査結果(1/2)



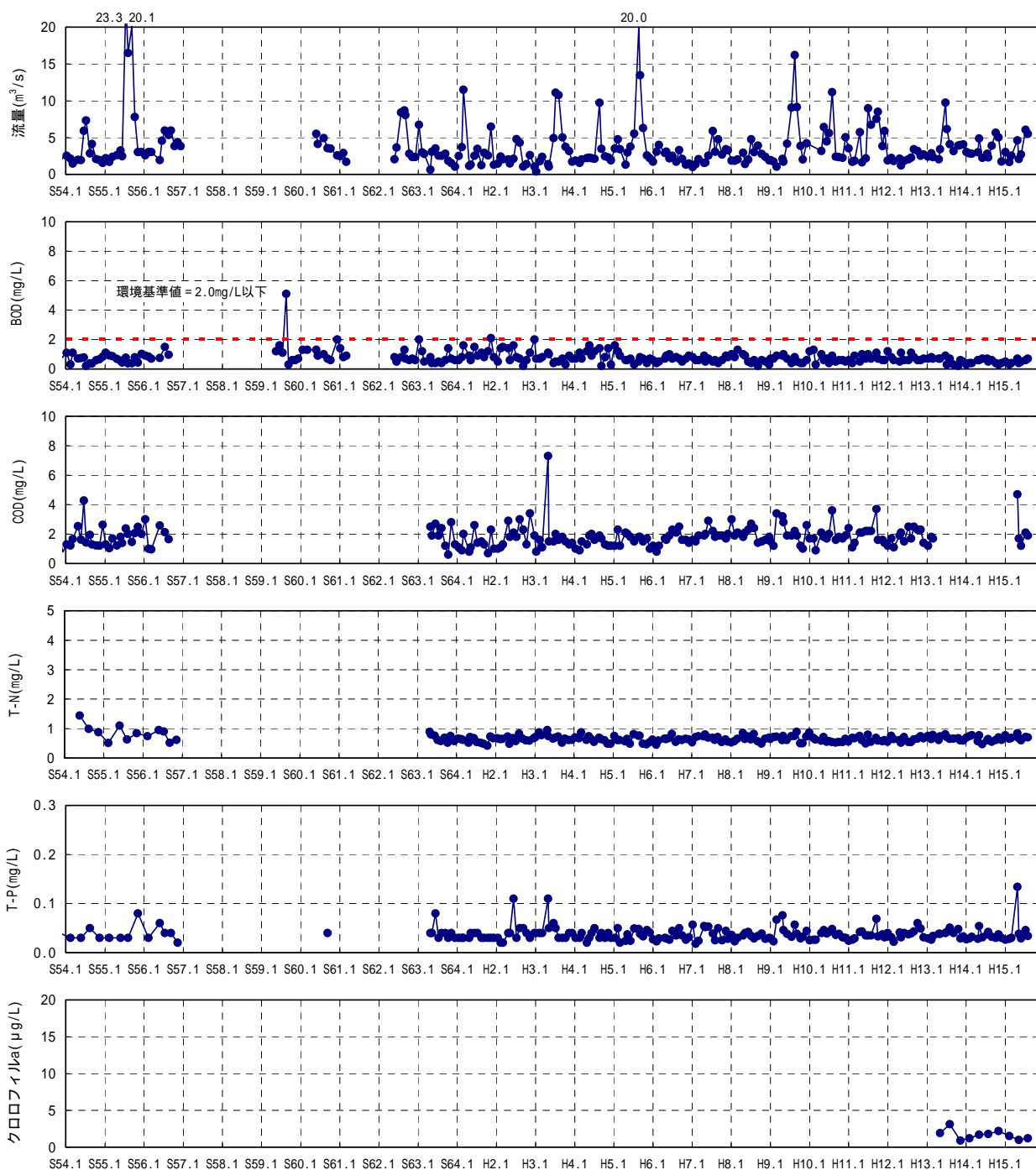
注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 資料:国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発工事事務所資料
 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料
 をもとに作成

図 4.1.4.1-10 嘉瀬川の流量(西畑瀬地点)と水質(西畑瀬地点)の定期調査結果(2/2)



注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 資料:国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発工事事務所資料
 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料
 をもとに作成

図 4.1.4.1-11 嘉瀬川の流量(古湯地点)と水質(古湯地点)の定期調査結果(1/2)



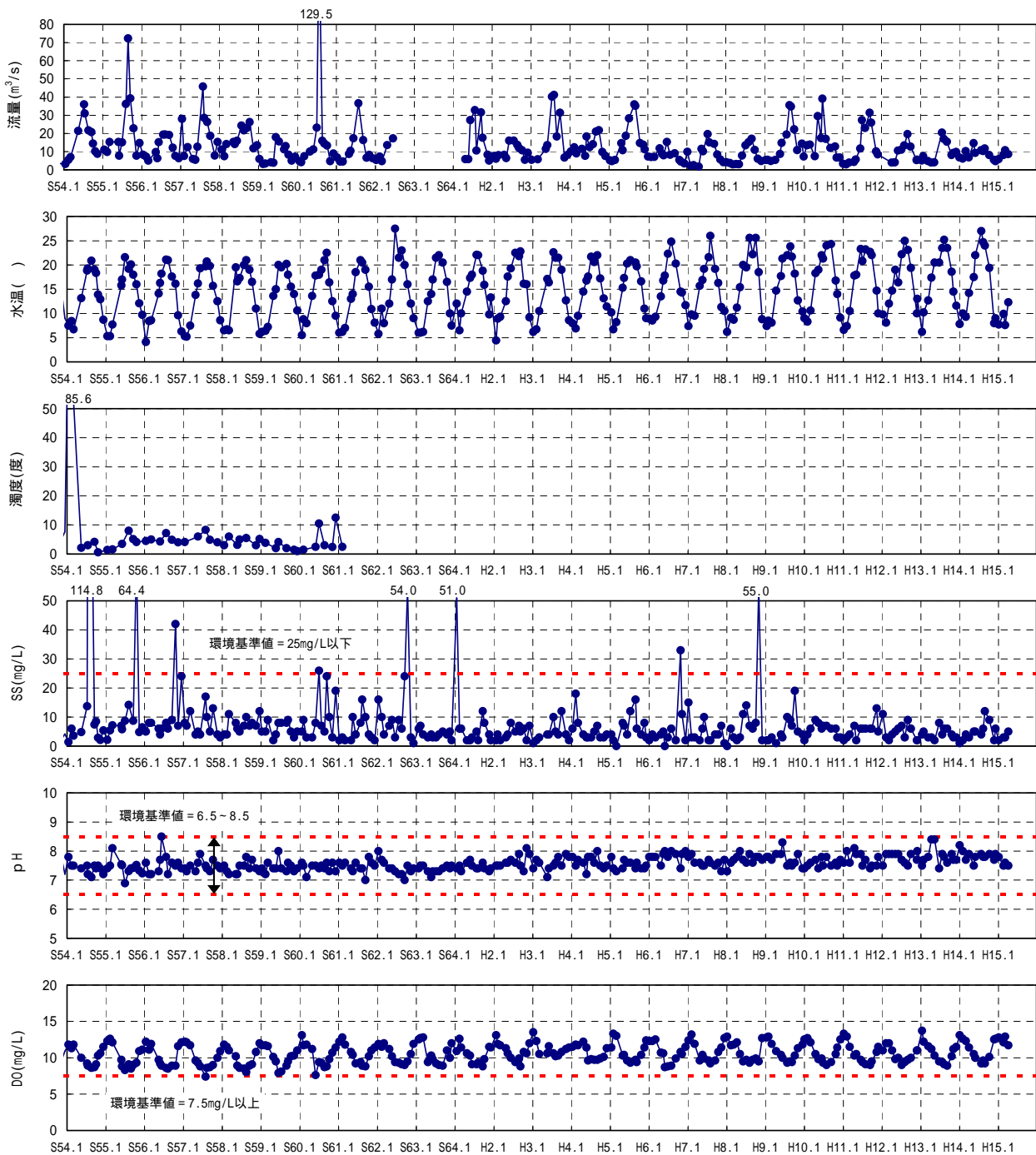
注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。

資料:国土交通省九州地方整備局佐賀河川総合開発工事事務所資料

国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料

をもとに作成

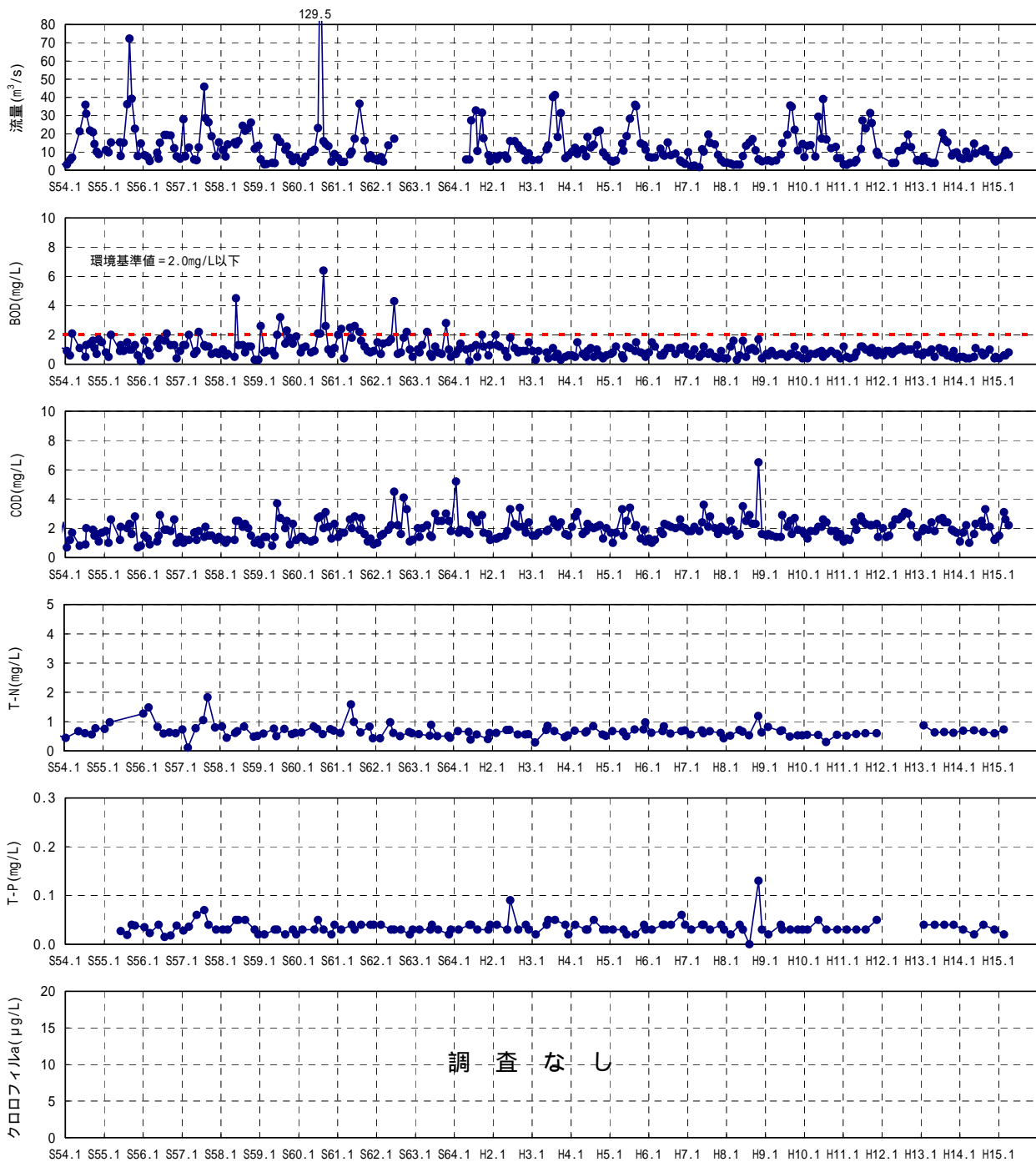
図 4.1.4.1-11 嘉瀬川の流量(古湯地点)と水質(古湯地点)の定期調査結果(2/2)



注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。

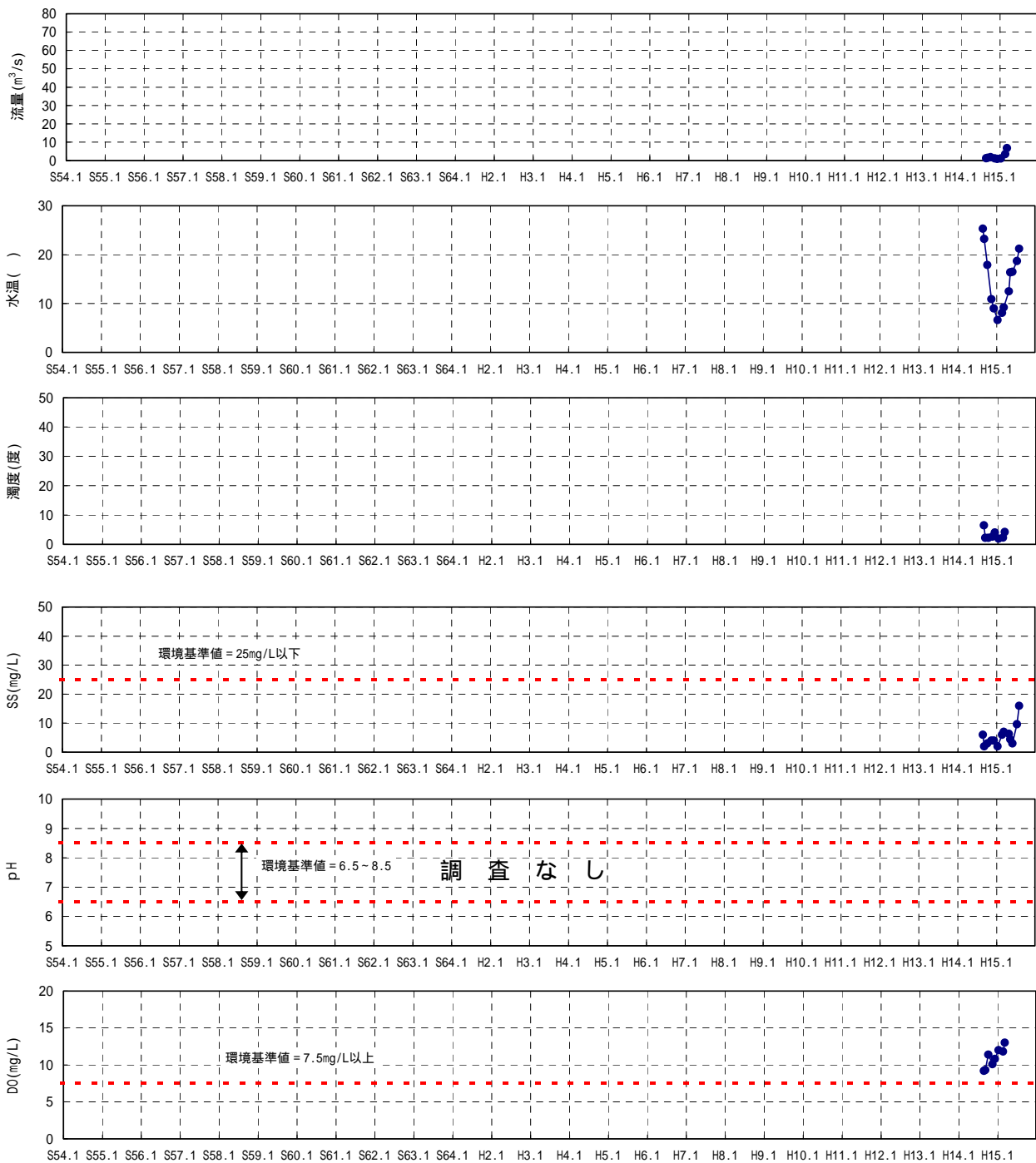
資料:国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-12 嘉瀬川の流量(官人橋地点)と水質(官人橋地点)の定期調査結果(1/2)



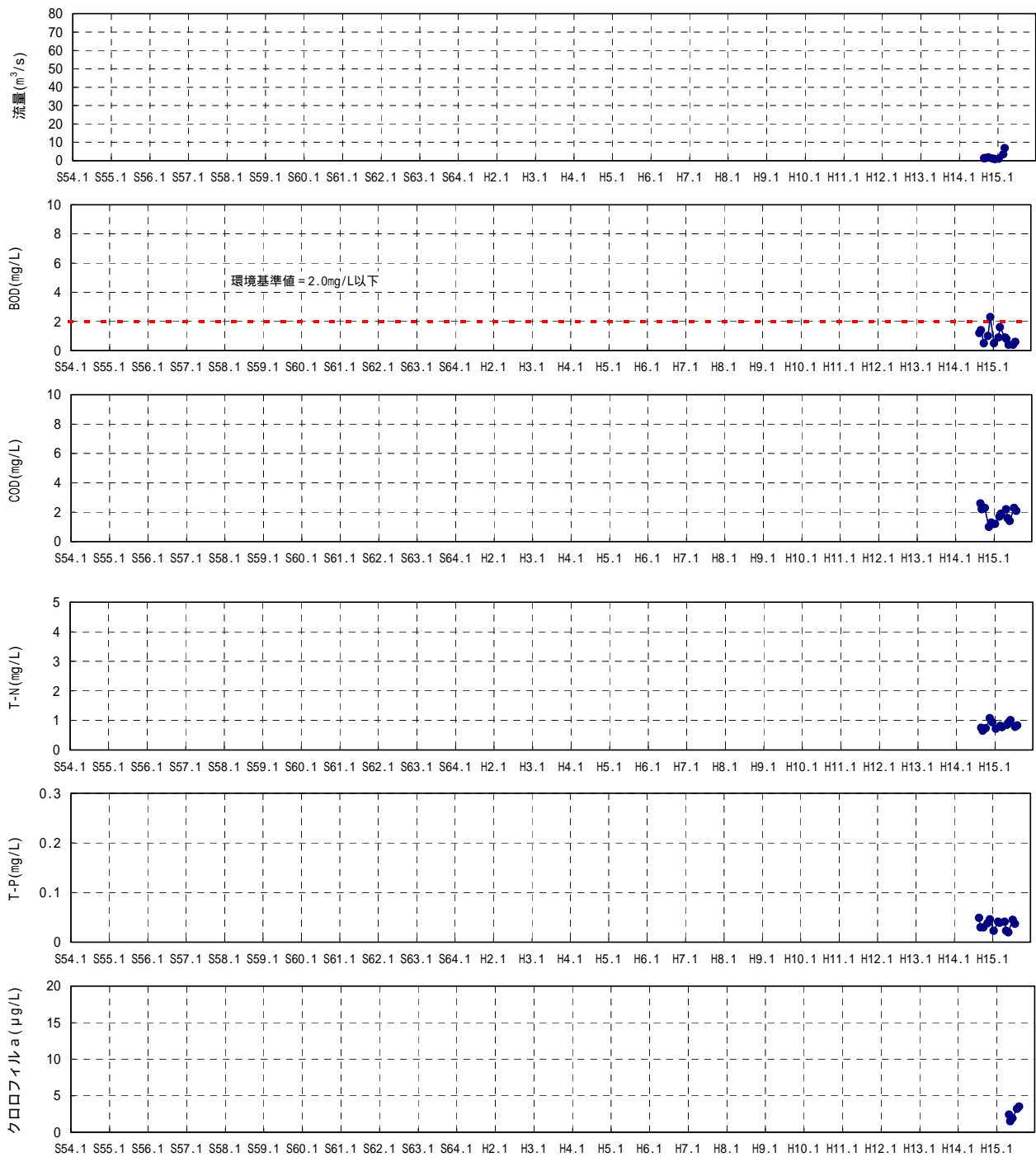
注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2. 調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料: 国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-12 嘉瀬川の流量(官人橋地点)と水質(官人橋地点)の定期調査結果(2/2)



注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2. 調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料: 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

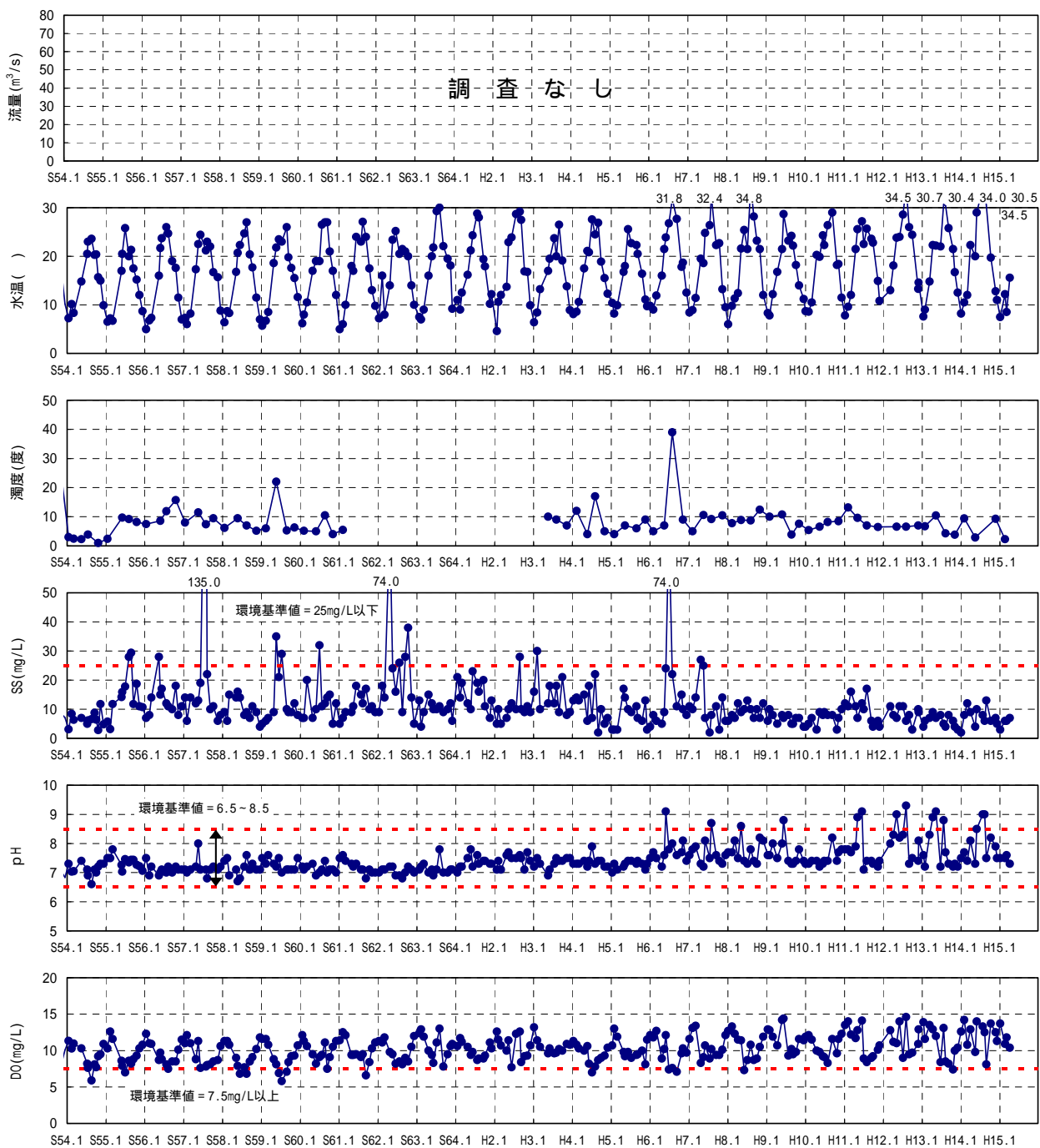
図 4.1.4.1-13 嘉瀬川の流量(石井樋地点)と水質(石井樋地点)の定期調査結果(1/2)



注)流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。

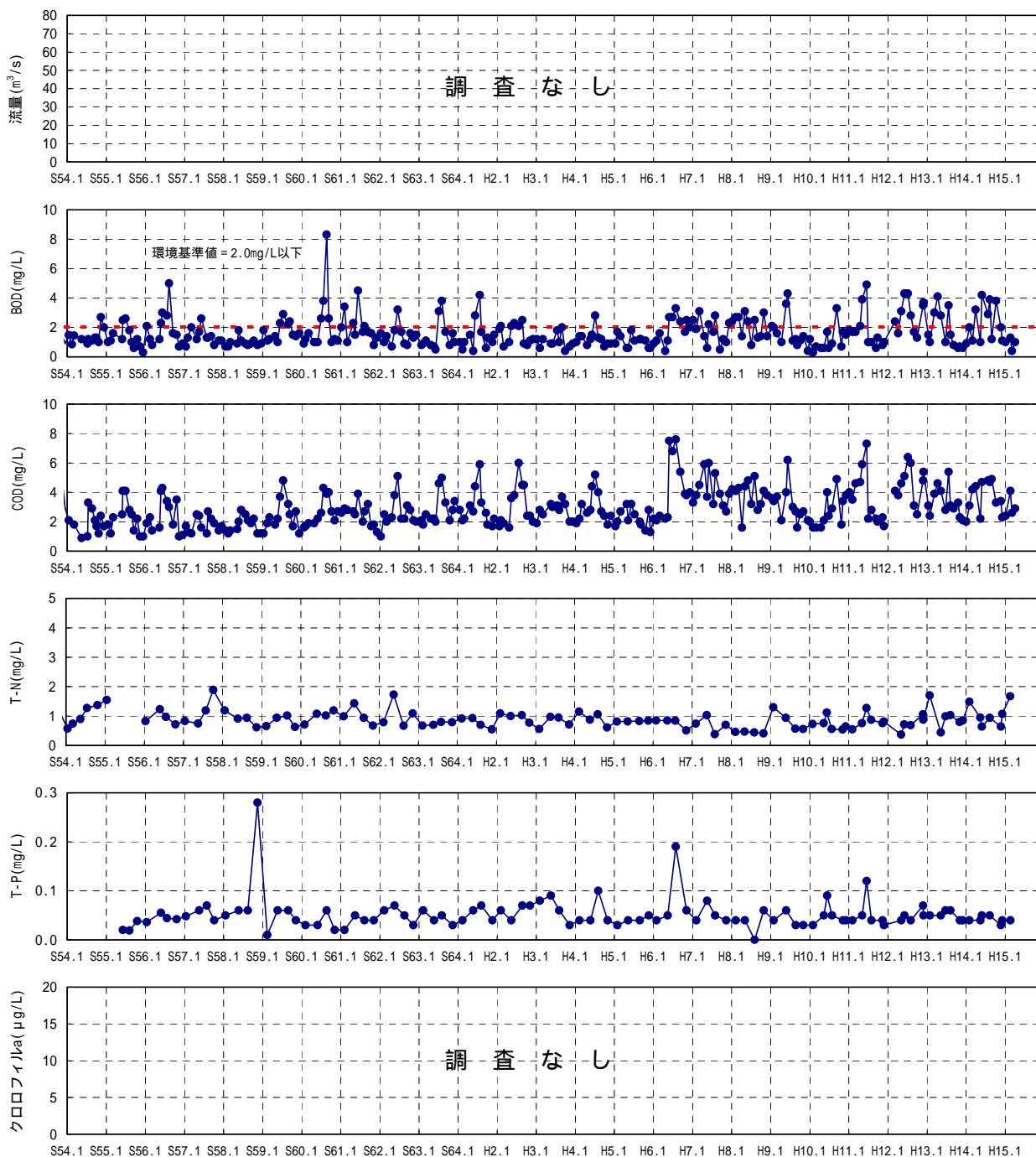
資料:国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-13 嘉瀬川の流量(石井樋地点)と水質(石井樋地点)の定期調査結果(2/2)



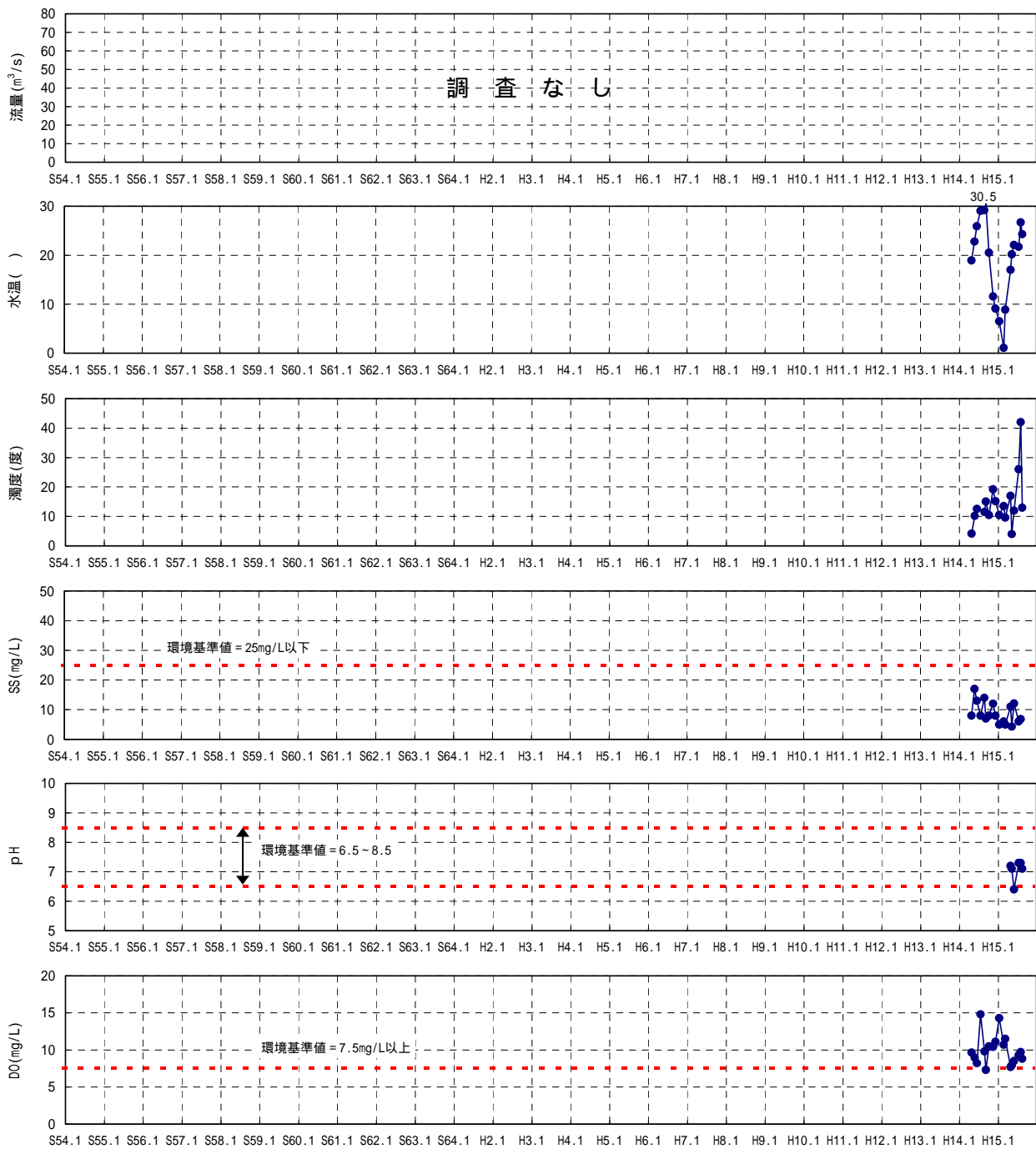
注)1.流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2.調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料:国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-14 嘉瀬川の流量(嘉瀬橋地点)と水質(嘉瀬橋地点)の定期調査結果(1/2)



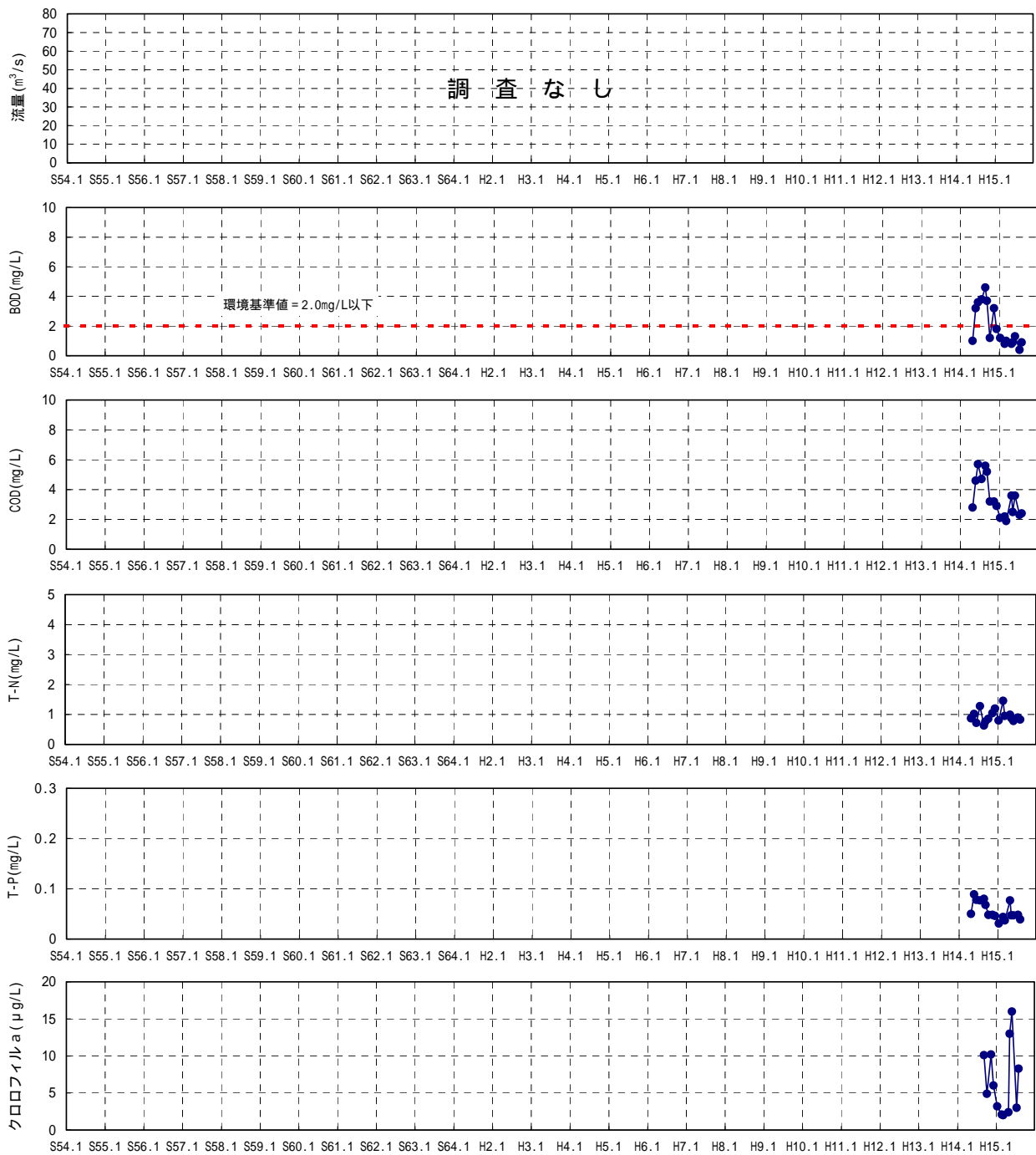
注)1.流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2.調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料:国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-14 嘉瀬川の流量(嘉瀬橋地点)と水質(嘉瀬橋地点)の定期調査結果(2/2)



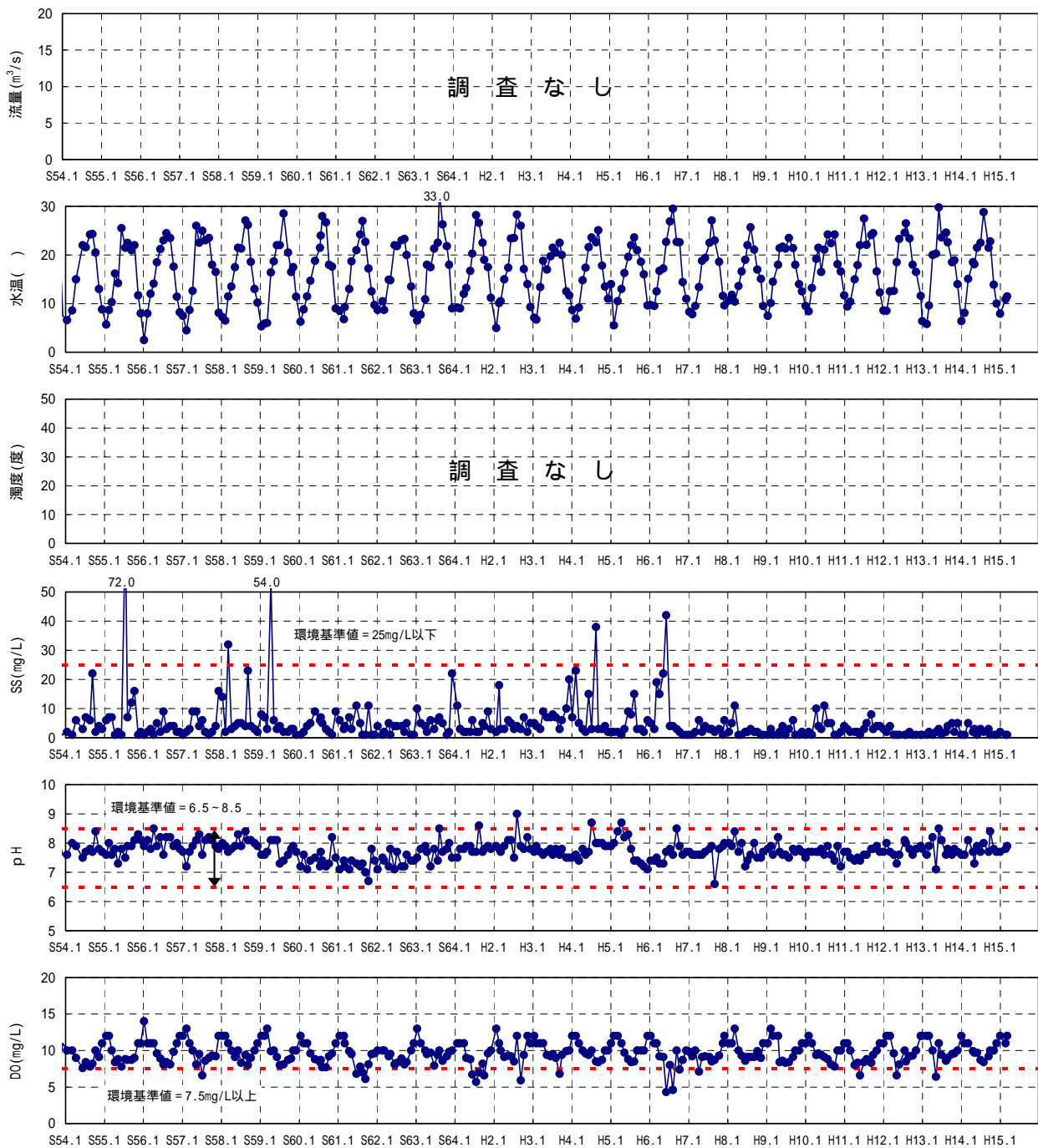
注)1.流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2.調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料:国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-15 嘉瀬川の流量(嘉瀬川大堰地点)と水質(嘉瀬川大堰地点)の定期調査結果(1/2)



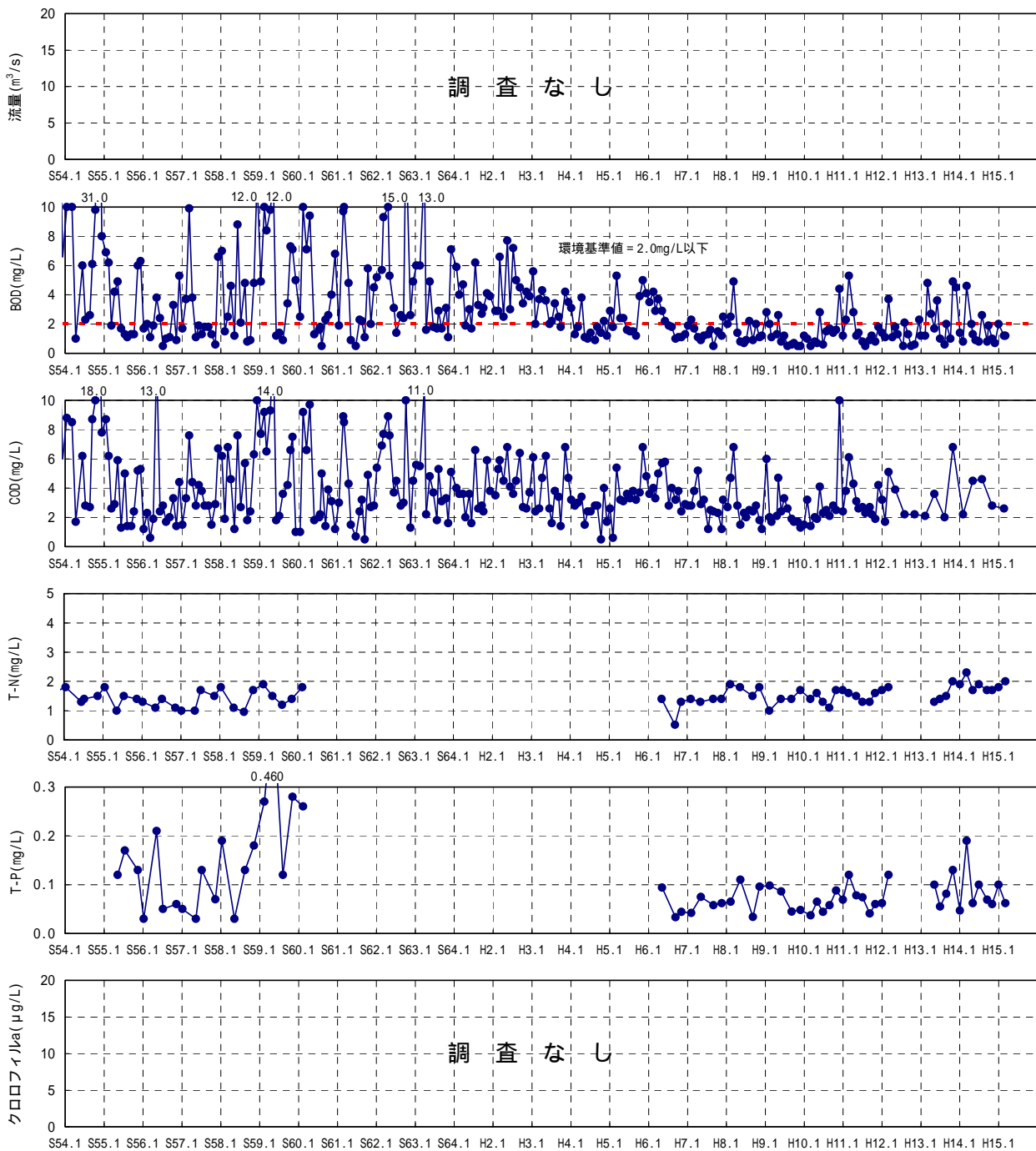
注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2. 調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料: 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-15 嘉瀬川の流量(嘉瀬川大堰地点)と水質(嘉瀬川大堰地点)の定期調査結果(2/2)



注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2. 調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料: 昭和 54 年度 ~ 63 年度 公共用水域水質測定結果(佐賀県)¹⁾
 平成元年度 ~ 14 年度 公共用水域及び地下水の水質測定結果(佐賀県)²⁾
 をもとに作成

図 4.1.4.1-16 祇園川の流量(彦島橋地点)と水質(彦島橋地点)の定期調査結果(1/2)



注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。

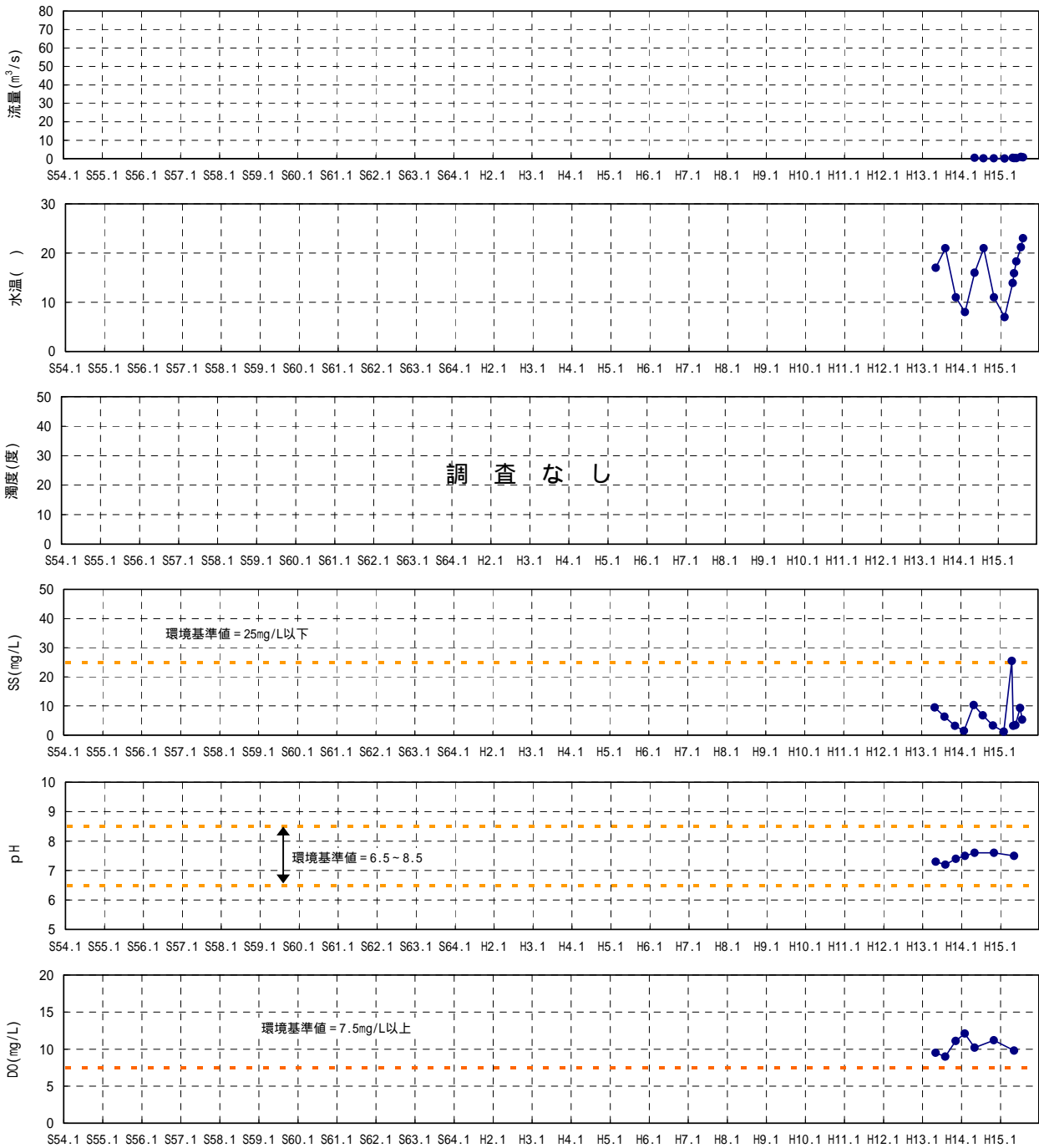
2. 調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。

資料: 昭和 54 年度 ~ 63 年度 公共用水域水質測定結果(佐賀県)¹⁾

平成元年度 ~ 14 年度 公共用水域及び地下水の水質測定結果(佐賀県)²⁾

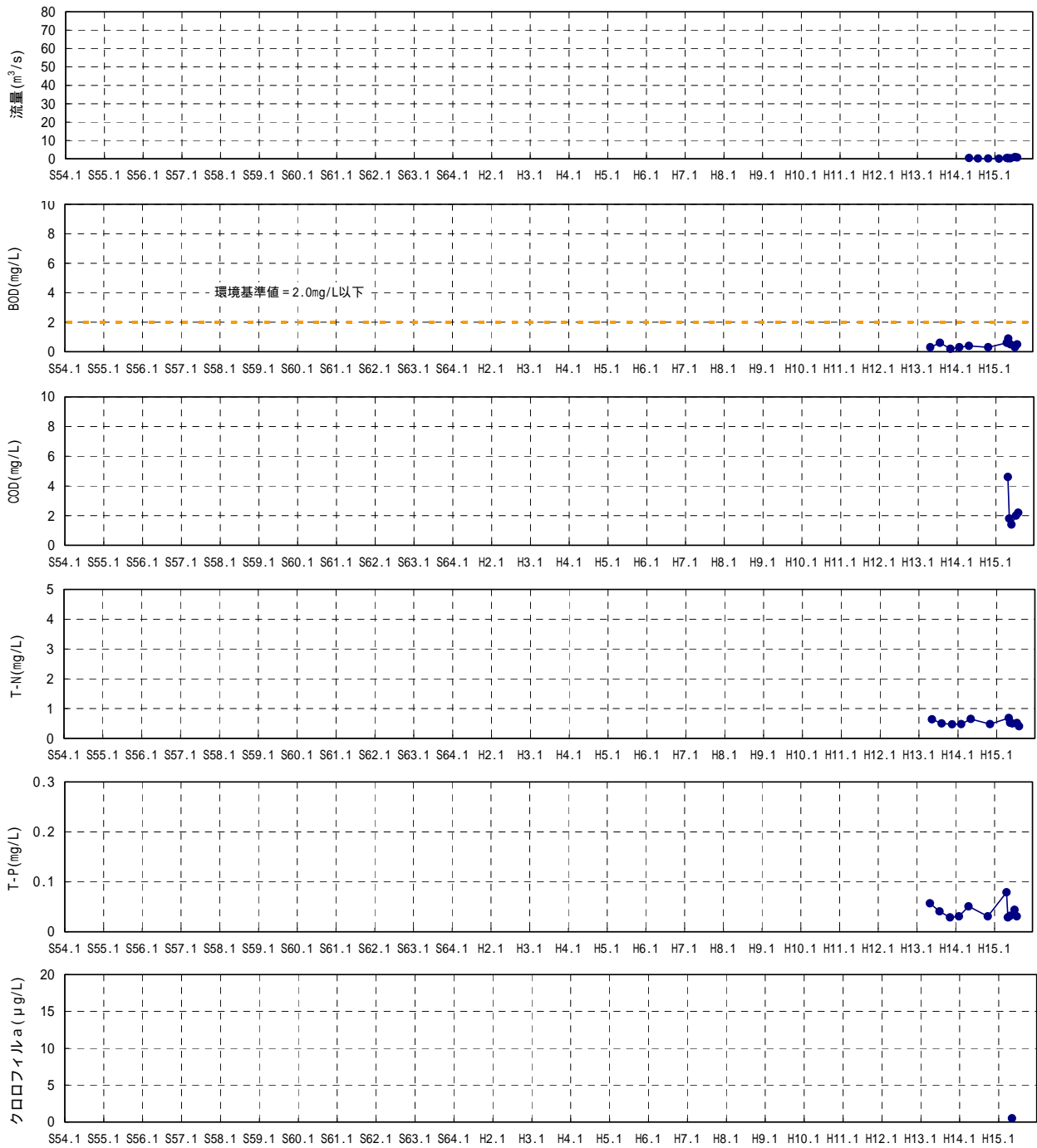
をもとに作成

図 4.1.4.1-16 祇園川の流量(彦島橋地点)と水質(彦島橋地点)の定期調査結果(2/2)



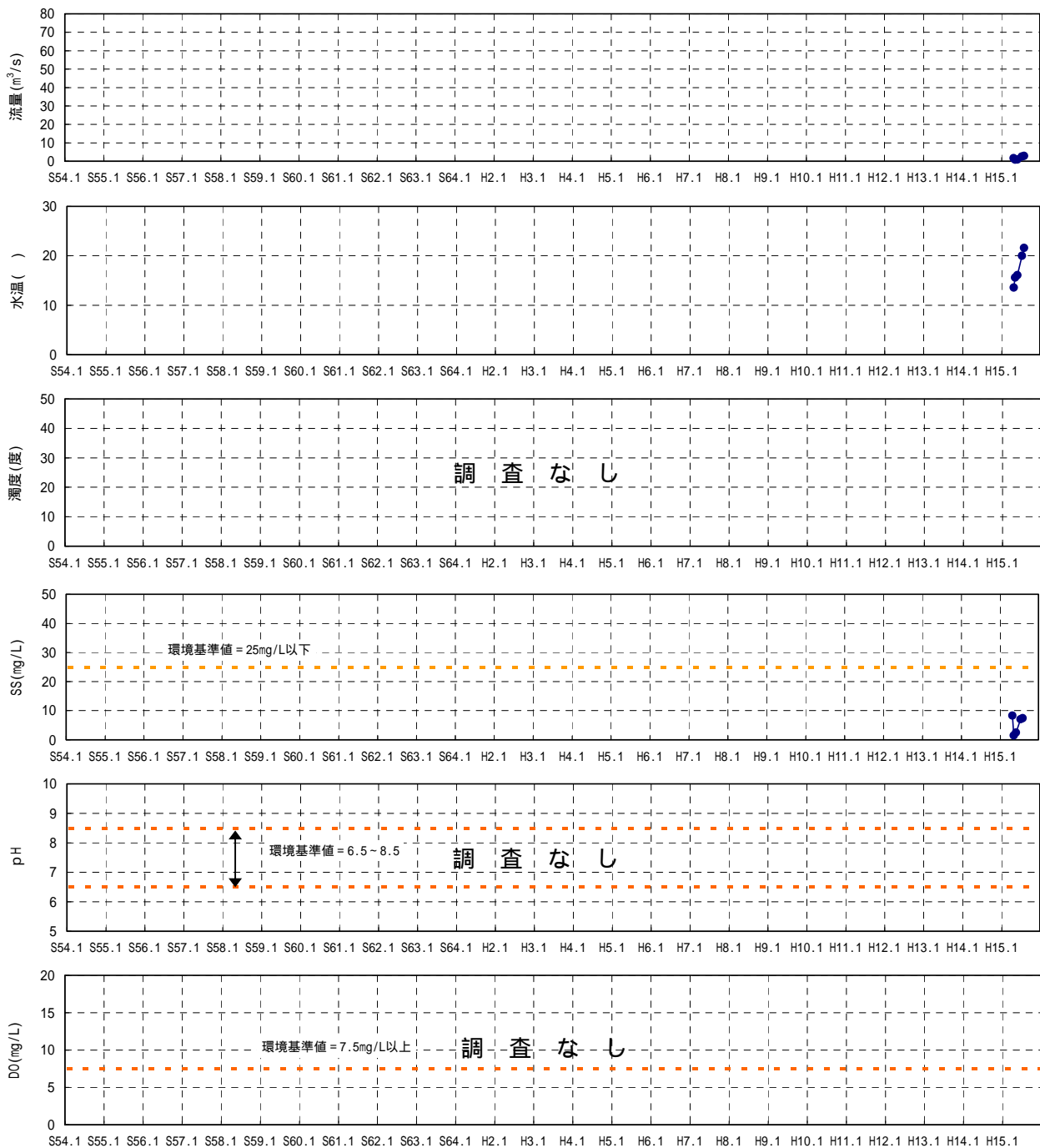
注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2. 環境基準の指定はないが、参考として河川 A 類型を表示した。
 3. 調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料: 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-17 貝野川の流量(貝野川地点)と水質(貝野川地点)の定期調査結果(1/2)



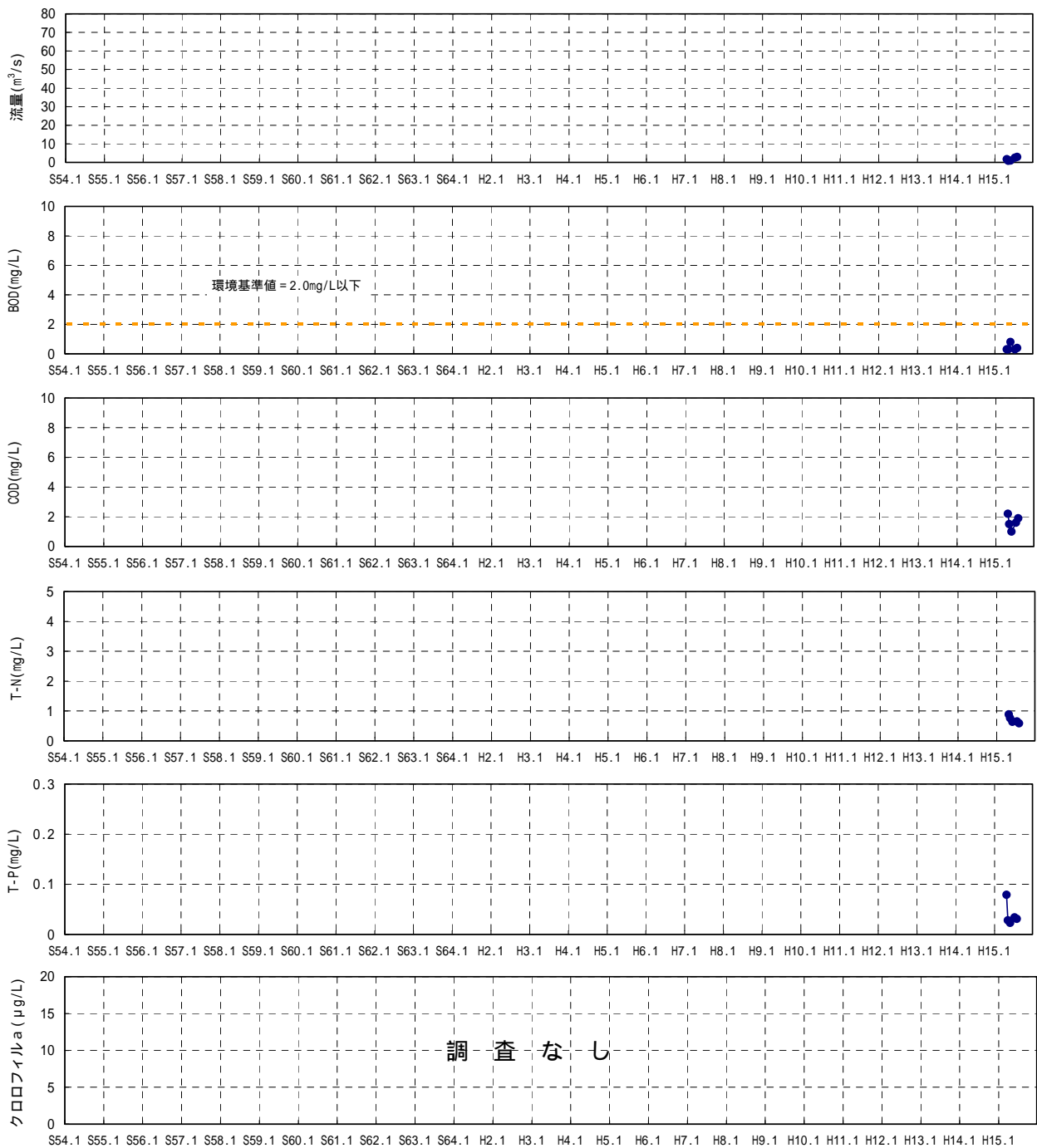
注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2. 環境基準の指定はないが、参考として河川 A 類型を表示した。
 資料: 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-17 貝野川の流量(貝野川地点)と水質(貝野川地点)の定期調査結果(2/2)



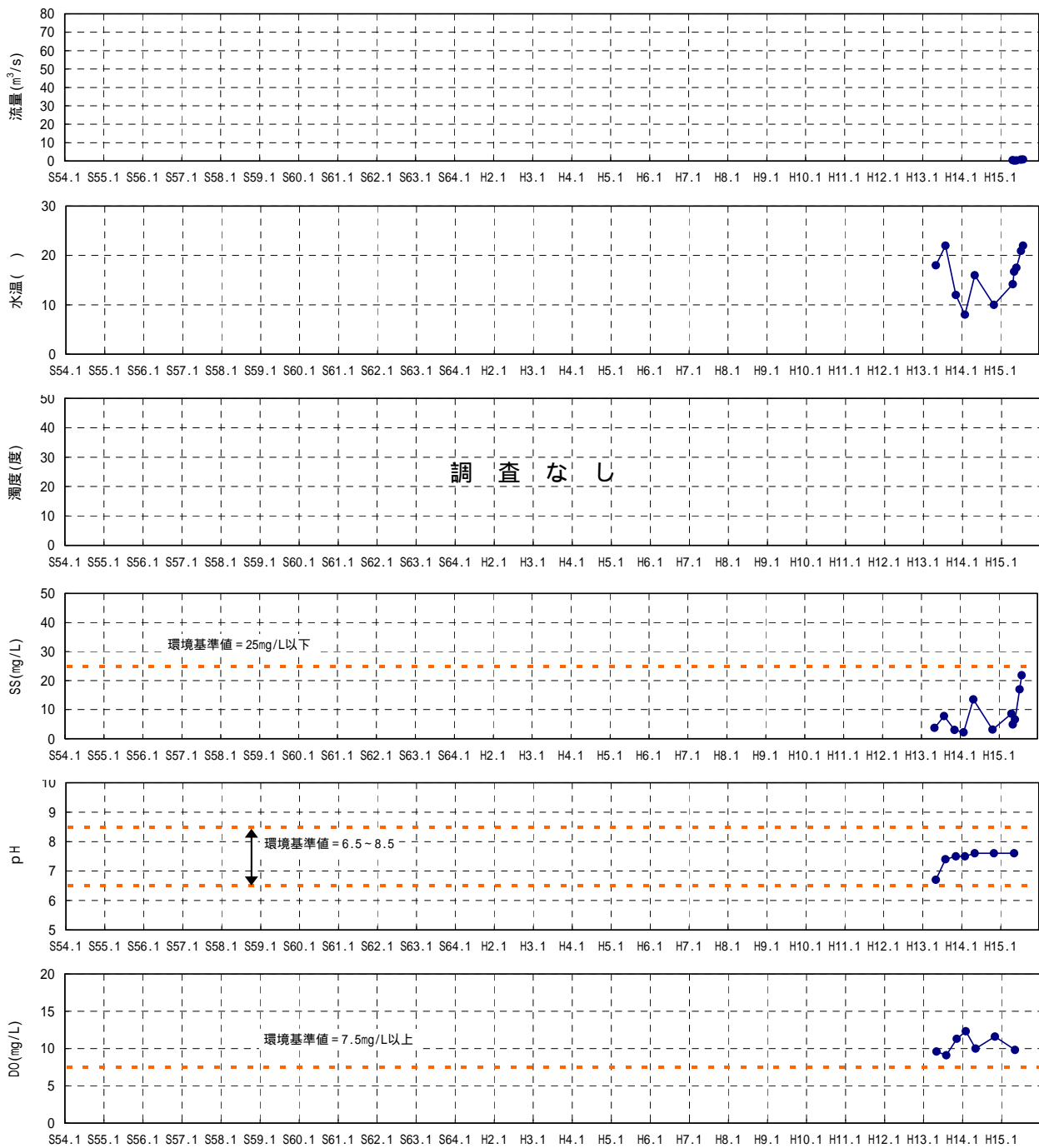
注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2. 環境基準の指定はないが、参考として河川A類型を表示した。
 3. 調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料: 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-18 天河川の流量(天河川地点)と水質(天河川地点)の定期調査結果(1/2)



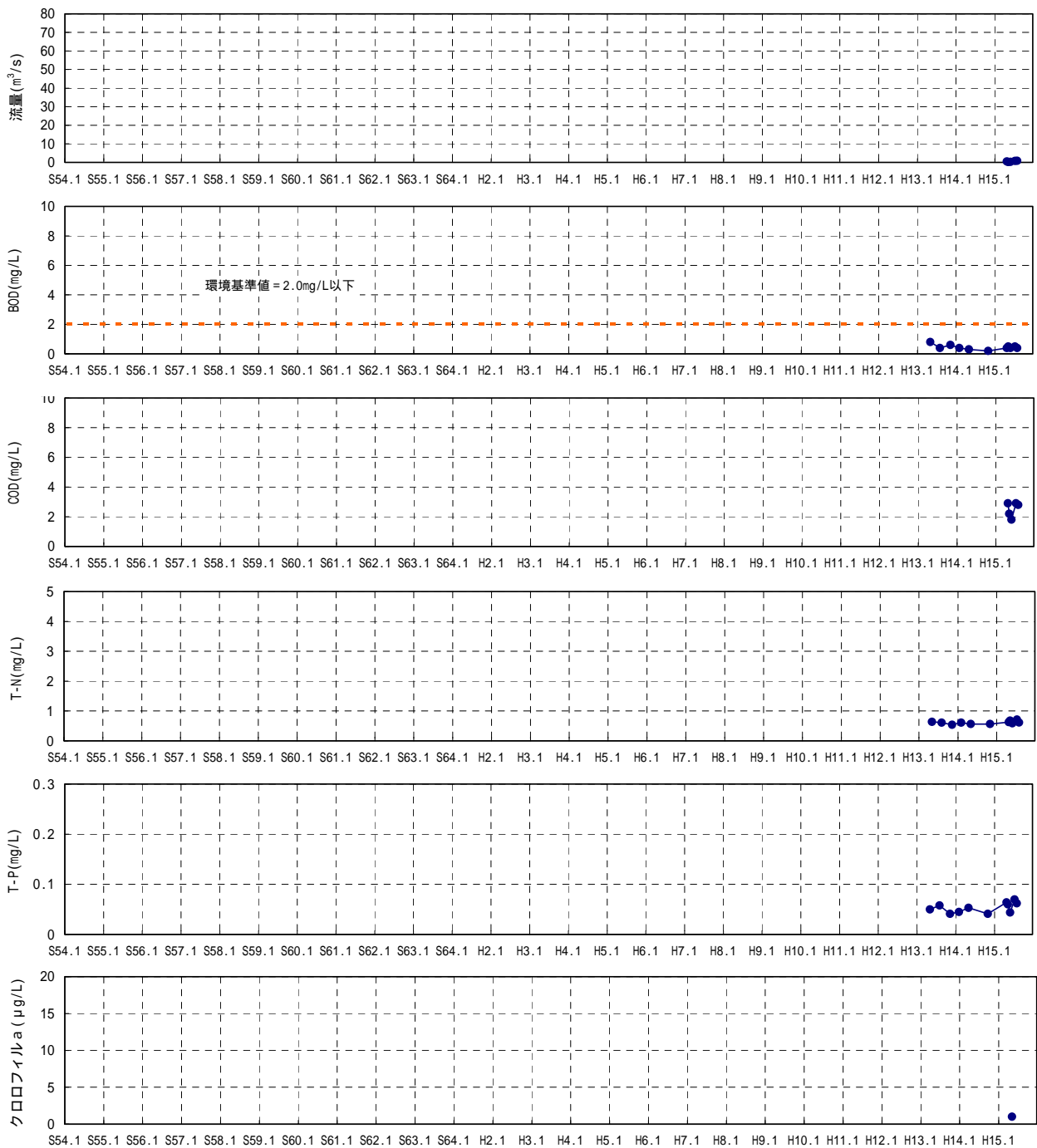
注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2. 環境基準の指定はないが、参考として河川 A 類型を表示した。
 3. 調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料: 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-18 天河川の流量(天河川地点)と水質(天河川地点)の定期調査結果(2/2)



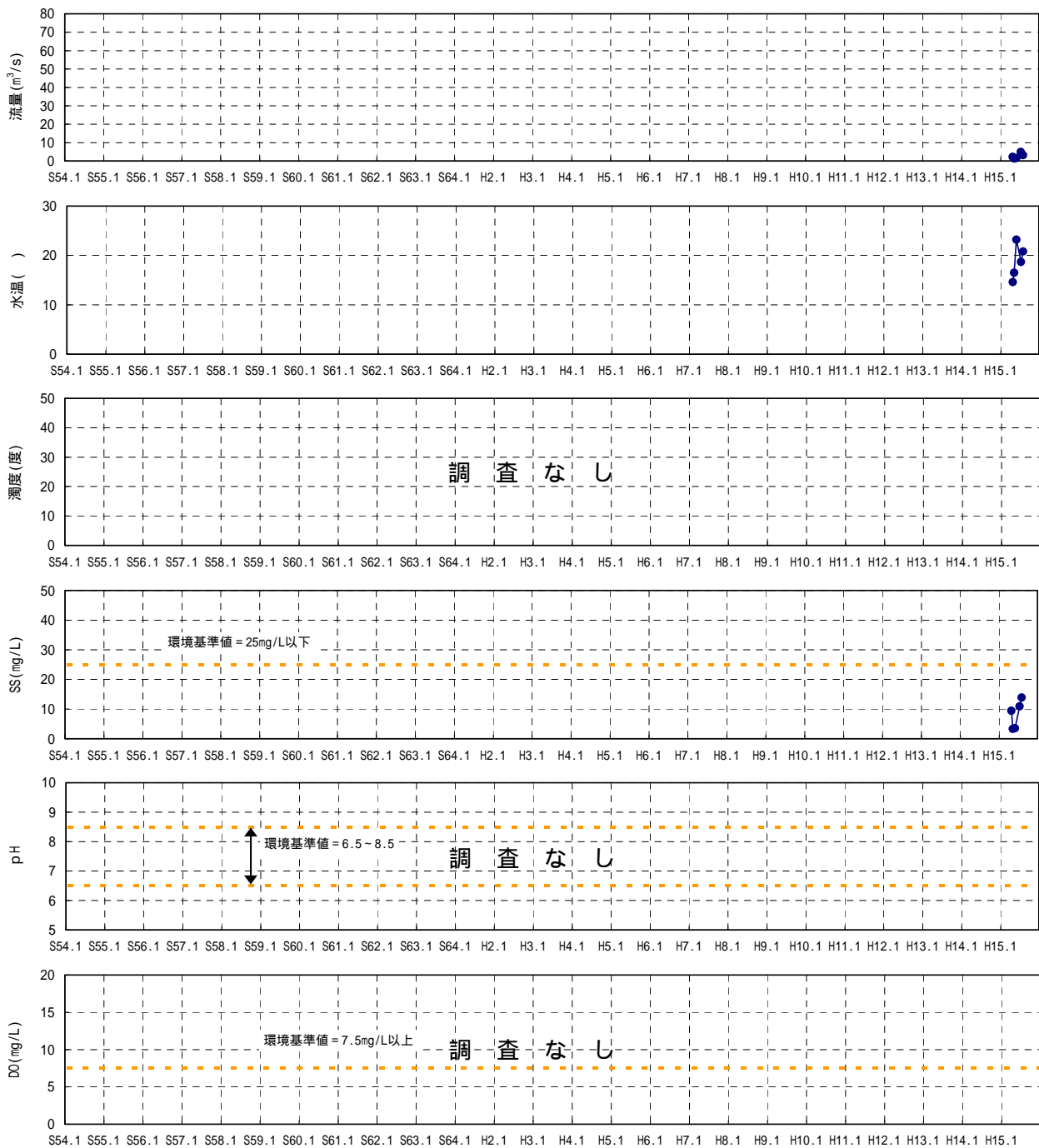
注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2. 環境基準の指定はないが、参考として河川A類型を表示した。
 3. 調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料: 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-19 小副川川の流量(小副川地点)と水質(小副川地点)の定期調査結果(1/2)



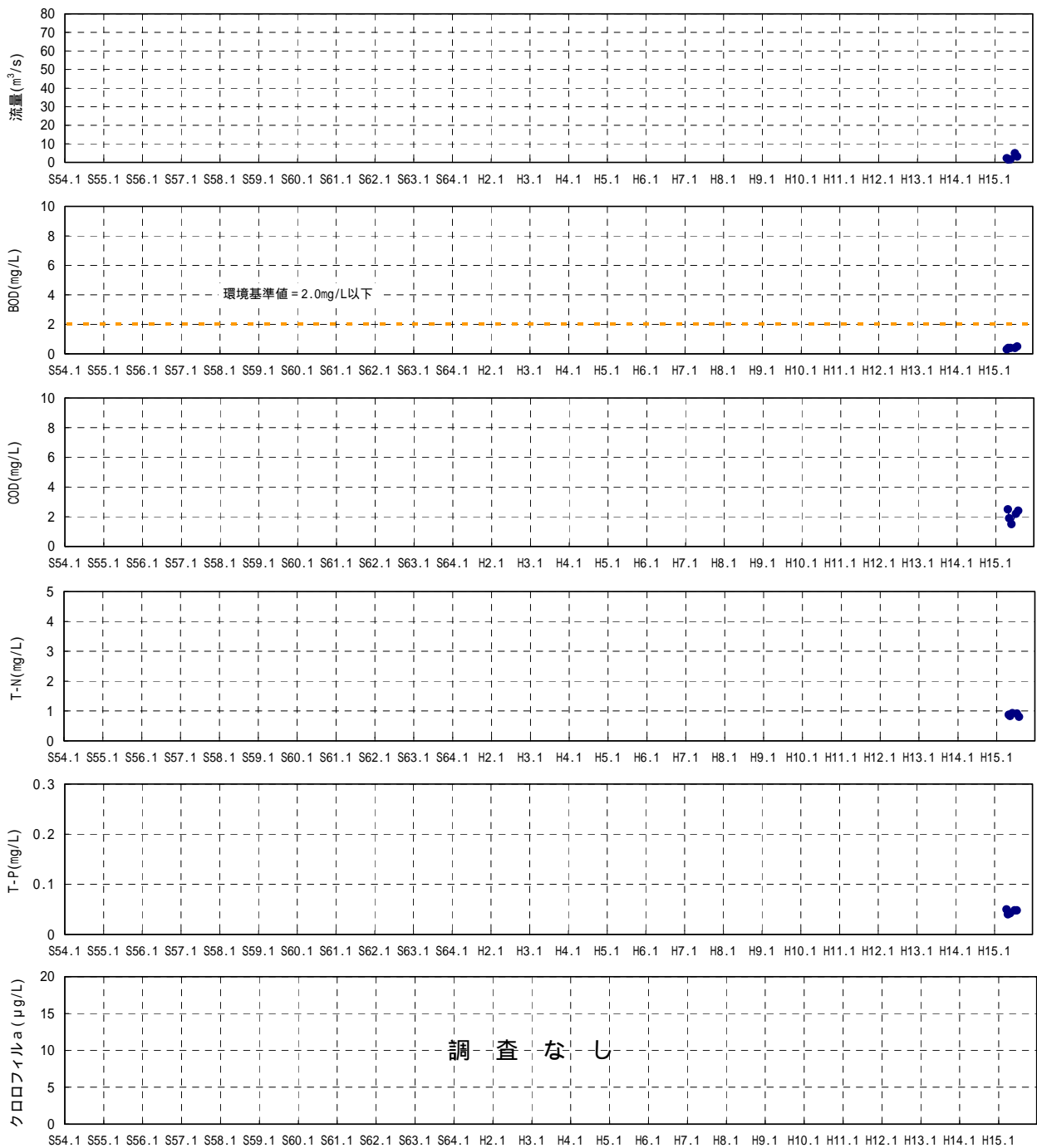
注)1.流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2.環境基準の指定はないが、参考として河川A類型を表示した。
 資料:国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-19 小副川川の流量(小副川地点)と水質(小副川地点)の定期調査結果(2/2)



注)1.流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2.環境基準の指定はないが、参考として河川A類型を表示した。
 3.調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料:国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-20 名尾川の流量(名尾川地点)と水質(名尾川地点)の定期調査結果(1/2)



注)1. 流量は、水質の定期調査の実施日の値を示す。
 2. 環境基準の指定はないが、参考として河川 A 類型を表示した。
 3. 調査なしとは、その項目の調査が実施されていないことを示す。
 資料: 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

図 4.1.4.1-20 名尾川の流量(名尾川地点)と水質(名尾川地点)の定期調査結果(2/2)

ii) 高水時調査の結果

ア) 神水川の中原地点

平成7年～9年、11年及び13年～15年における高水時の最大値の範囲を示すと、SSは404.0mg/L～2,800.0mg/L、濁度は100.0度～970.0度、BODは平成14年～15年に調査しており、2.0mg/L～2.9mg/L、CODは平成7年～9年、11年及び14年～15年に調査しており、16.3mg/L～456.0mg/L、全窒素は1.24mg/L～6.79mg/L、全リンは0.311mg/L～1.490mg/L、流量は平成7年～9年、11年及び14年～15年に調査しており、17.35m³/L～54.76m³/Lである。

イ) 浦川の浦川地点

平成14年～15年における高水時の最大値の範囲を示すと、SSは303.0mg/L～409.0mg/L、BODは1.4mg/L～1.7mg/L、CODは21.0mg/L～30.7mg/L、全窒素は2.15mg/L～2.47mg/L、全リンは0.376mg/L～0.430mg/L、流量は平成15年の調査で、最大値は12.26m³/sである。

ウ) 大串川の大串川地点

平成14年～15年における高水時の最大値の範囲を示すと、SSは718.0mg/L～1,120.0mg/L、BODは1.9mg/L～2.0mg/L、CODは25.7mg/L～45.7mg/L、全窒素は2.10mg/L～2.48mg/L、全リンは0.619mg/L～0.855mg/L、流量は29.23m³/s～35.67m³/sである。

エ) 栗並川の栗並川地点

平成14年～15年における高水時の最大値の範囲を示すと、SSは379.0mg/L～591.0mg/L、BODは1.5mg/L～2.1mg/L、CODは10.7mg/L～21.1mg/L、全窒素は1.66mg/L～1.76mg/L、全リンは0.360mg/L～0.447mg/L、流量は6.08m³/s～7.01m³/sである。

オ) 嘉瀬川の詰ノ瀬地点

平成14年～15年における高水時の最大値の範囲を示すと、SSは208.0mg/L～586.0mg/L、濁度は平成14年のみ調査しており、最大値は145.8度、BODは平成14

年に調査しており、最大値は1.8mg/L、CODは18.5mg/L～27.4mg/L、全窒素は2.10mg/L～2.30mg/L、全リンは0.337mg/L～0.637mg/L、流量は11.99m³/s～30.47m³/sである。

カ) 初瀬川の陣の内地点

平成14年～15年における高水時の最大値の範囲を示すと、SSは65.4mg/L～93.0mg/L、濁度は平成14年に調査しており、最大値は105.3度、BODは平成14年に調査しており、最大値は1.0mg/L、CODは7.7mg/L～13.8mg/L、全窒素は1.06mg/L～1.81mg/L、全リンは0.096mg/L～0.155mg/L、流量は7.07m³/s～15.47m³/sである。

キ) 嘉瀬川の西畑瀬地点

昭和62年～平成5年、7年～9年、11年及び13年～15年における高水時の最大値の範囲を示すと、SSは500.0mg/L～2,420.0mg/L、濁度は平成13年～15年に調査しており、417.0度～660.0度、BODは平成13年～15年に調査しており、2.7mg/L～3.2mg/L、CODは昭和62年～平成5年、7年～9年、11年及び14年～15年に調査しており、23.9mg/L～362.0mg/L、全窒素は0.87mg/L～6.77mg/L、全リンは0.450mg/L～2.300mg/Lである。

ク) 貝野川の貝野川地点

平成15年における高水時の最大値を示すと、SSは152.0mg/L、BODは3.3mg/L、CODは13.5mg/L、全窒素は1.41mg/L、全リンは0.192mg/L、流量は6.98m³/sである。

ケ) 天河川の天河川地点

平成15年における高水時の最大値を示すと、SSは132.0mg/L、BODは1.5mg/L、CODは10.4mg/L、全窒素は1.25mg/L、全リンは0.134mg/L、流量は28.05m³/sである。

コ) 小副川川の小副川地点

平成15年における高水時の最大値を示すと、SSは443.0mg/L、BODは1.1mg/L、CODは17.6mg/L、全窒素は1.79mg/L、全リンは0.314mg/L、流量は7.14m³/sである。

サ) 名尾川の名尾川地点

平成15年における高水時の最大値を示すと、SSは430.0mg/L、BODは1.4mg/L、CODは20.6mg/L、全窒素は2.11mg/L、全リンは0.580mg/L、流量は38.51m³/sである。

シ) 祇園川の深町地点

平成14年における高水時の最大値を示すと、SSは498.0mg/L、濁度は607.4度、BODは2.3mg/L、CODは24.9mg/L、全窒素は3.76mg/L、全リンは0.799mg/Lである。

表 4.1.4.1-20 高水時調査の結果(1/5)

地点名		神水川の中原地点					
		平成7年			平成8年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	30.43	6.28	14.28	23.26	9.33	15.51
水温		-	-	-	-	-	-
SS	mg/L	873.0	48.0	328.9	423.0	107.0	232.0
BOD	mg/L	-	-	-	-	-	-
COD	mg/L	96.6	5.6	32.7	16.3	7.5	11.2
T-N	mg/L	3.00	0.97	1.53	1.24	1.05	1.12
T-P	mg/L	0.923	0.106	0.399	0.311	0.101	0.186
濁度	度	490.0	24.0	152.7	163.0	28.0	73.0
調査日		5月14日、7月2日～3日			6月20日		

地点名		神水川の中原地点					
		平成9年			平成11年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	17.35	3.89	9.32	54.76	11.92	31.55
水温		-	-	-	-	-	-
SS	mg/L	614.0	93.8	281.3	2400.0	222.0	1002.4
BOD	mg/L	-	-	-	-	-	-
COD	mg/L	32.5	7.1	16.4	456.0	12.2	115.9
T-N	mg/L	2.13	0.92	1.38	5.50	1.89	3.29
T-P	mg/L	0.594	0.139	0.315	0.969	0.222	0.565
濁度	度	256.0	34.0	114.8	747.0	82.0	338.6
調査日		5月8日			6月29日		

地点名		神水川の中原地点					
		平成13年			平成14年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	-	-	-	31.66	2.72	13.53
水温		19.0	14.0	17.2	20.6	18.8	19.6
SS	mg/L	2800.0	37.0	848.8	404.0	17.7	96.5
BOD	mg/L	7.3	0.3	2.0	2.0	0.6	1.2
COD	mg/L	-	-	-	29.5	5.3	10.3
T-N	mg/L	6.79	1.04	2.62	2.65	0.88	1.52
T-P	mg/L	1.490	0.078	0.591	0.389	0.063	0.137
濁度	度	970.0	14.0	273.5	100.0	6.0	28.9
調査日		6月19日～20日、6月25日			7月1日、7月19日、9月16日～17日		

地点名		神水川の中原地点		
		平成15年		
		最大	最小	平均
水質項目				
流量	m ³ /s	41.71	4.89	12.30
水温		19.8	17.0	18.7
SS	mg/L	870.0	24.6	152.8
BOD	mg/L	2.9	0.3	1.0
COD	mg/L	91.0	3.8	17.7
T-N	mg/L	4.52	1.05	1.61
T-P	mg/L	1.100	0.053	0.228
濁度	度	303.0	7.0	57.0
調査日		7月1日、7月19日		

注) - : 調査が実施されていないことを示す。

資料: 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

表 4.1.4.1-20 高水時調査の結果(2/5)

地点名		浦川の浦川地点					
		平成14年			平成15年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	-	-	-	12.26	2.50	4.95
水温		20.9	18.5	19.5	19.6	17.2	18.4
SS	mg/L	409.0	15.6	83.1	303.0	20.2	71.9
BOD	mg/L	1.7	0.5	1.0	1.4	0.4	0.7
COD	mg/L	21.0	4.6	9.3	30.7	4.2	8.1
T-N	mg/L	2.47	0.72	1.27	2.15	0.86	1.15
T-P	mg/L	0.376	0.056	0.124	0.430	0.059	0.126
濁度	度	-	-	-	-	-	-
調査日		7月1日、7月19日、9月16日～17日			7月1日、7月19日		

地点名		大串川の大串川地点					
		平成14年			平成15年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	35.67	1.32	9.99	29.23	3.10	8.37
水温		21.7	18.0	20.2	21.0	18.4	19.7
SS	mg/L	718.0	31.0	155.4	1120.0	38.8	191.1
BOD	mg/L	1.9	0.8	1.4	2.0	0.5	1.0
COD	mg/L	25.7	3.5	9.9	45.7	4.0	10.0
T-N	mg/L	2.10	0.77	1.19	2.48	0.71	1.04
T-P	mg/L	0.619	0.064	0.218	0.855	0.105	0.228
濁度	度	-	-	-	-	-	-
調査日		7月1日、7月19日、9月16日～18日			7月1日、7月19日		

地点名		栗並川の栗並川地点					
		平成14年			平成15年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	6.08	0.38	1.24	7.01	0.68	2.11
水温		21.2	19.0	19.8	20.0	17.4	18.8
SS	mg/L	379.0	20.5	109.4	591.0	29.3	100.2
BOD	mg/L	1.5	0.5	0.9	2.1	0.5	1.0
COD	mg/L	10.7	3.0	6.5	21.1	3.3	6.3
T-N	mg/L	1.66	0.57	1.00	1.76	0.63	0.90
T-P	mg/L	0.360	0.055	0.145	0.447	0.064	0.117
濁度	度	-	-	-	-	-	-
調査日		7月1日、7月19日、9月16日～17日			7月1日、7月19日		

地点名		嘉瀬川の詰ノ瀬地点					
		平成14年			平成15年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	11.99	1.92	4.49	30.47	5.79	13.91
水温		21.8	18.0	20.5	21.0	17.5	18.7
SS	mg/L	208.0	6.0	51.3	586.0	17.2	179.9
BOD	mg/L	1.8	0.6	1.1	-	-	-
COD	mg/L	18.5	2.4	7.7	27.4	2.6	9.4
T-N	mg/L	2.10	0.71	1.05	2.30	0.80	1.25
T-P	mg/L	0.337	0.059	0.152	0.637	0.067	0.240
濁度	度	145.8	11.8	61.1	-	-	-
調査日		7月19日、8月31日～9月1日、9月16日～17日			7月1日、7月19日～22日		

注)1. 詰ノ瀬地点は、道路工事により立ち入れなかったため、詰ノ瀬地点の下流に位置する中村橋地点の上流で採水

2. - : 調査が実施されていないことを示す。

資料: 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

表 4.1.4.1-20 高水時調査の結果(3/5)

地点名		初瀬川の陣の内地点					
		平成14年			平成15年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	7.07	0.94	2.35	15.47	7.25	10.10
水温		21.7	17.6	20.43	18.3	17.2	17.9
SS	mg/L	93.0	10.0	31.8	65.4	15.0	26.5
BOD	mg/L	1.0	0.5	0.7	-	-	-
COD	mg/L	13.8	2.8	7.8	7.7	3.1	4.7
T-N	mg/L	1.81	0.60	0.90	1.06	0.67	0.81
T-P	mg/L	0.155	0.040	0.093	0.096	0.037	0.059
濁度	度	105.3	5.1	39.3	-	-	-
調査日		7月19日、8月31日、9月16日～17日			7月1日、7月19日		

地点名		嘉瀬川の西畑瀬地点					
		昭和62年			昭和63年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	-	-	-	-	-	-
水温		21.0	18.7	20.0	16.0	15.0	15.7
SS	mg/L	500.0	15.0	181.2	781.0	57.7	392.6
BOD	mg/L	-	-	-	-	-	-
COD	mg/L	23.9	3.1	9.4	42.3	4.5	18.2
T-N	mg/L	2.03	0.62	1.15	3.08	0.87	1.75
T-P	mg/L	0.450	0.030	0.193	0.650	0.100	0.343
濁度	度	-	-	-	-	-	-
調査日		7月15日、7月19日～20日			6月2日		

地点名		嘉瀬川の西畑瀬地点					
		平成元年			平成2年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	-	-	-	-	-	-
水温		22.0	8.0	16.5	22.0	19.0	19.9
SS	mg/L	707.0	75.0	352.5	2000.0	115.0	497.9
BOD	mg/L	-	-	-	-	-	-
COD	mg/L	40.6	6.9	19.9	89.0	9.4	33.7
T-N	mg/L	3.04	1.20	1.91	6.24	0.95	2.22
T-P	mg/L	0.540	0.110	0.272	0.930	0.180	0.453
濁度	度	-	-	-	-	-	-
調査日		2月16日、9月1日～2日、9月19日			6月15日、7月2日		

地点名		嘉瀬川の西畑瀬地点					
		平成3年			平成4年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	-	-	-	-	-	-
水温		22.0	19.0	19.9	21.0	16.0	19.5
SS	mg/L	898.0	245.0	451.9	1390.0	253.0	799.8
BOD	mg/L	-	-	-	-	-	-
COD	mg/L	88.5	5.1	27.0	60.0	7.8	33.9
T-N	mg/L	5.92	0.89	2.23	4.62	0.96	2.30
T-P	mg/L	0.770	0.120	0.363	0.630	0.060	0.230
濁度	度	-	-	-	-	-	-
調査日		6月10日、6月13日、7月29日			5月8日、8月8日		

注)1. 陣の内地点は、貯水池の満水の影響が認められたため、陣の内地点の上流に位置する上久保地点で採水

2. - : 調査が実施されていないことを示す。

資料: 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

表 4.1.4.1-20 高水時調査の結果(4/5)

地点名		嘉瀬川の西畑瀬地点					
		平成5年			平成7年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	-	-	-	-	-	-
水温		17.0	14.0	15.9	20.0	11.0	16.8
SS	mg/L	2420.0	32.8	675.4	1860.0	48.0	835.2
BOD	mg/L	-	-	-	-	-	-
COD	mg/L	96.0	4.1	24.1	106.0	6.1	53.4
T-N	mg/L	6.34	0.73	2.06	4.01	0.70	2.05
T-P	mg/L	1.987	0.071	0.574	1.170	0.106	0.645
濁度	度	-	-	-	-	-	-
調査日		6月2日、8月19日～20日			5月14日、7月2日～3日		

地点名		嘉瀬川の西畑瀬地点					
		平成8年			平成9年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	-	-	-	-	-	-
水温		17.0	16.0	16.4	17.0	13.0	15.0
SS	mg/L	779.0	103.0	392.8	680.0	170.0	393.3
BOD	mg/L	-	-	-	-	-	-
COD	mg/L	36.4	6.3	14.3	34.4	9.0	20.9
T-N	mg/L	0.87	0.59	0.68	2.88	0.84	1.81
T-P	mg/L	0.865	0.083	0.285	0.666	0.222	0.444
濁度	度	-	-	-	-	-	-
調査日		6月20日			5月8日		

地点名		嘉瀬川の西畑瀬地点					
		平成11年			平成13年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	-	-	-	-	-	-
水温		15.0	13.0	14.1	27.0	18.0	20.7
SS	mg/L	1170.0	124.0	421.4	2000.0	280.0	1041.0
BOD	mg/L	-	-	-	3.2	0.7	2.0
COD	mg/L	362.0	8.5	73.5	-	-	-
T-N	mg/L	4.33	1.23	2.21	6.77	1.56	3.15
T-P	mg/L	0.800	0.178	0.385	2.300	0.340	1.033
濁度	度	-	-	-	660.0	120.0	379.0
調査日		6月29日			6月19日～20日、6月25日		

地点名		嘉瀬川の西畑瀬地点					
		平成14年			平成15年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	-	-	-	-	-	-
水温		23.0	17.0	20.0	21.1	18.0	19.8
SS	mg/L	1200.0	22.0	237.9	1480.0	37.6	219.0
BOD	mg/L	2.7	0.7	1.7	2.9	0.9	1.3
COD	mg/L	65.3	3.2	15.8	85.7	4.1	13.1
T-N	mg/L	4.41	0.79	1.56	4.91	0.75	1.25
T-P	mg/L	1.620	0.063	0.314	0.835	0.086	0.242
濁度	度	417.0	18.0	105.1	506.0	22.0	79.6
調査日		7月1日、7月19日、9月16日～18日			7月1日、7月19日		

注) - : 調査が実施されていないことを示す。

資料: 国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

表 4.1.4.1-20 高水時調査の結果(5/5)

地点名		貝野川の貝野川地点			天河川の天河川地点		
		平成15年			平成15年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	6.98	2.26	4.89	28.05	3.51	15.73
水温		19.3	18.6	19.0	19.6	18.6	19.0
SS	mg/L	152.0	22.6	64.2	132.0	14.2	55.9
BOD	mg/L	3.3	0.5	0.9	1.5	0.4	0.8
COD	mg/L	13.5	3.9	6.5	10.4	3.1	5.5
T-N	mg/L	1.41	0.65	0.90	1.25	0.73	0.99
T-P	mg/L	0.192	0.061	0.095	0.134	0.045	0.083
濁度	度	-	-	-	-	-	-
調査日		7月1日、7月19日			7月1日、7月19日		

地点名		小副川の小副川地点			名尾川の名尾川地点		
		平成15年			平成15年		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水質項目							
流量	m ³ /s	7.14	2.88	4.54	38.51	8.86	22.72
水温		19.8	18.8	19.4	20.3	19.0	19.3
SS	mg/L	443.0	6.1	158.5	430.0	21.9	120.7
BOD	mg/L	1.1	0.7	0.9	1.4	0.4	0.8
COD	mg/L	17.6	4.3	8.3	20.6	2.9	7.5
T-N	mg/L	1.79	0.73	1.19	2.11	0.93	1.30
T-P	mg/L	0.314	0.073	0.142	0.580	0.061	0.173
濁度	度	-	-	-	-	-	-
調査日		7月1日、7月19日			7月1日、7月19日		

地点名		祇園川の深町地点		
		平成14年		
		最大	最小	平均
水質項目				
流量	m ³ /s	-	-	-
水温		24.5	21.2	23.2
SS	mg/L	498.0	9.0	95.4
BOD	mg/L	2.3	0.9	1.5
COD	mg/L	24.9	2.9	8.3
T-N	mg/L	3.76	0.81	2.04
T-P	mg/L	0.799	0.086	0.283
濁度	度	607.4	2.0	95.2
調査日		8月31日、9月16日～17日		

注) - :調査が実施されていないことを示す。

資料:国土交通省九州地方整備局嘉瀬川ダム工事事務所資料をもとに作成

平成7年5月14日

平成7年7月2日~3日

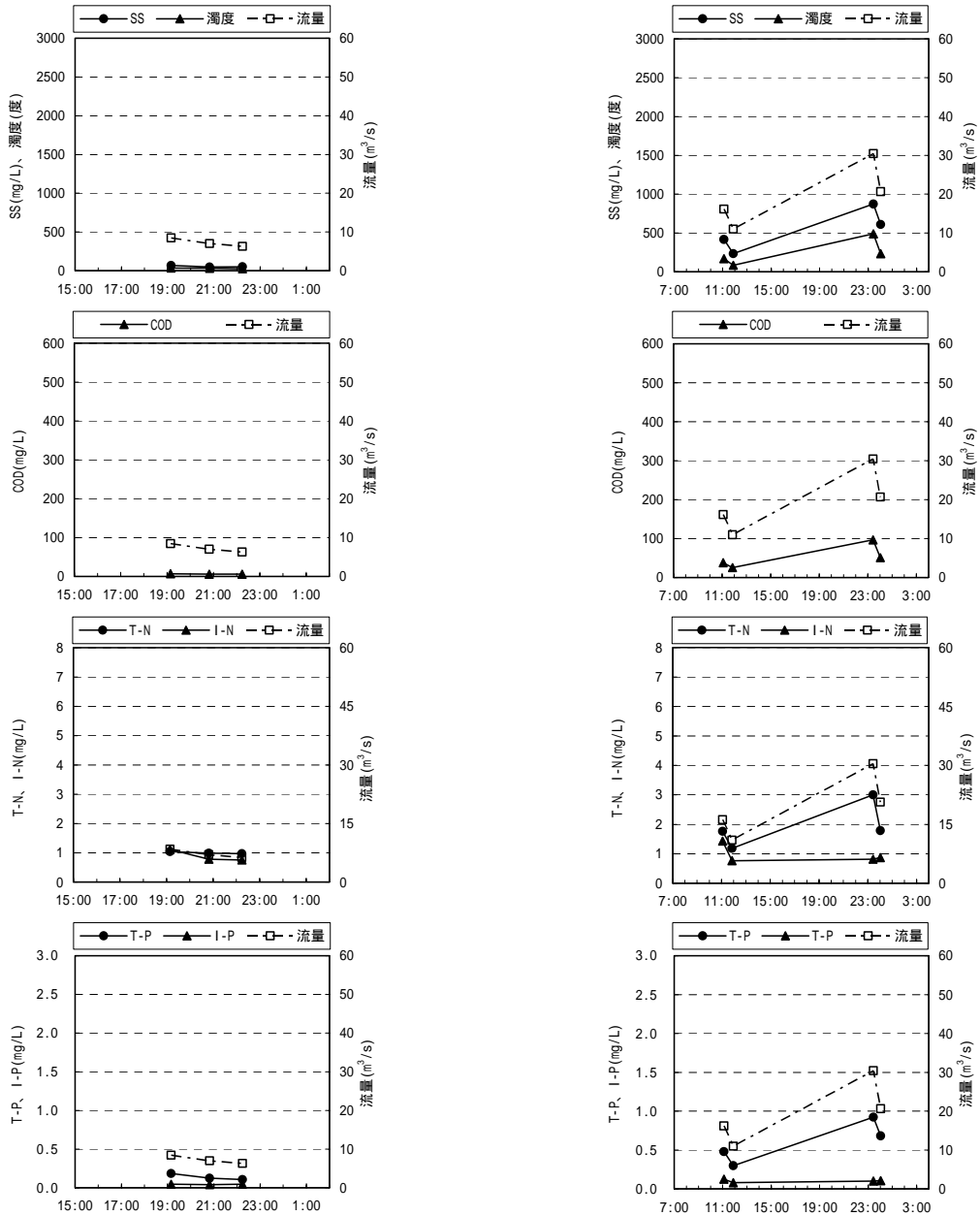


図 4.1.4.1-21 水質の高水時調査の結果(神水川の中原地点)(1/6)

平成 8 年 6 月 20 日

平成 9 年 5 月 8 日

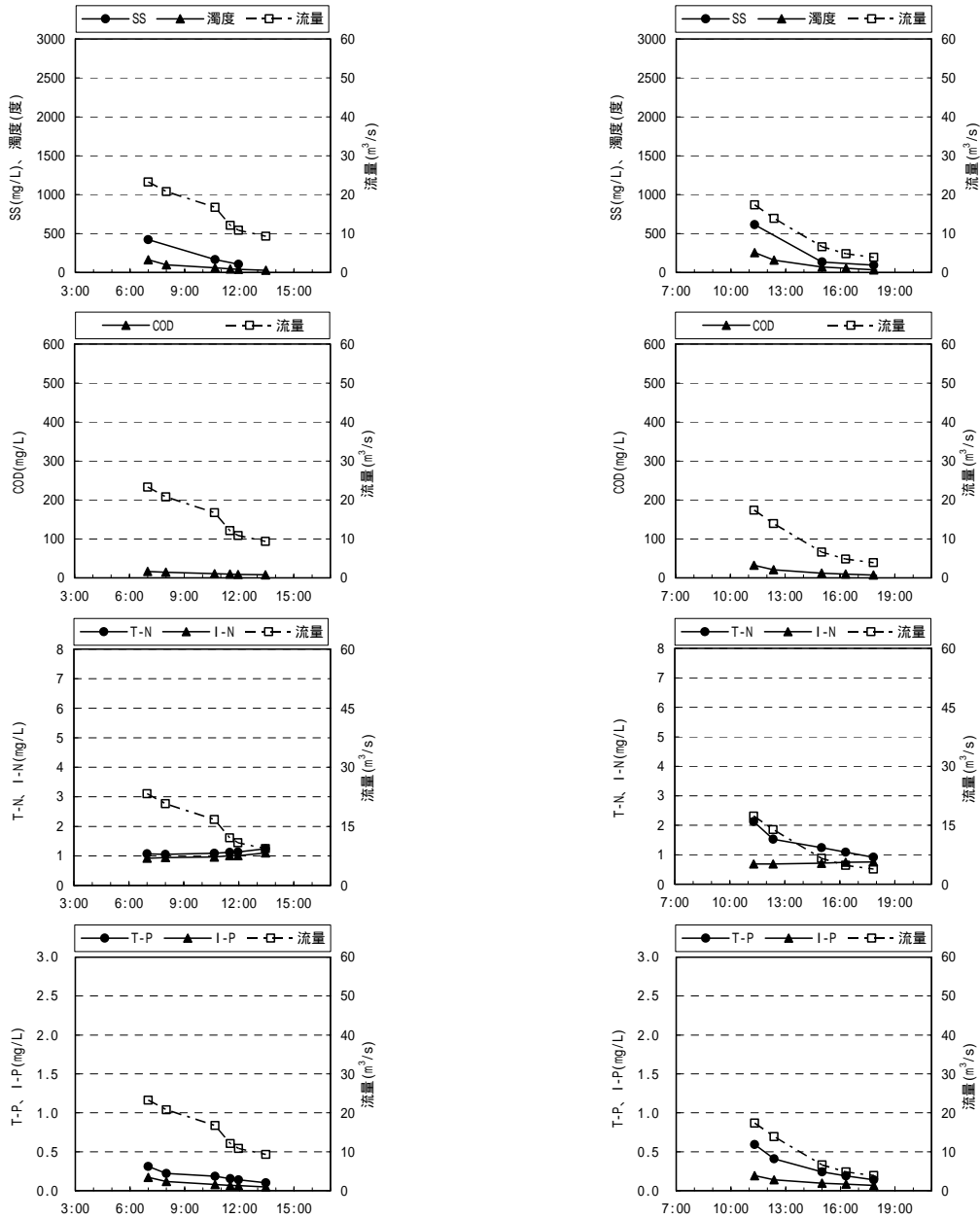


図 4.1.4.1-21 水質の高水時調査の結果(神水川の中原地点)(2/6)

平成 11 年 6 月 29 日

平成 13 年 6 月 19 日 ~ 20 日

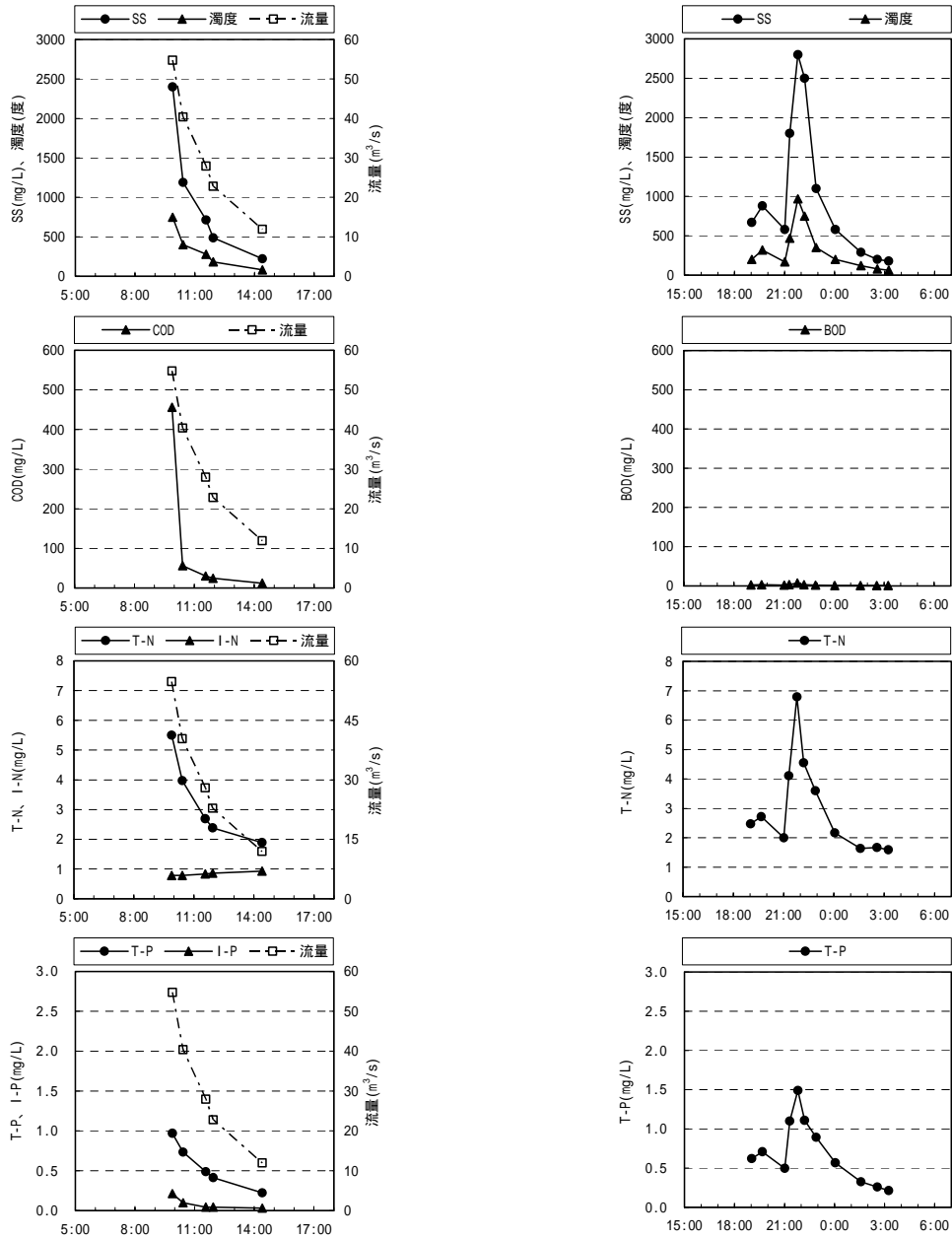
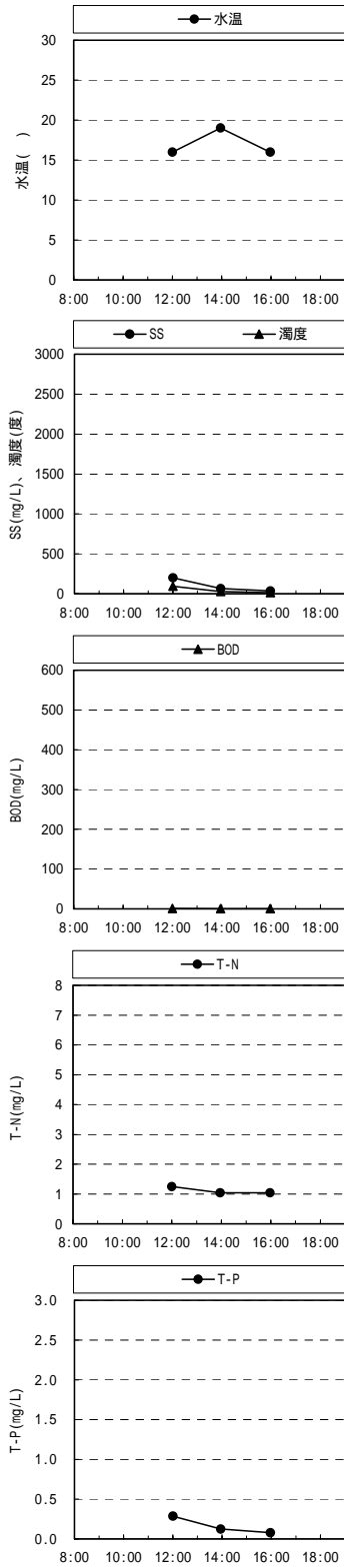


図 4.1.4.1-21 水質の高水時調査の結果(神水川の中原地点) (3/6)

平成 13 年 6 月 25 日



平成 14 年 7 月 1 日

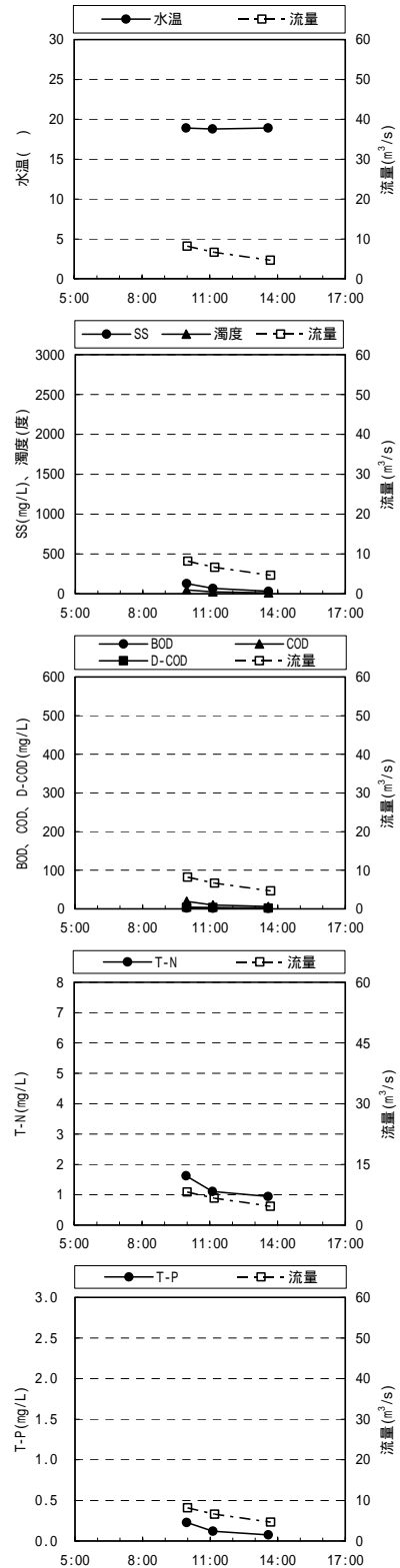


図 4.1.4.1-21 水質の高水時調査の結果(神水川の中原地点)(4/6)

平成 14 年 7 月 19 日

平成 14 年 9 月 16 日 ~ 17 日

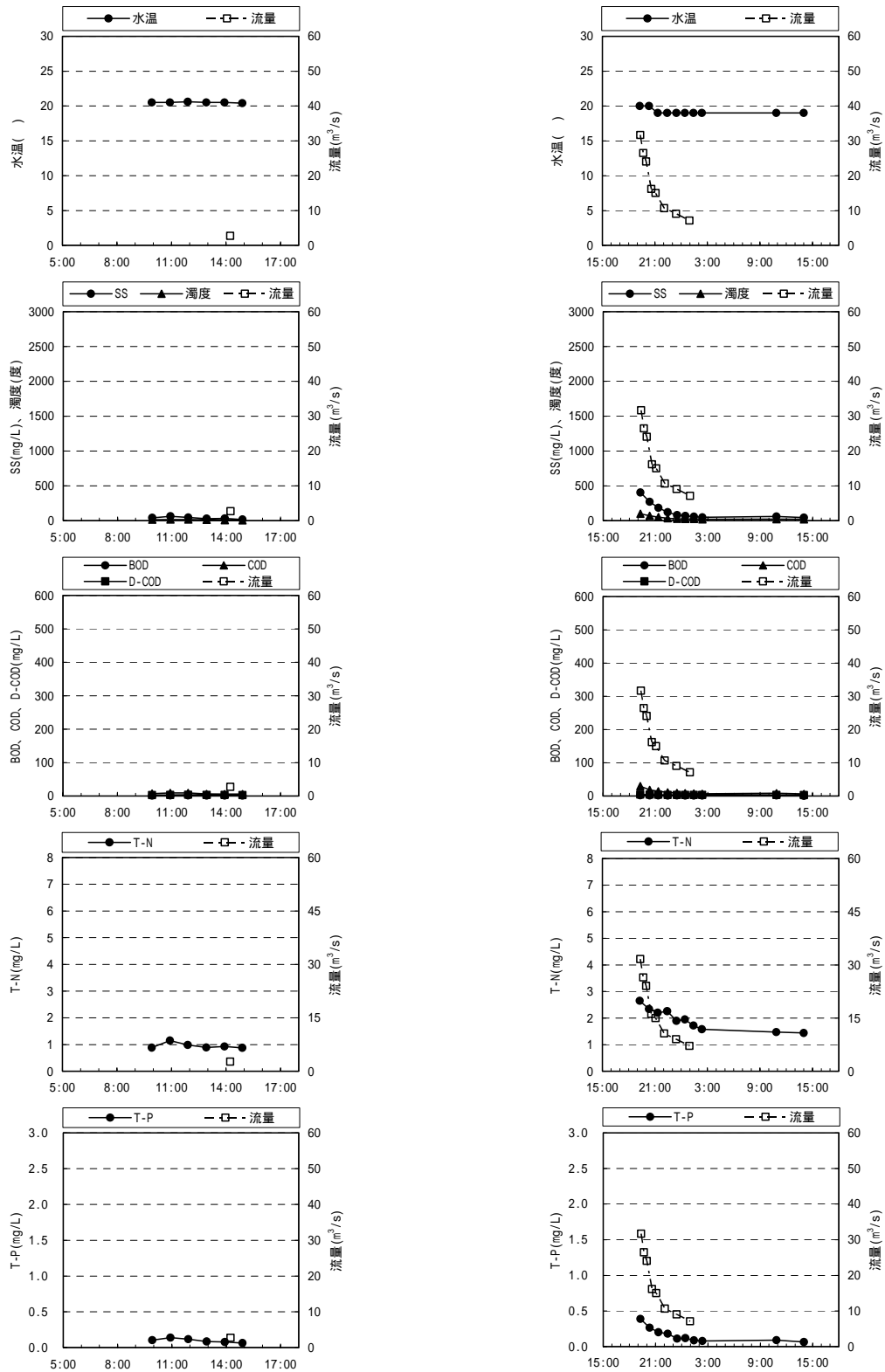


図 4.1.4.1-21 水質の高水時調査の結果(神水川の中原地点)(5/6)

平成 15 年 7 月 1 日

平成 15 年 7 月 19 日

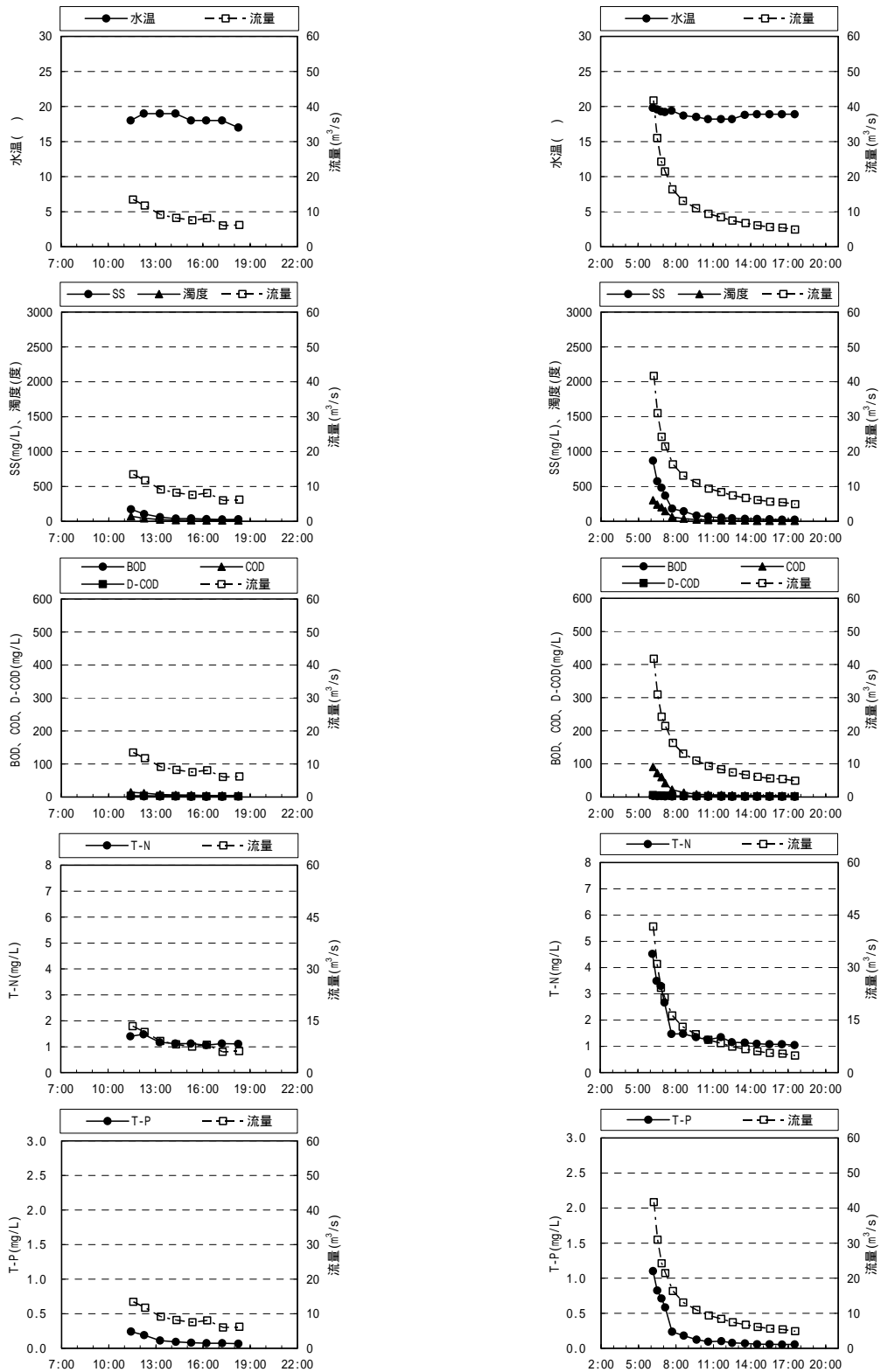
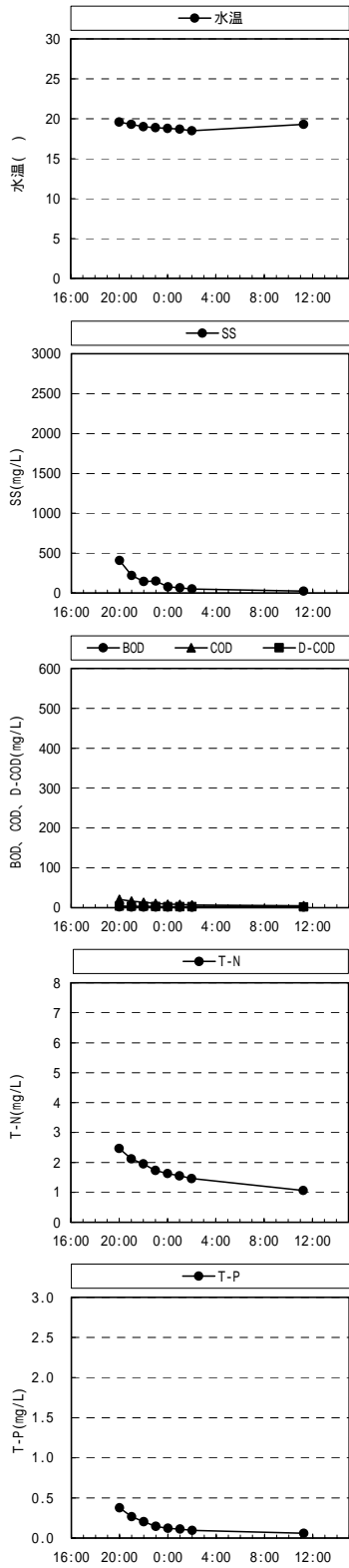


図 4.1.4.1-21 水質の高水時調査の結果(神水川の中原地点)(6/6)

平成 14 年 9 月 16 日 ~ 17 日



平成 15 年 7 月 1 日

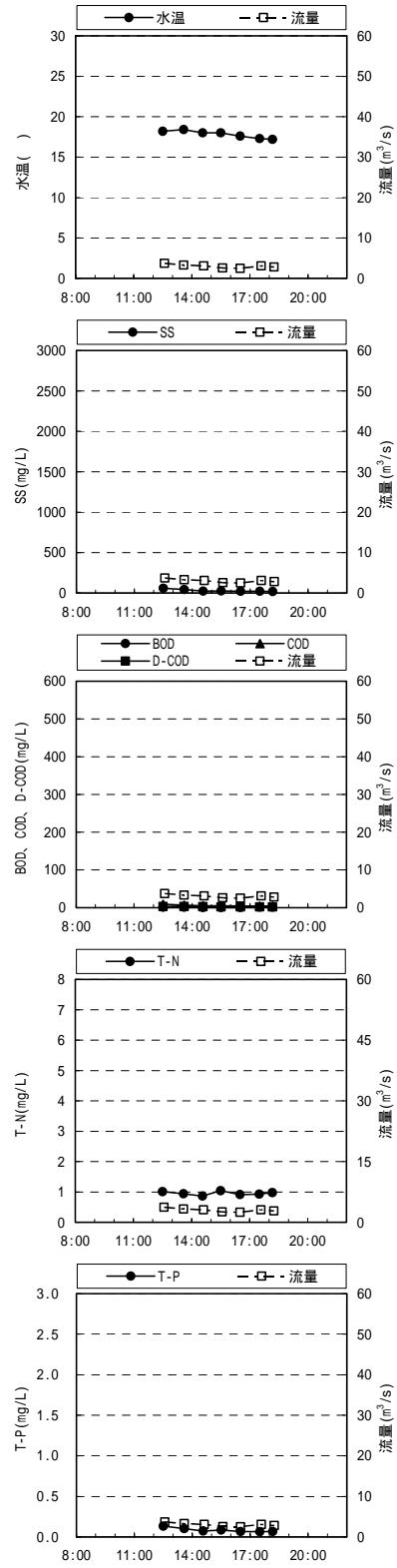


図 4.1.4.1-22 水質の高水時調査の結果(浦川の浦川地点) (1/2)

平成 15 年 7 月 19 日

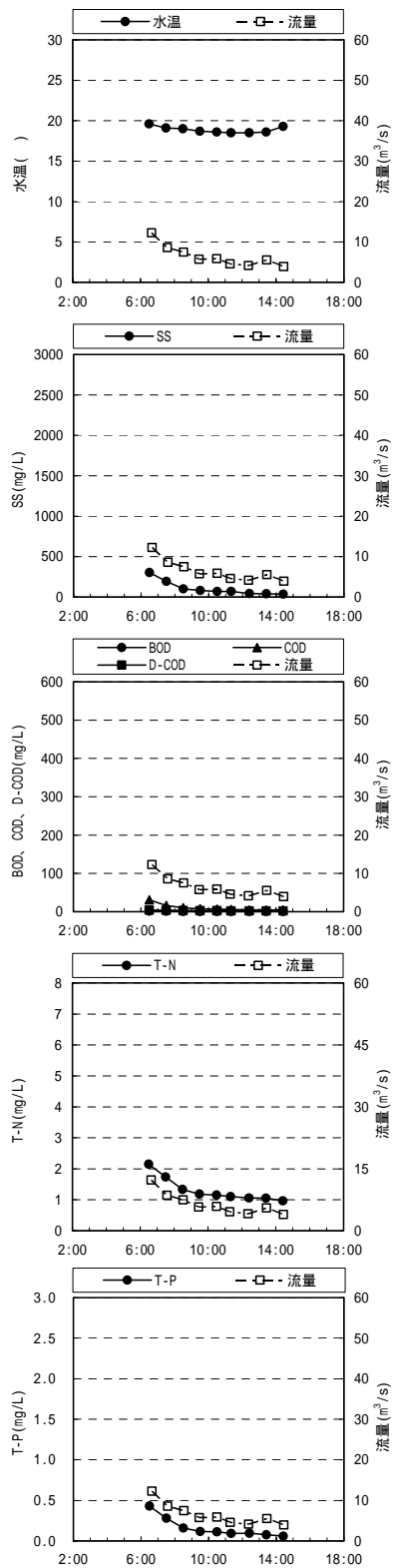


図 4.1.4.1-22 水質の高水時調査の結果(浦川の浦川地点) (2/2)

平成 14 年 7 月 1 日

平成 14 年 7 月 19 日

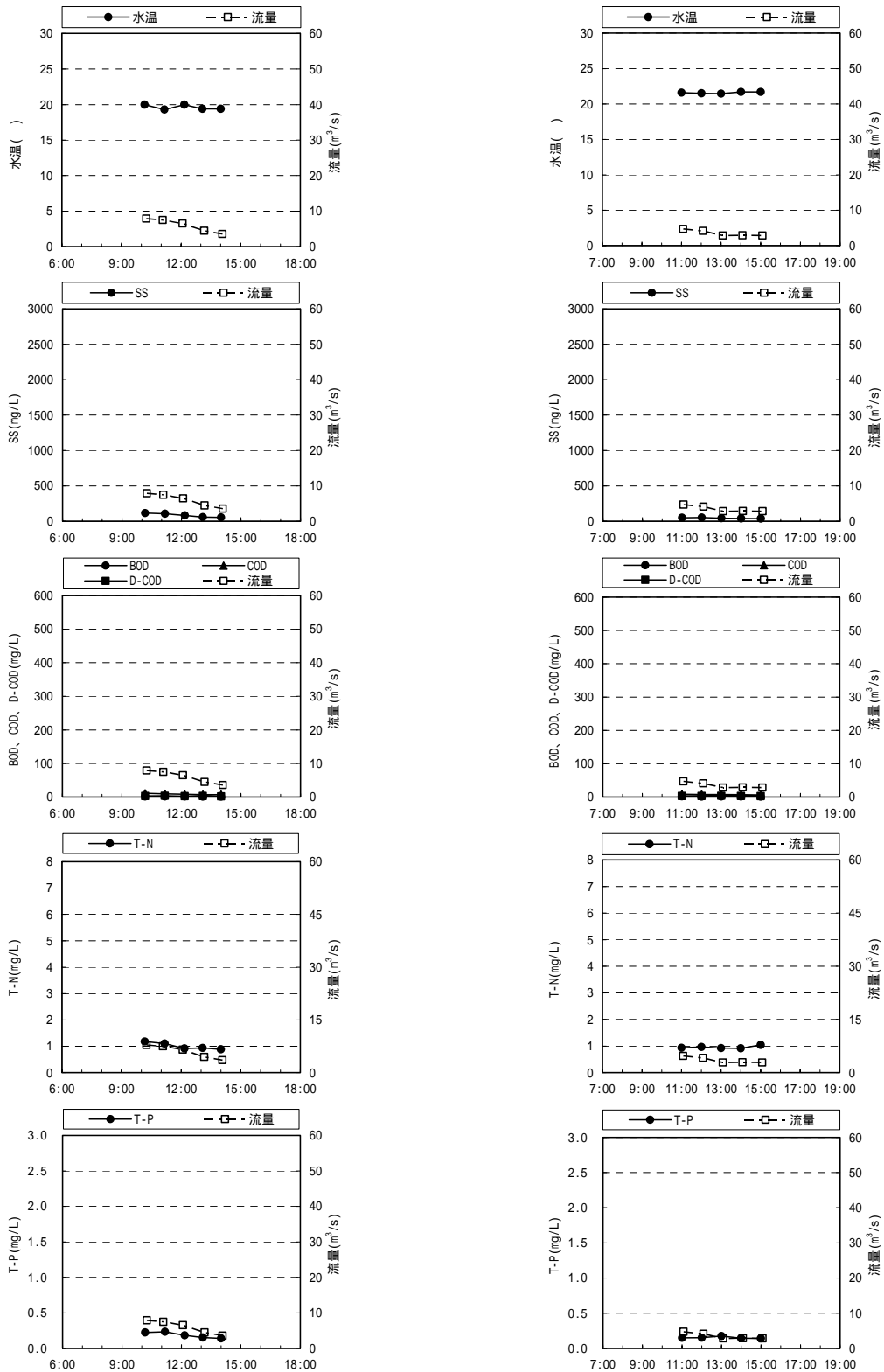
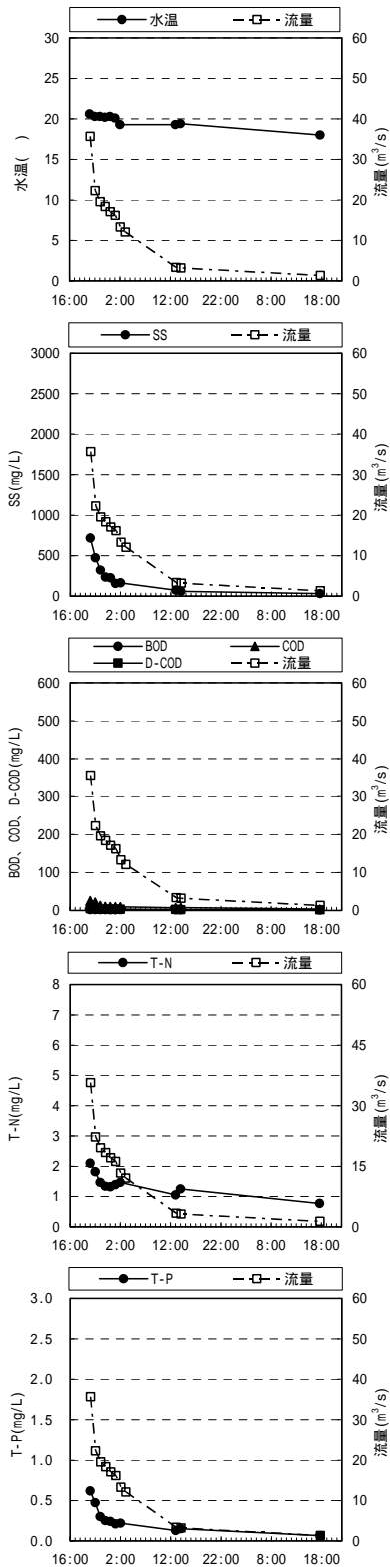


図 4.1.4.1-23 水質の高水時調査の結果(大串川の大串川地点)(1/3)

平成 14 年 9 月 16 日 ~ 18 日



平成 15 年 7 月 1 日

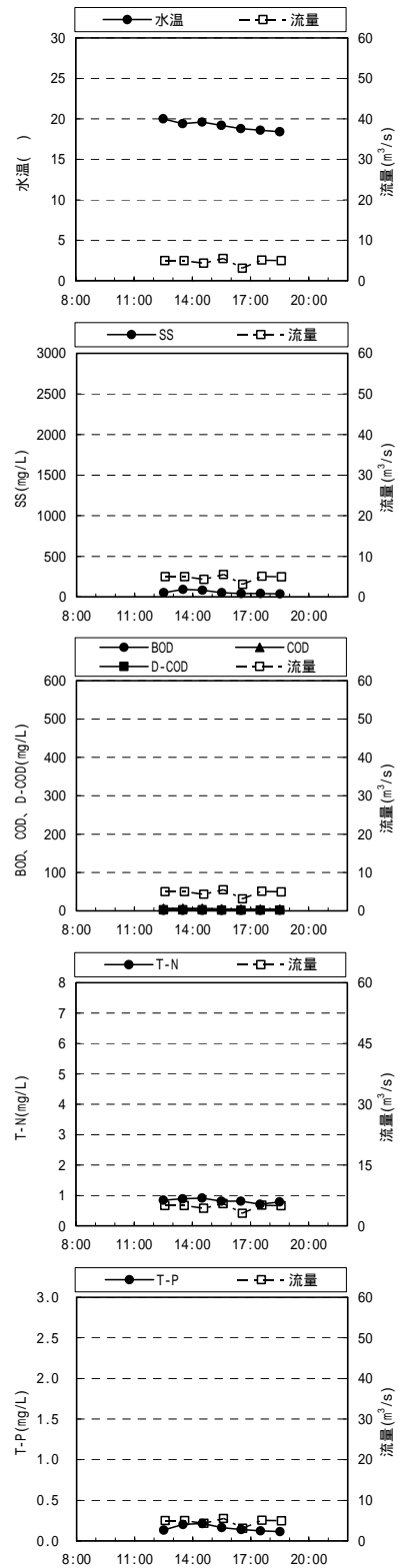


図 4.1.4.1-23 水質の高水時調査の結果(大串川の大串川地点) (2/3)

平成 15 年 7 月 19 日

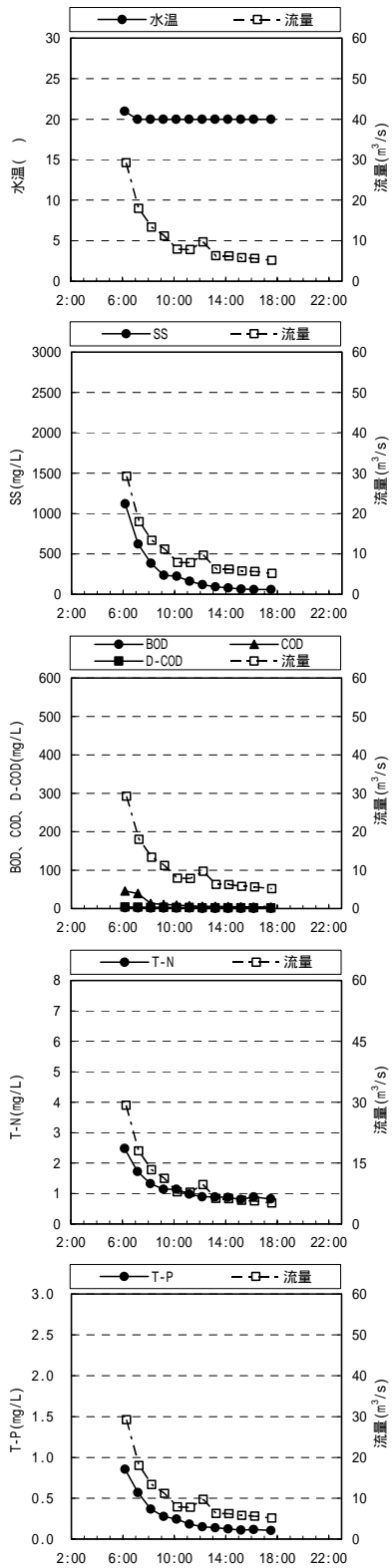


図 4.1.4.1-23 水質の高水時調査の結果(大串川の大串川地点) (3/3)

平成 14 年 7 月 1 日

平成 14 年 7 月 19 日

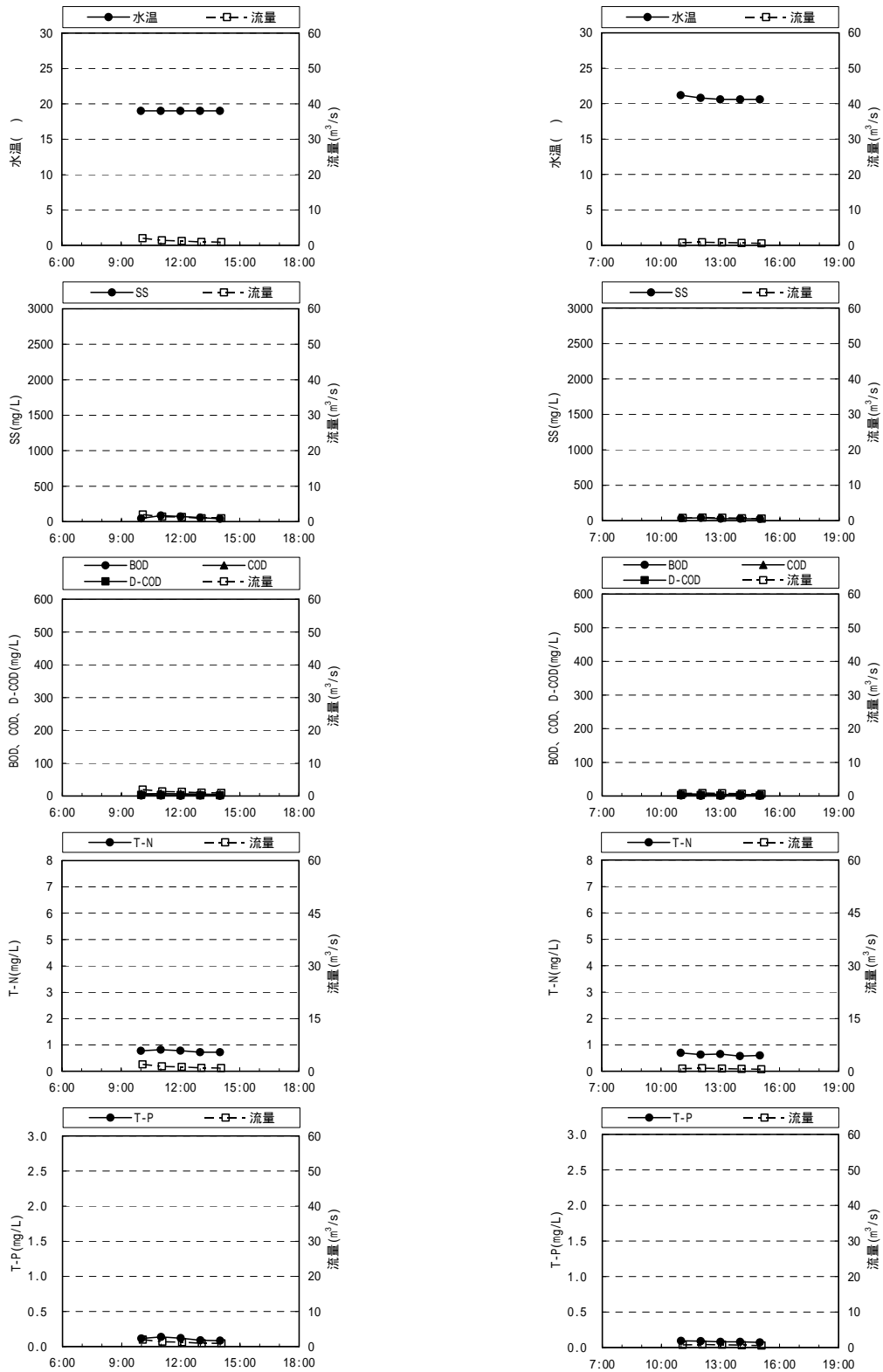
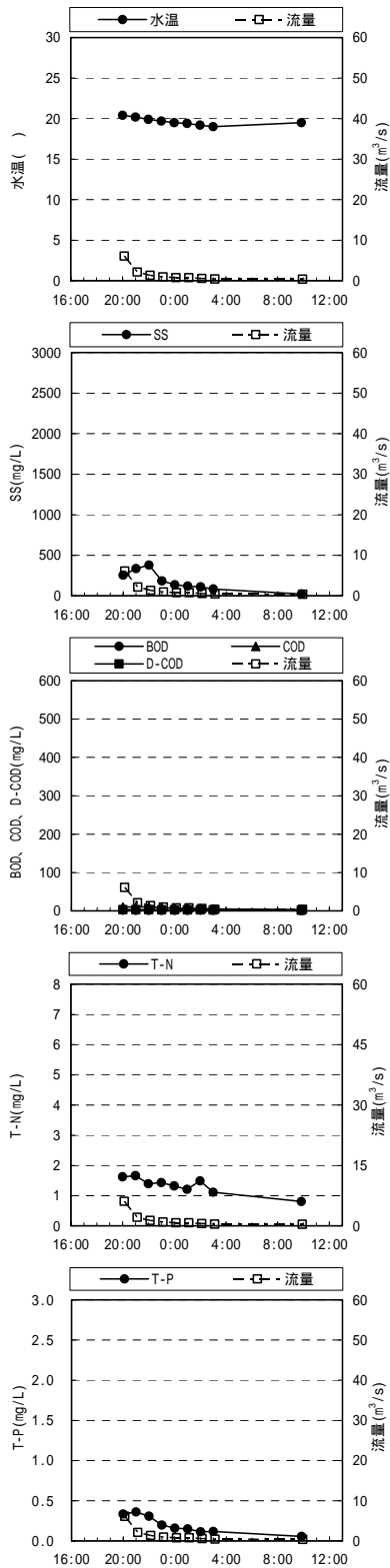


図 4.1.4.1-24 水質の高水時調査の結果(栗並川の栗並川地点)(1/3)

平成 14 年 9 月 16 日 ~ 17 日



平成 15 年 7 月 1 日

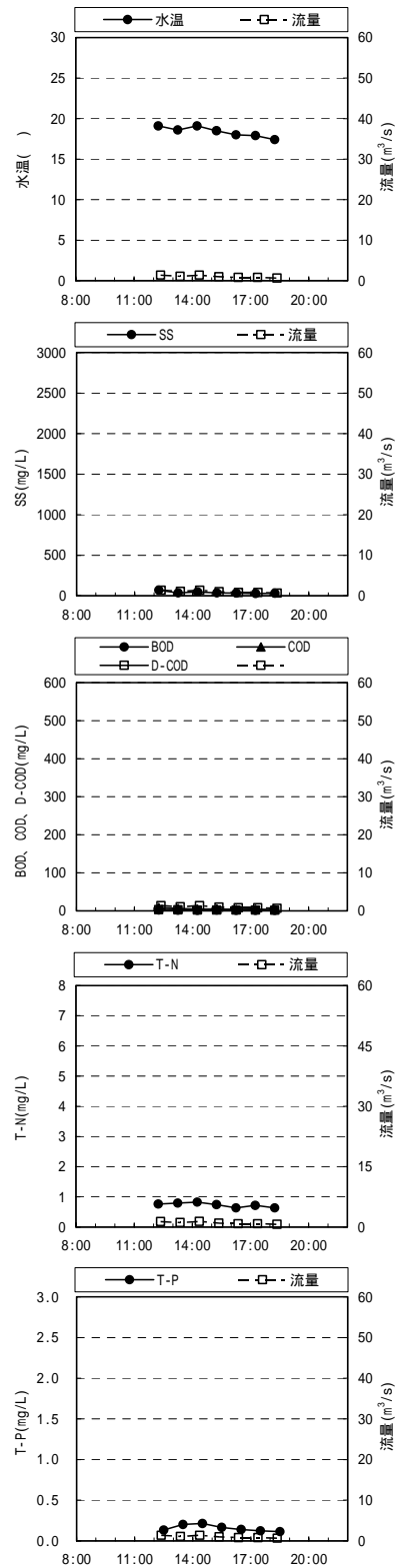


図 4.1.4.1-24 水質の高水時調査の結果(栗並川の栗並川地点) (2/3)

平成 15 年 7 月 19 日

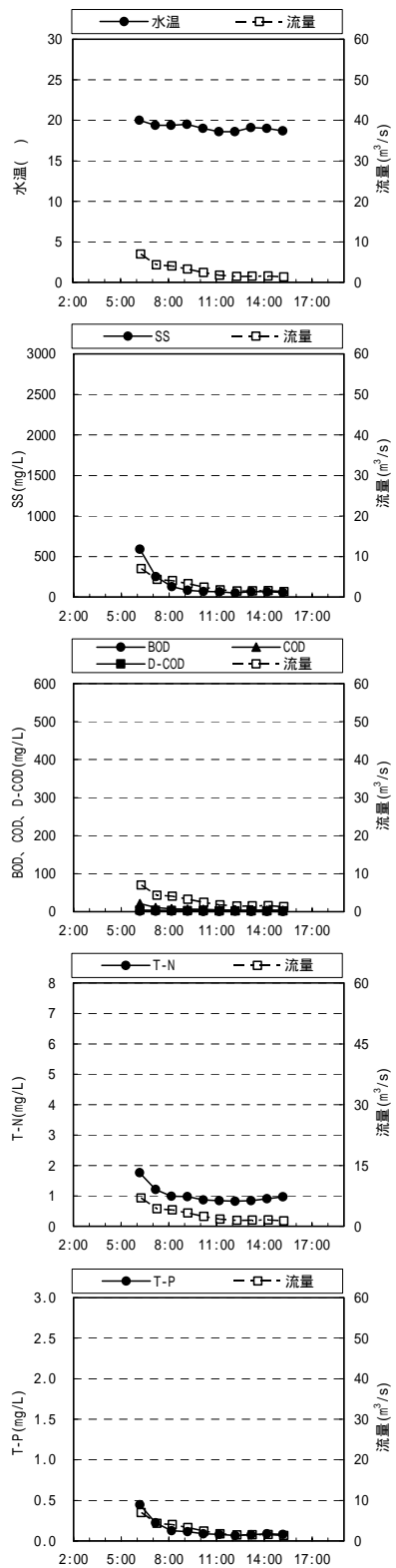
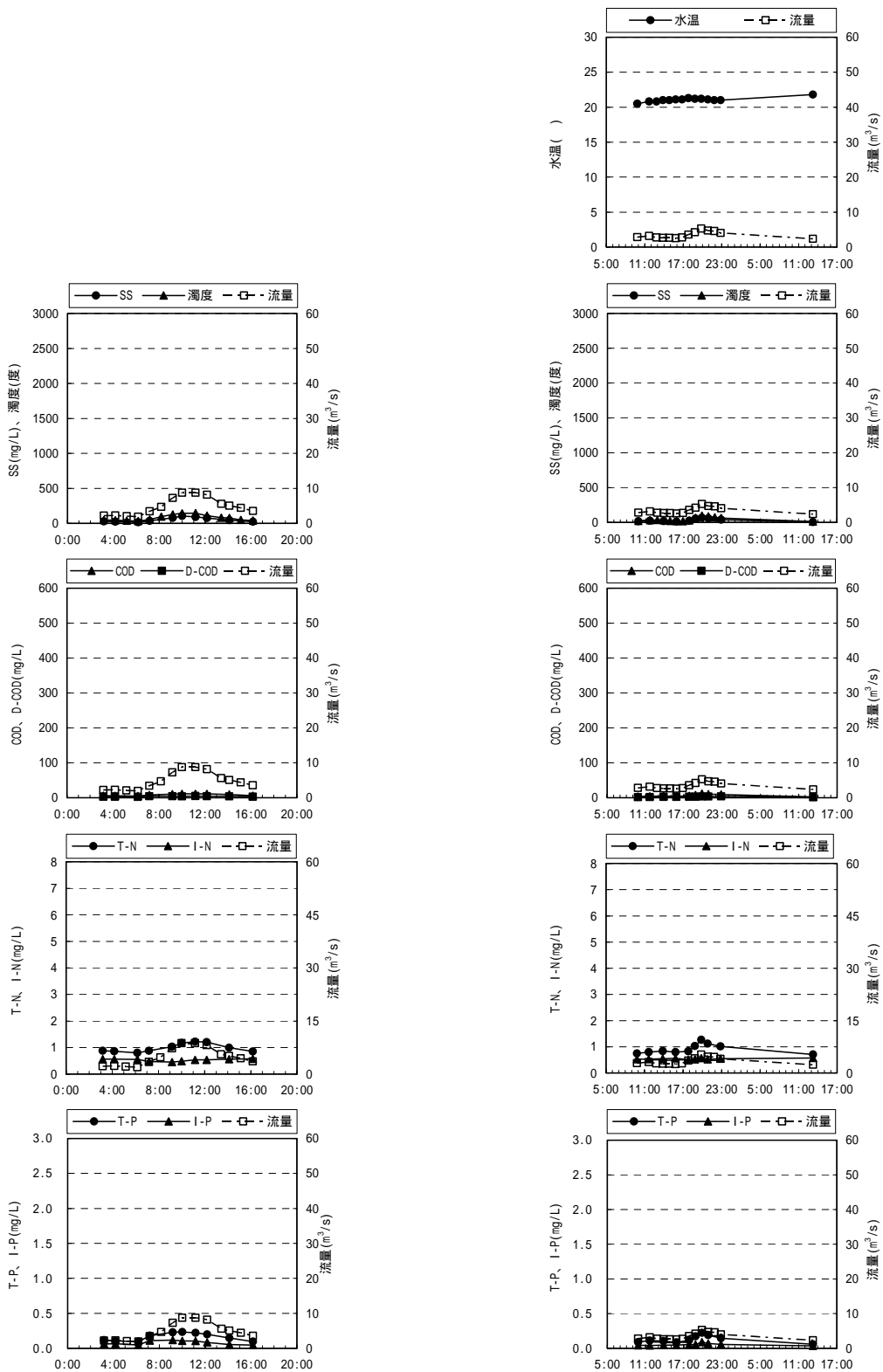


図 4.1.4.1-24 水質の高水時調査の結果(栗並川の栗並川地点)(3/3)

平成 14 年 7 月 19 日

平成 14 年 8 月 31 日 ~ 9 月 1 日

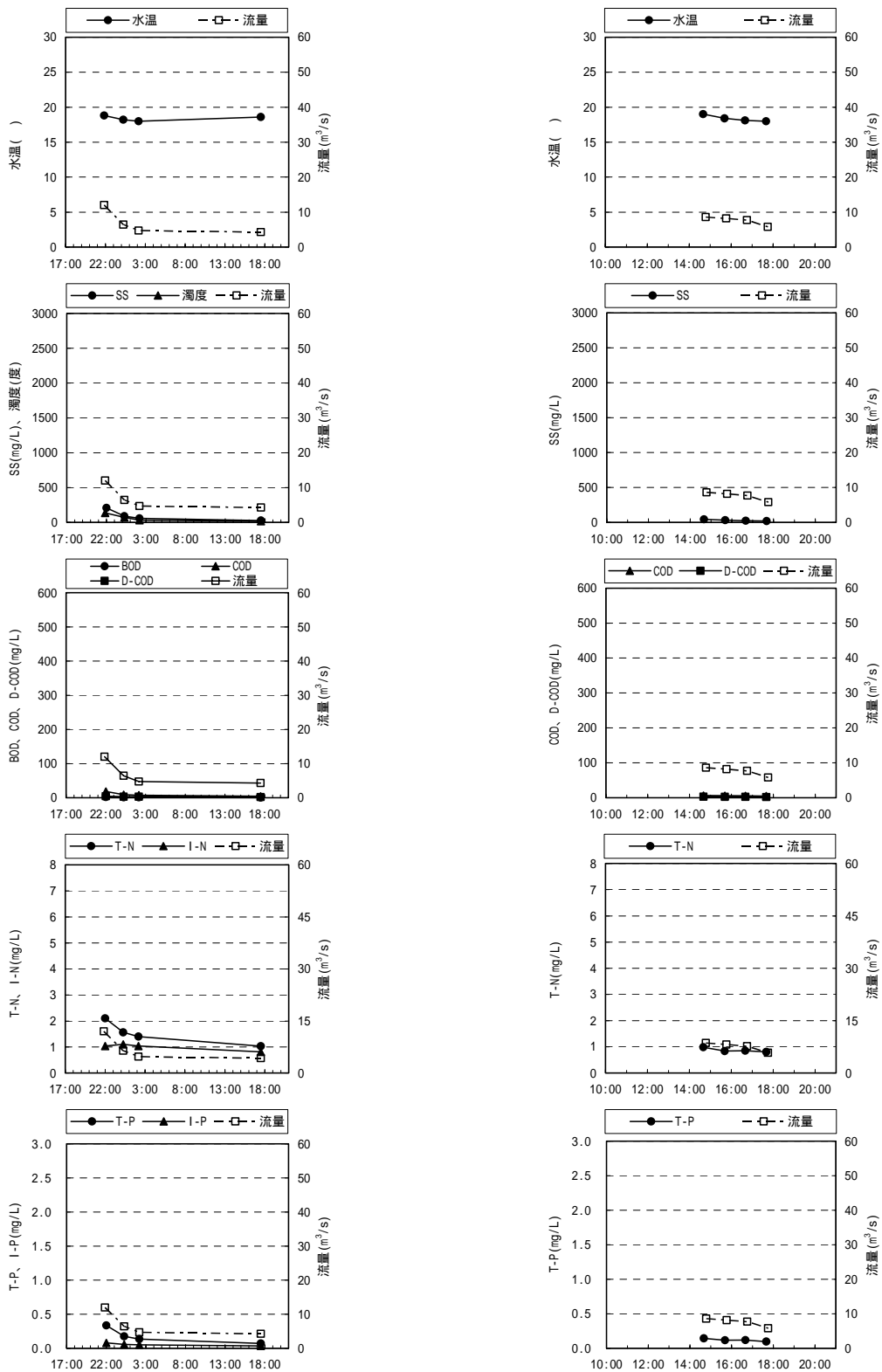


注) 詰ノ瀬地点は、道路工事により立ち入れなかったため、詰ノ瀬地点の下流に位置する中村橋地点の上流で採水

図 4.1.4.1-25 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の詰ノ瀬地点)(1/3)

平成 14 年 9 月 16 日 ~ 17 日

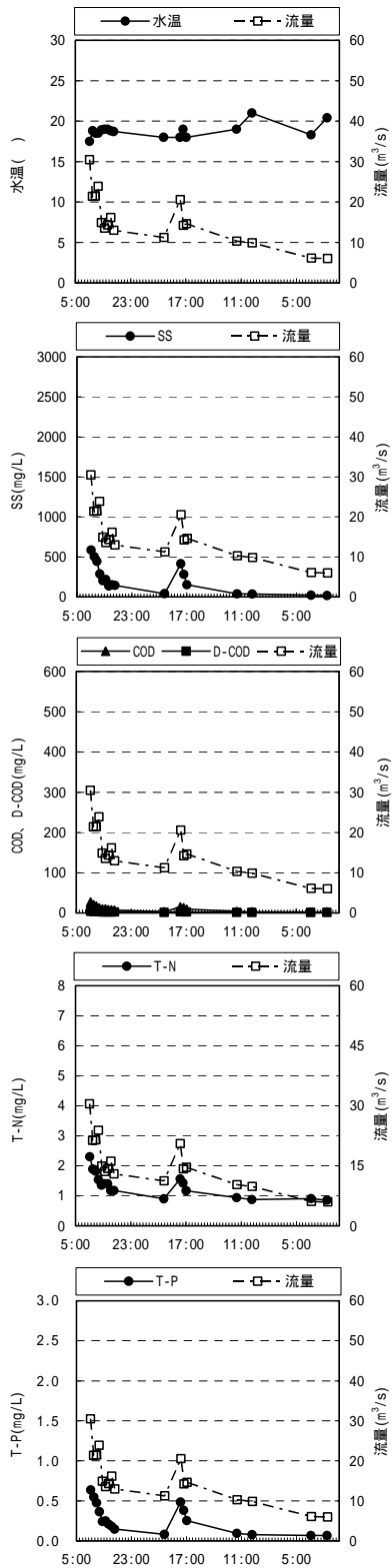
平成 15 年 7 月 1 日



注) 詰ノ瀬地点は、道路工事により立ち入れなかったため、詰ノ瀬地点の下流に位置する中村橋地点の上流で採水

図 4.1.4.1-25 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の詰ノ瀬地点) (2/3)

平成 15 年 7 月 19 日 ~ 20 日

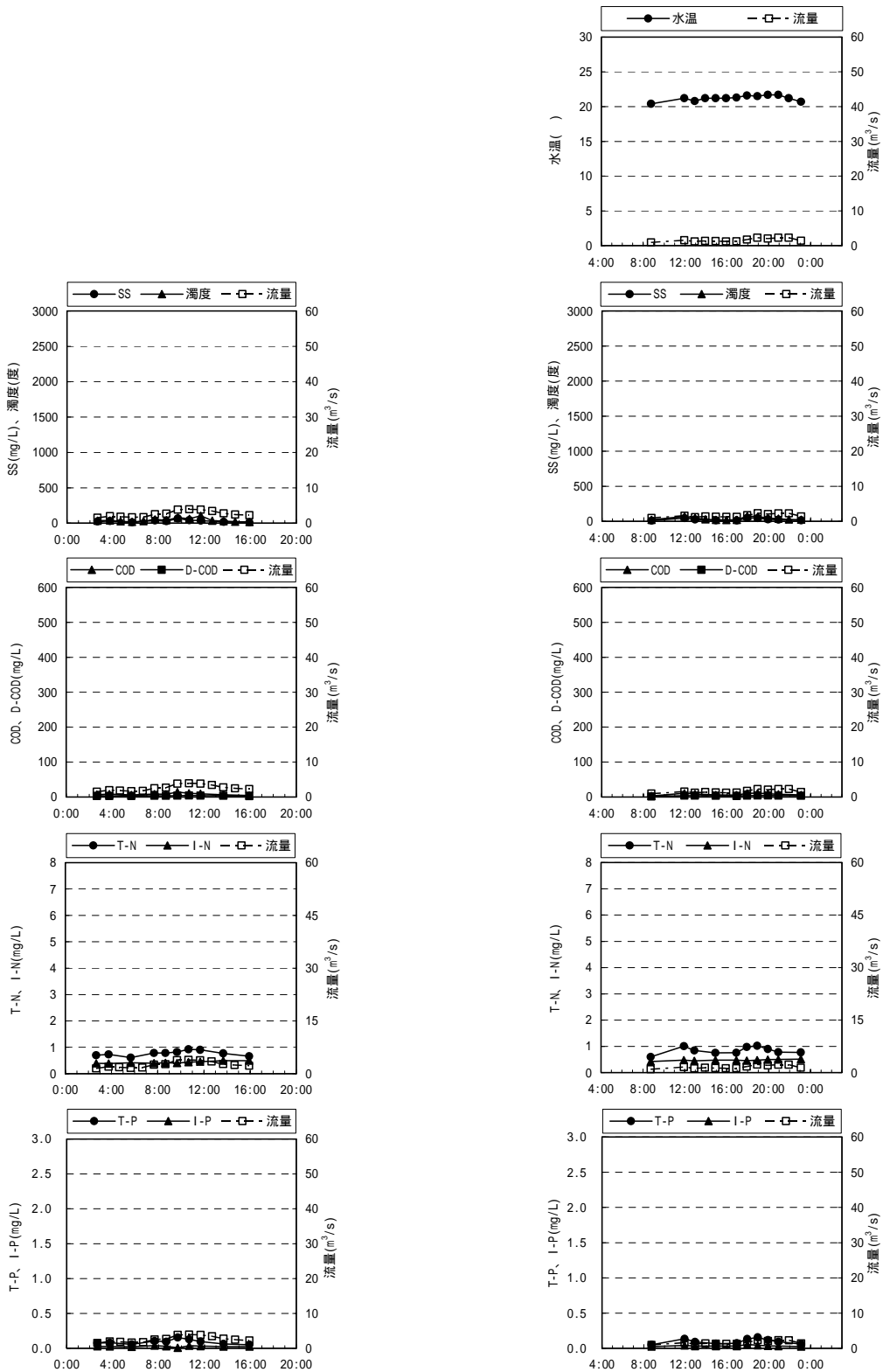


注) 詰ノ瀬地点は、道路工事により立ち入れなかったため、詰ノ瀬地点の下流に位置する中村橋地点の上流で採水

図 4.1.4.1-25 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の詰ノ瀬地点)(3/3)

平成 14 年 7 月 19 日

平成 14 年 8 月 31 日

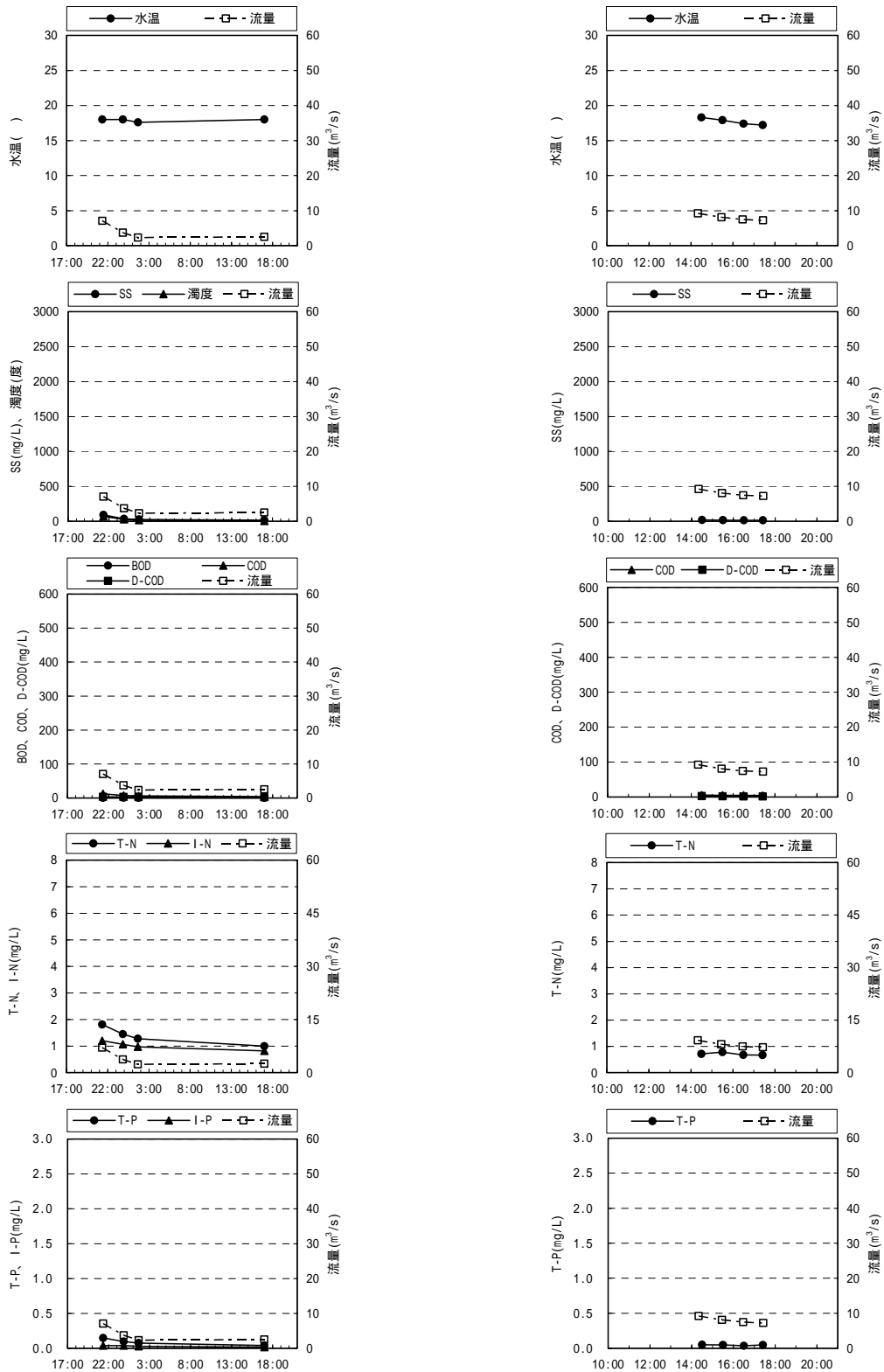


注)陣の内地点は、貯水池の満水の影響が認められたため、陣の内地点の上流に位置する上久保地点で採水

図 4.1.4.1-26 水質の高水時調査の結果(初瀬川の陣の内地点)(1/3)

平成 14 年 9 月 16 日 ~ 17 日

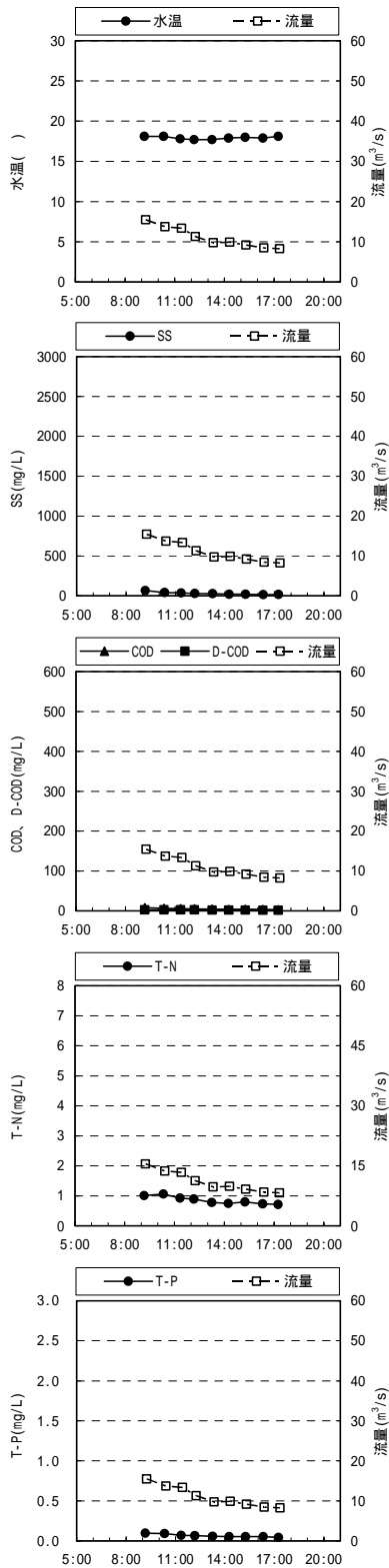
平成 15 年 7 月 1 日



注)陣の内地点は、貯水池の満水の影響が認められたため、陣の内地点の上流に位置する上久保地点で採水

図 4.1.4.1-26 水質の高水時調査の結果(初瀬川の陣の内地点) (2/3)

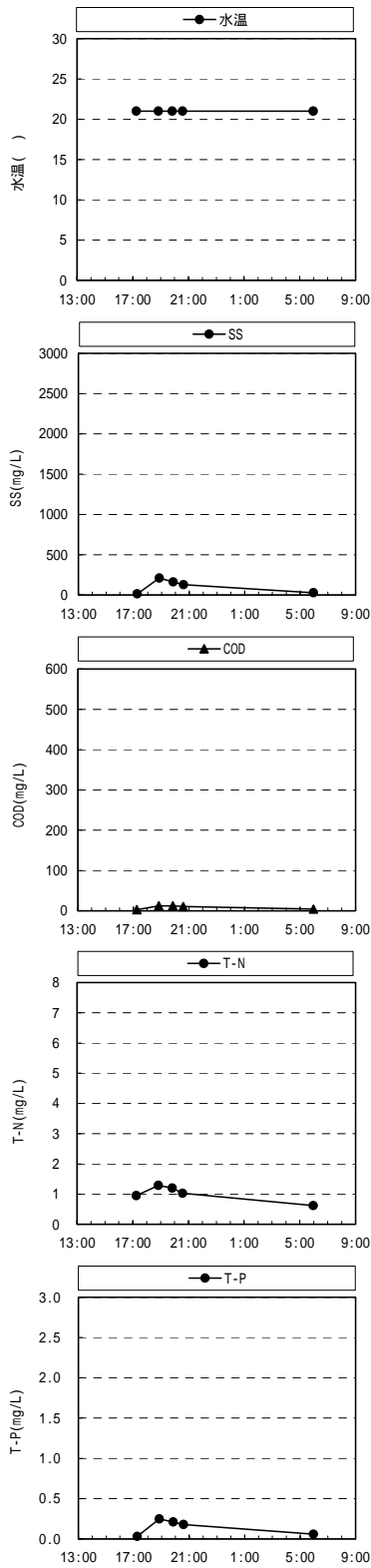
平成 15 年 7 月 19 日



注)陣の内地点は、貯水池の満水の影響が認められたため、陣の内地点の上流に位置する上久保地点で採水

図 4.1.4.1-26 水質の高水時調査の結果(初瀬川の陣の内地点)(3/3)

昭和 62 年 7 月 15 日 ~ 16 日



昭和 62 年 7 月 19 日 ~ 20 日

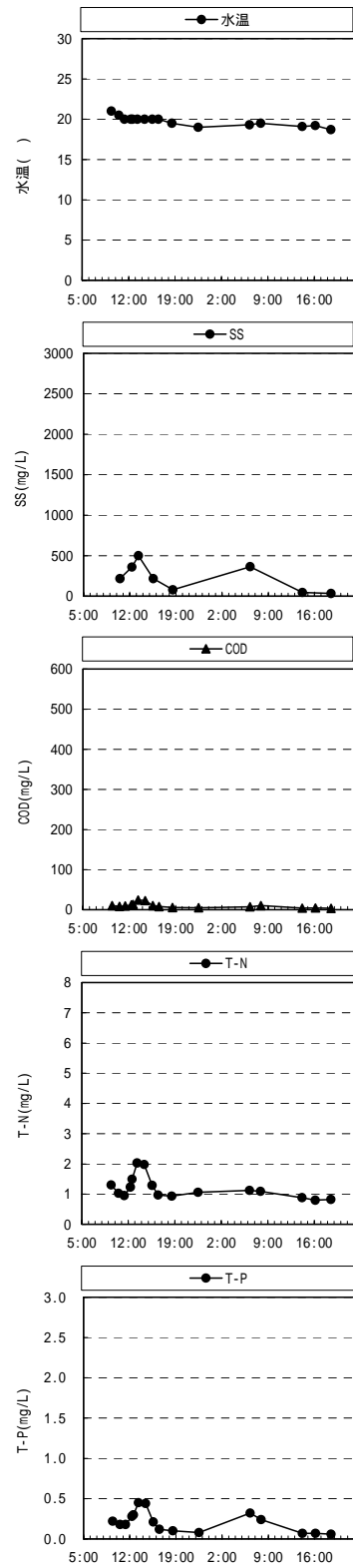


図 4.1.4.1-27 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の西畑瀬地点)(1/14)

昭和 63 年 6 月 2 日

平成元年 2 月 16 日

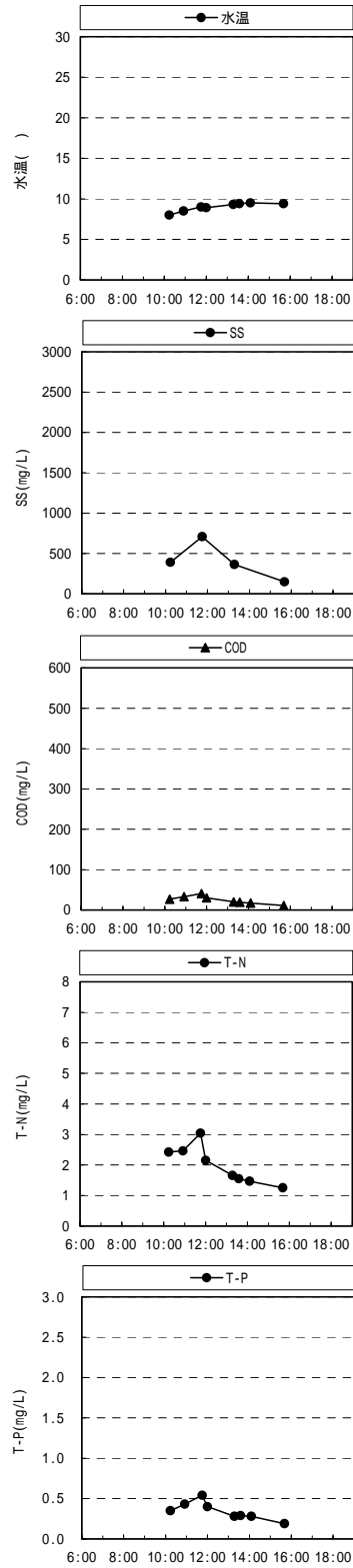
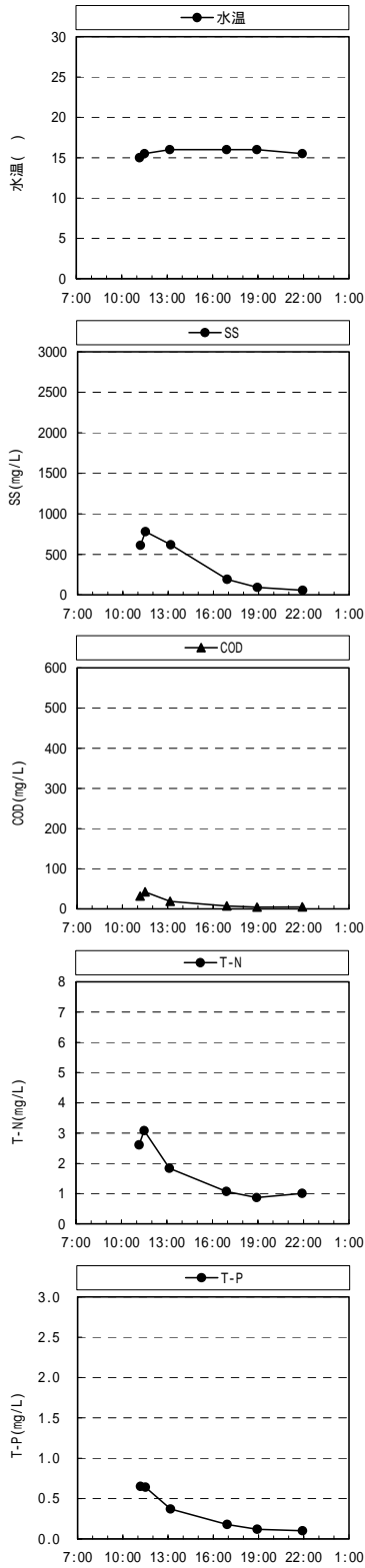
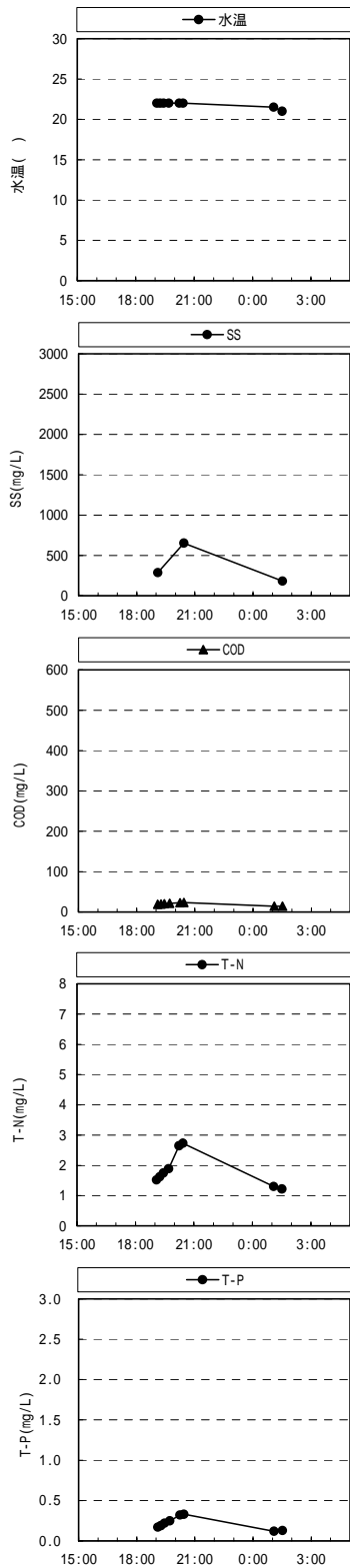


図 4.1.4.1-27 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の西畑瀬地点)(2/14)

平成元年9月1日~2日



平成元年9月19日

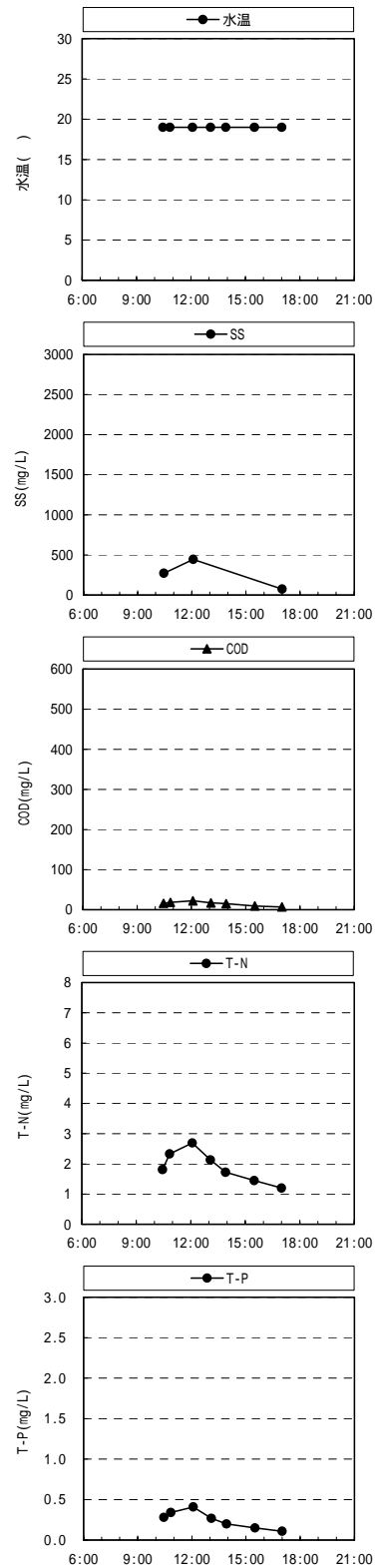
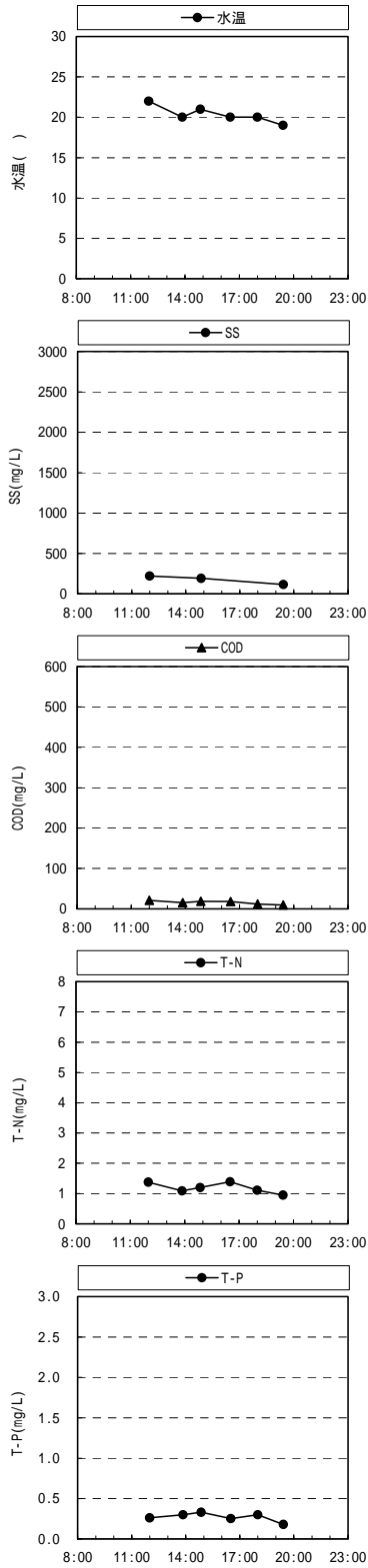


図 4.1.4.1-27 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の西畑瀬地点)(3/14)

平成 2 年 6 月 15 日



平成 2 年 7 月 2 日

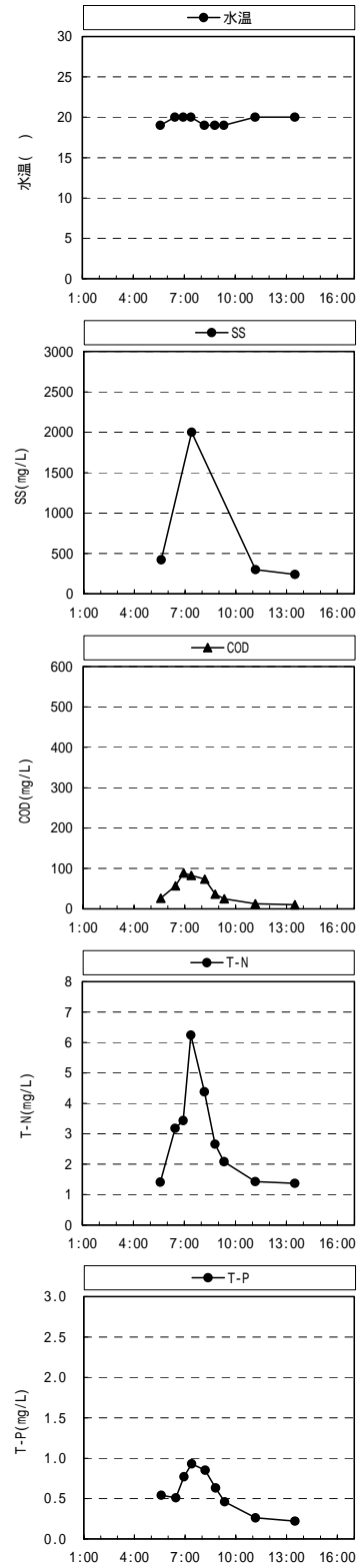


図 4.1.4.1-27 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の西畑瀬地点)(4/14)

平成3年6月10日

平成3年6月13日

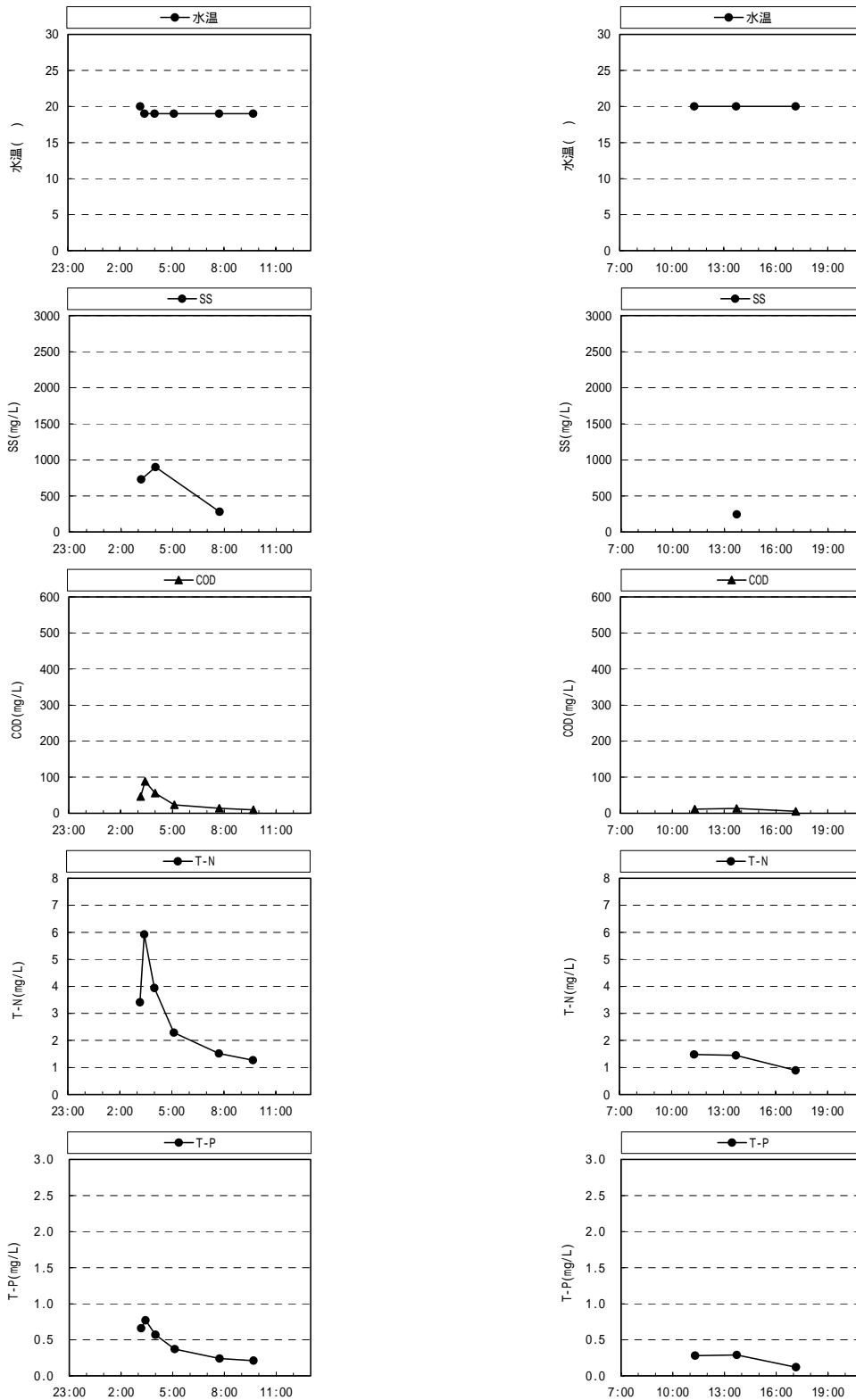


図 4.1.4.1-27 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の西畑瀬地点)(5/14)

平成3年7月29日

平成4年5月8日

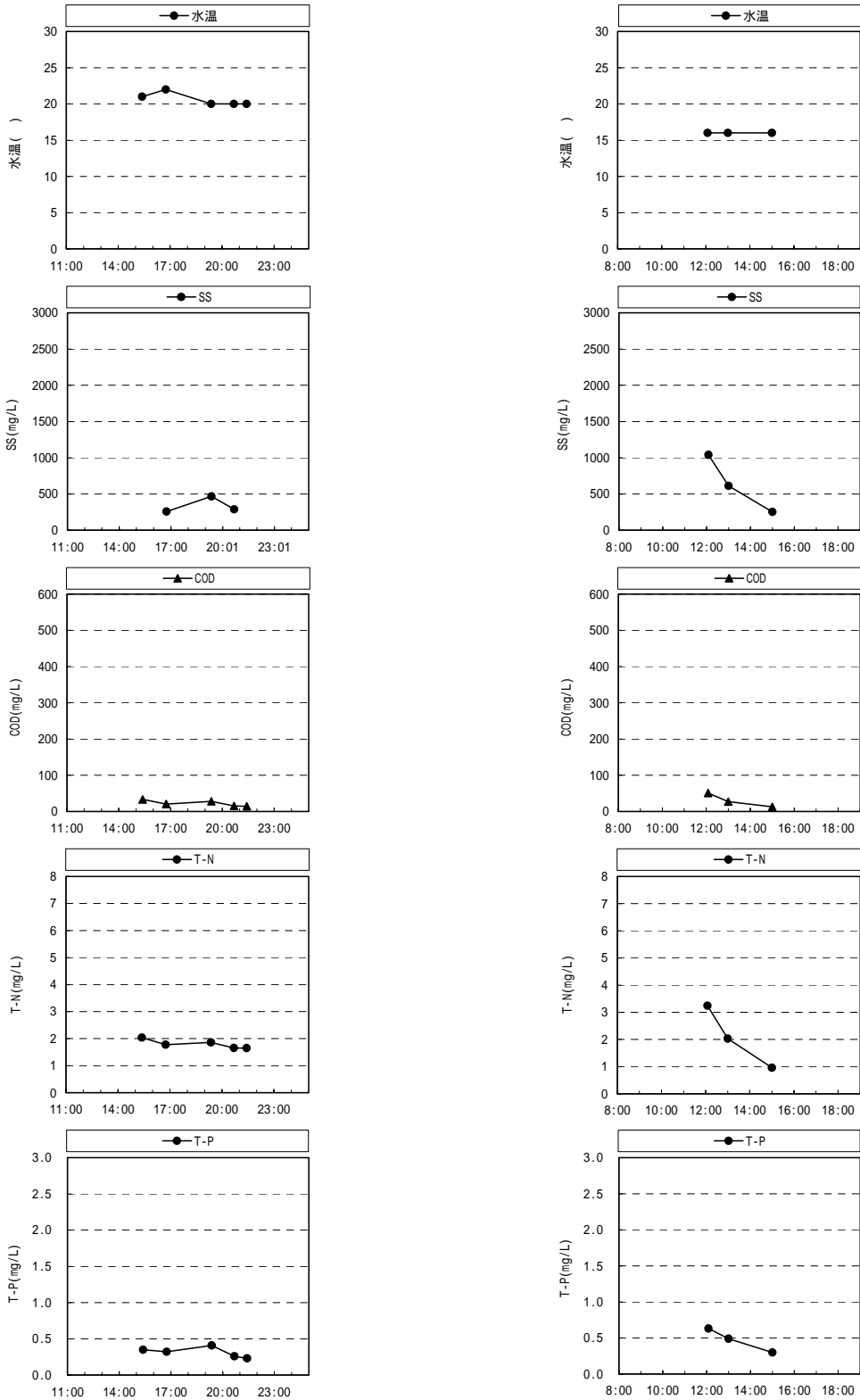


図 4.1.4.1-27 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の西畑瀬地点)(6/14)

平成4年8月8日

平成5年6月2日

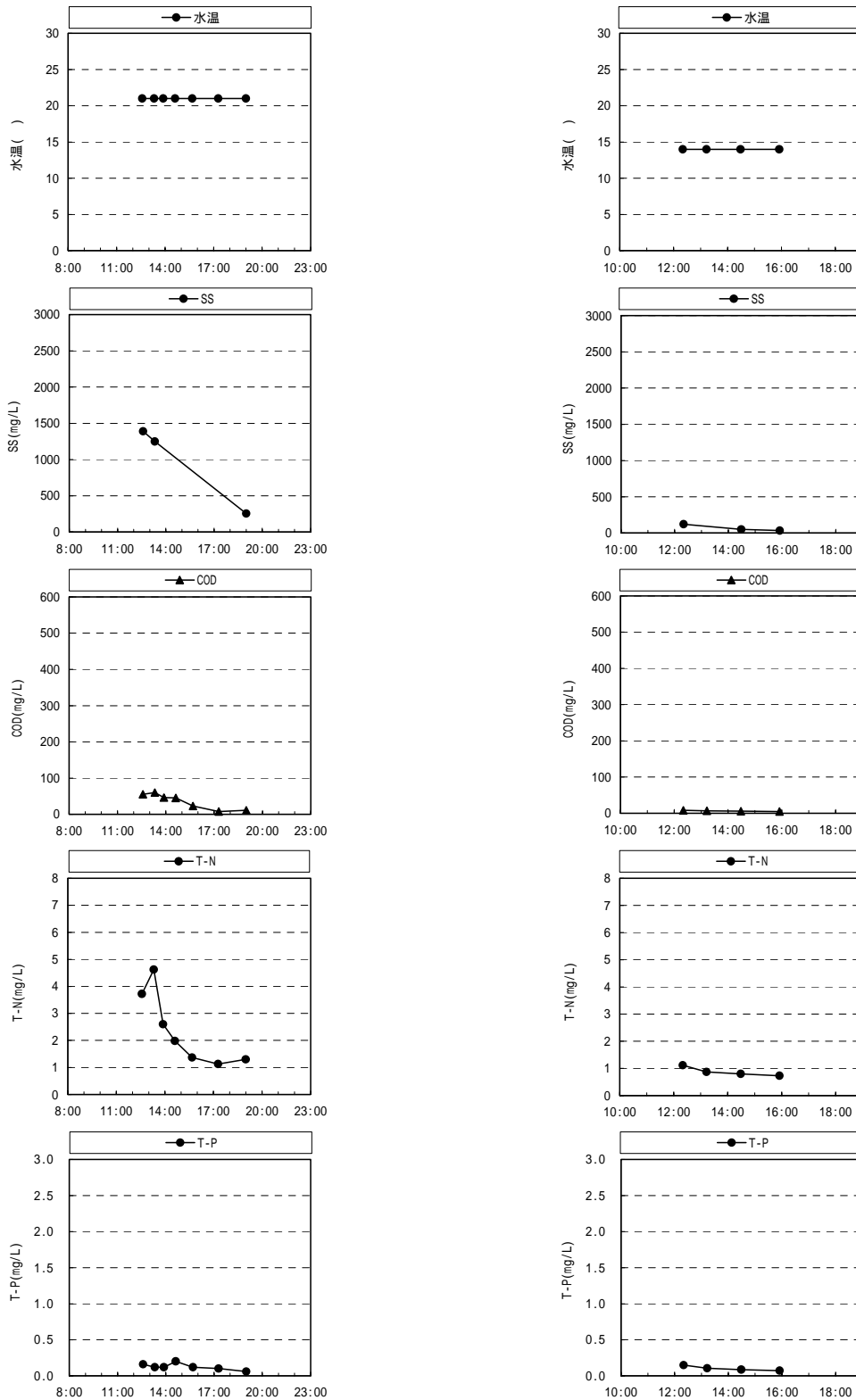
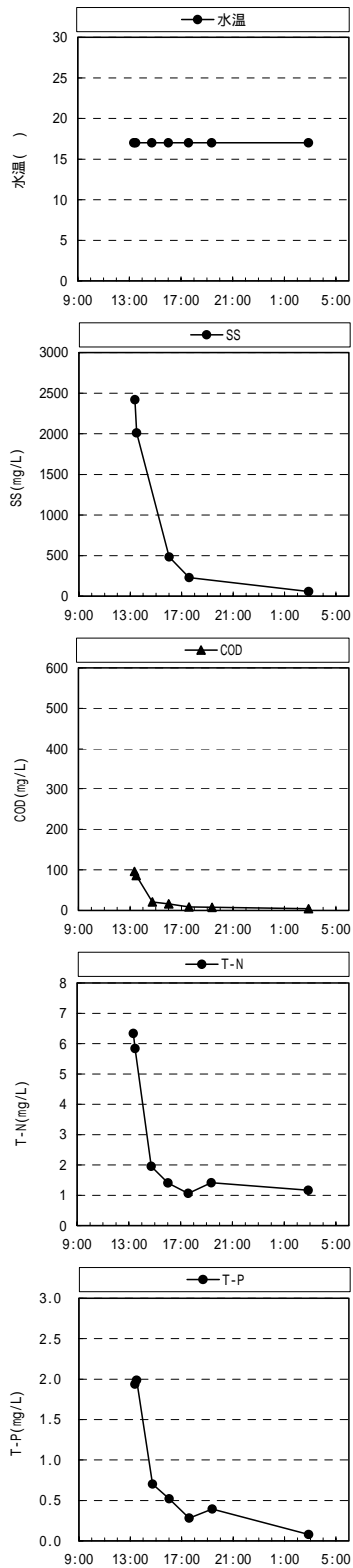


図 4.1.4.1-27 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の西畑瀬地点)(7/14)

平成 5 年 8 月 19 日 ~ 20 日



平成 7 年 5 月 14 日

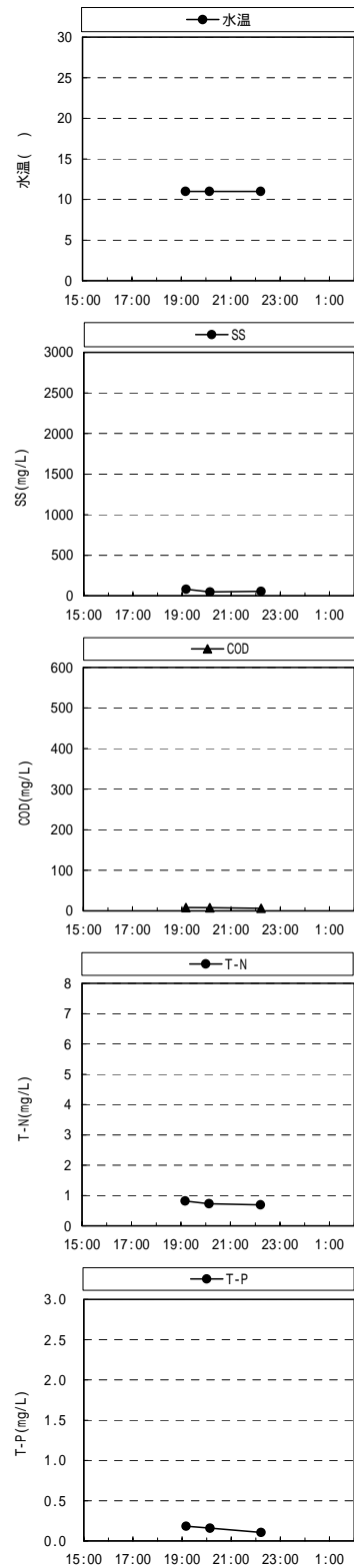
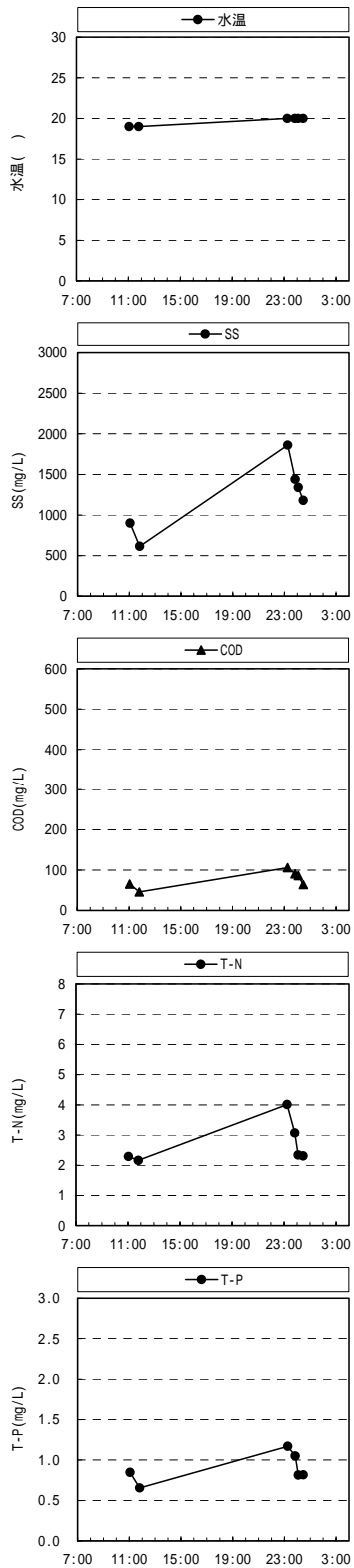


図 4.1.4.1-27 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の西畑瀬地点)(8/14)

平成 7 年 7 月 2 日



平成 8 年 6 月 20 日

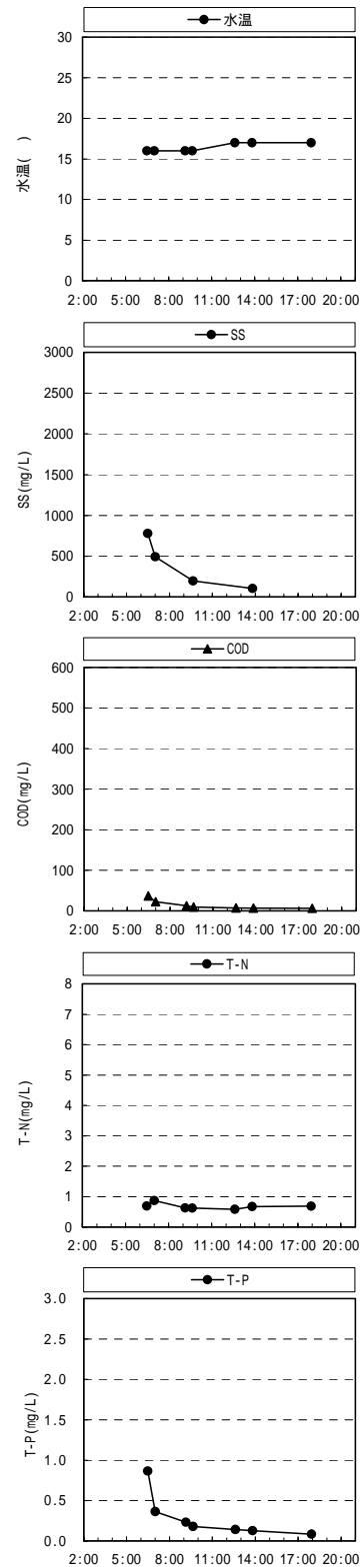
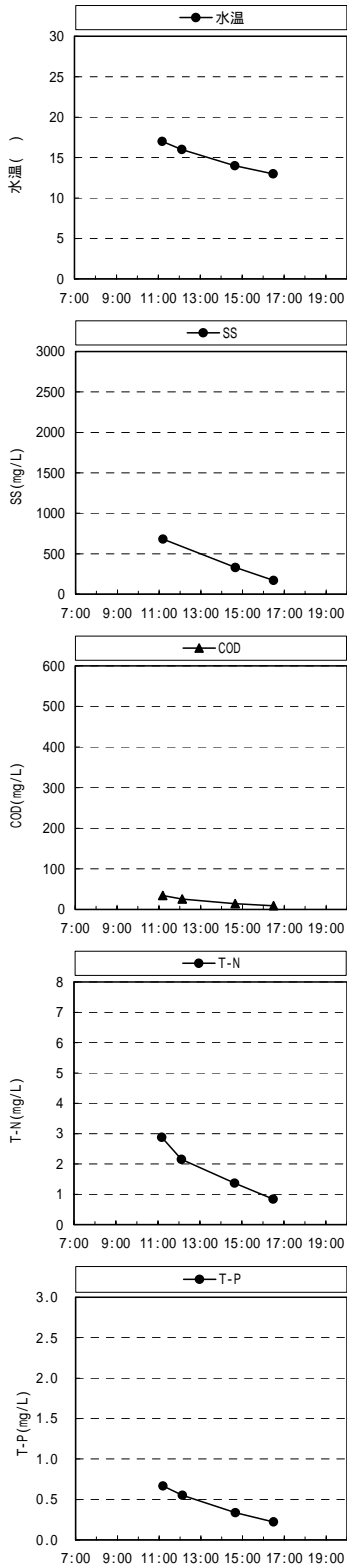


図 4.1.4.1-27 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の西畑瀬地点)(9/14)

平成9年5月8日



平成11年6月29日

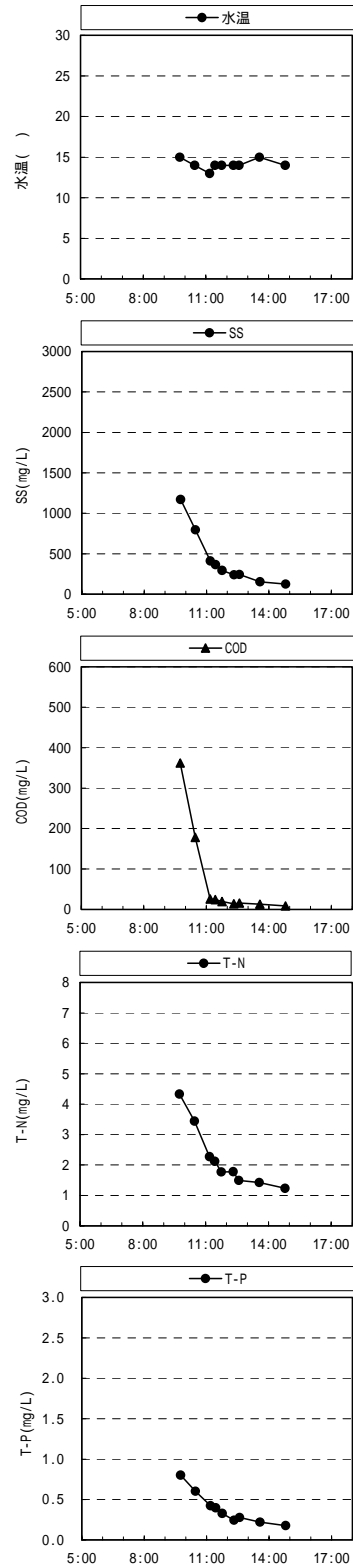
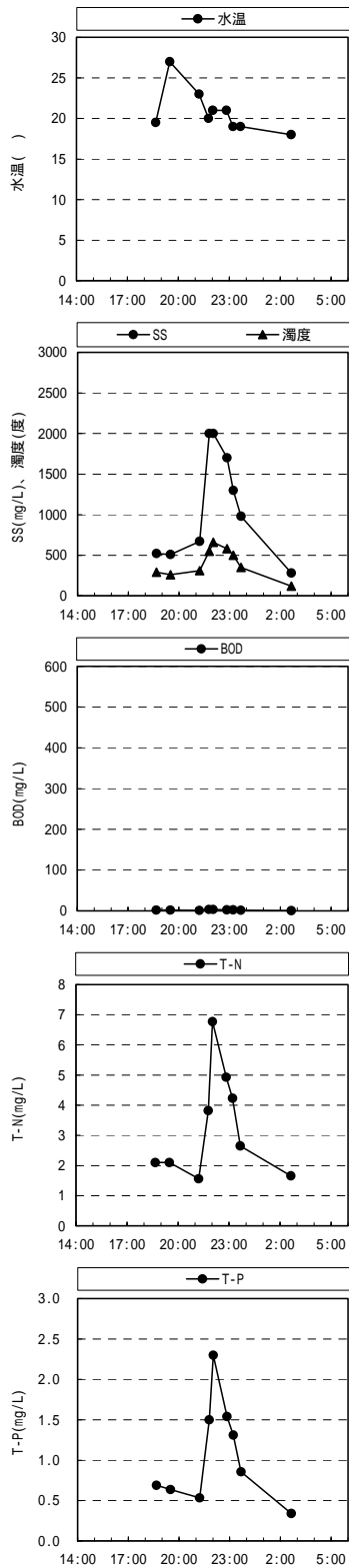


図 4.1.4.1-27 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の西畑瀬地点)(10/14)

平成 13 年 6 月 19 日 ~ 20 日



平成 13 年 6 月 25 日

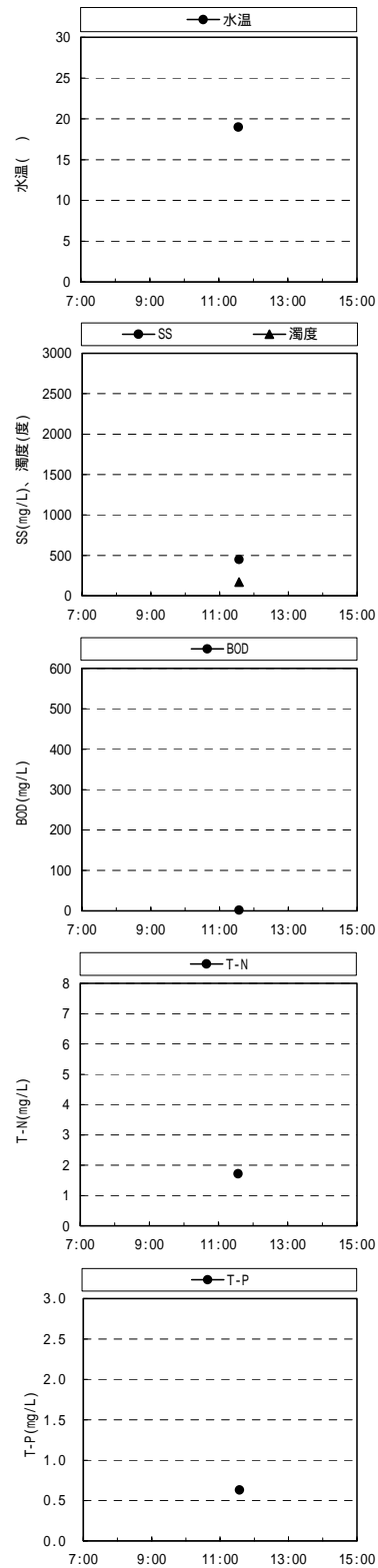
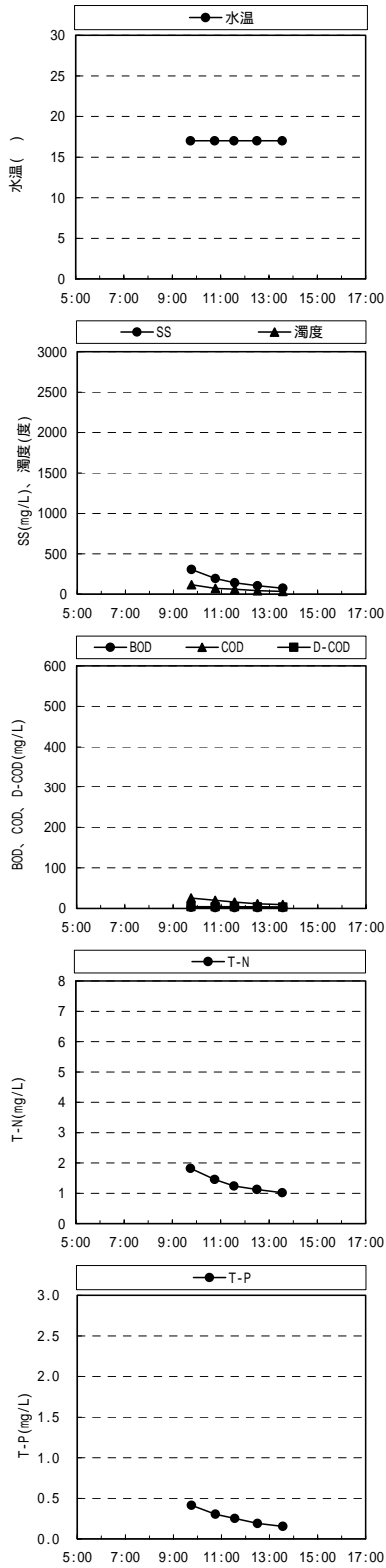


図 4.1.4.1-27 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の西畑瀬地点)(11/14)

平成 14 年 7 月 1 日



平成 14 年 7 月 19 日

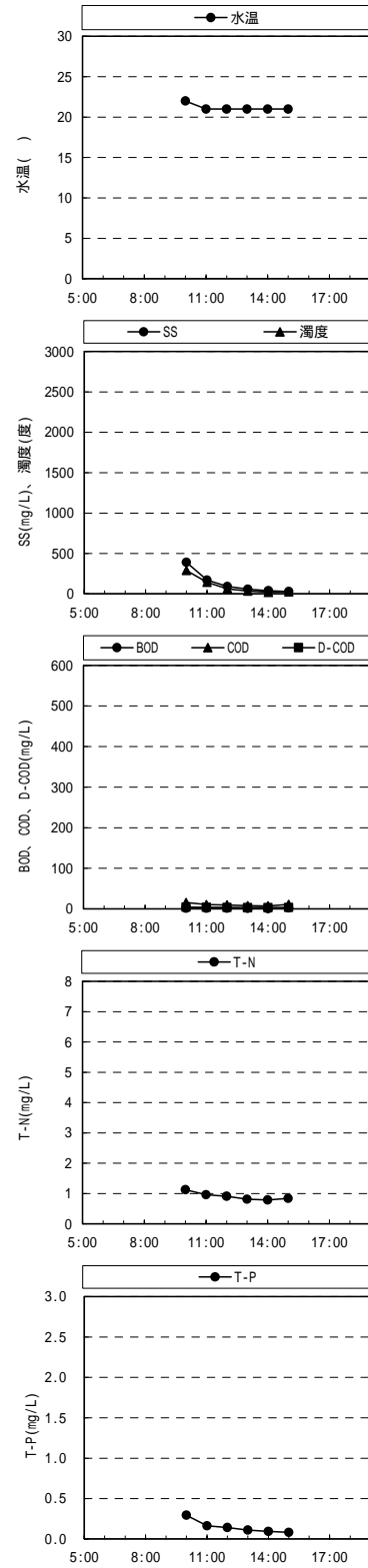
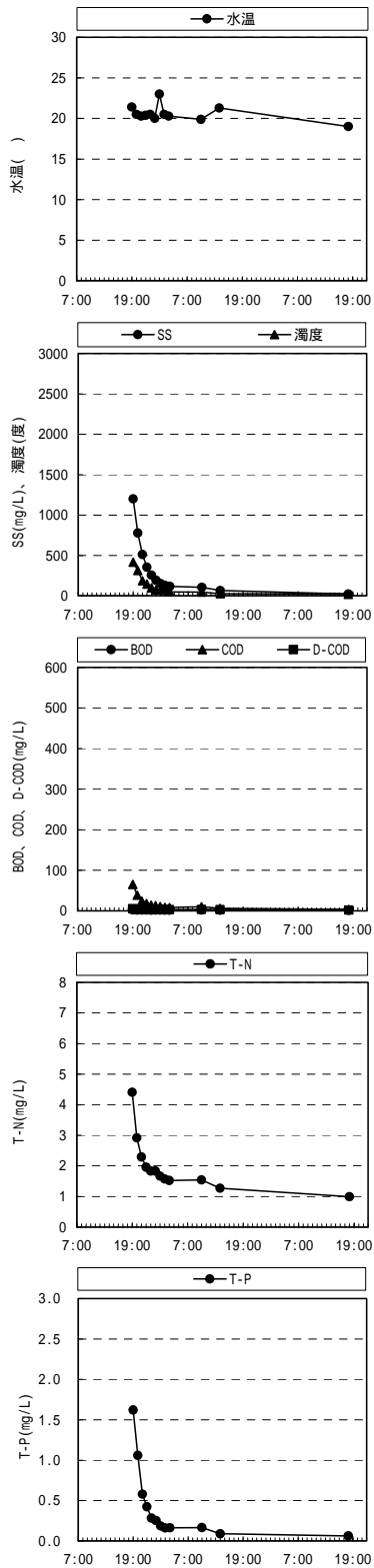


図 4.1.4.1-27 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の西畑瀬地点)(12/14)

平成 14 年 9 月 16 日 ~ 18 日



平成 15 年 7 月 1 日

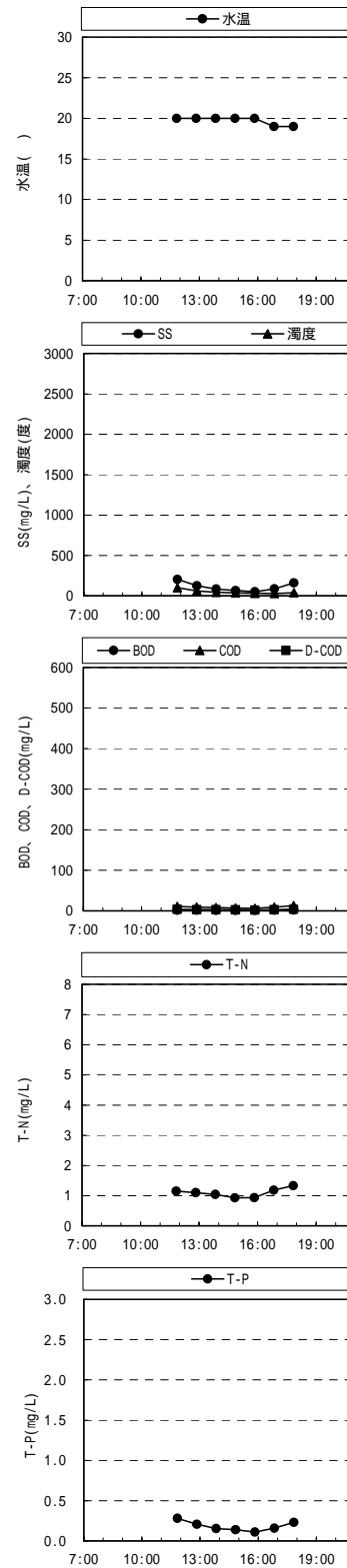


図 4.1.4.1-27 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の西畑瀬地点)(13/14)

平成 15 年 7 月 19 日

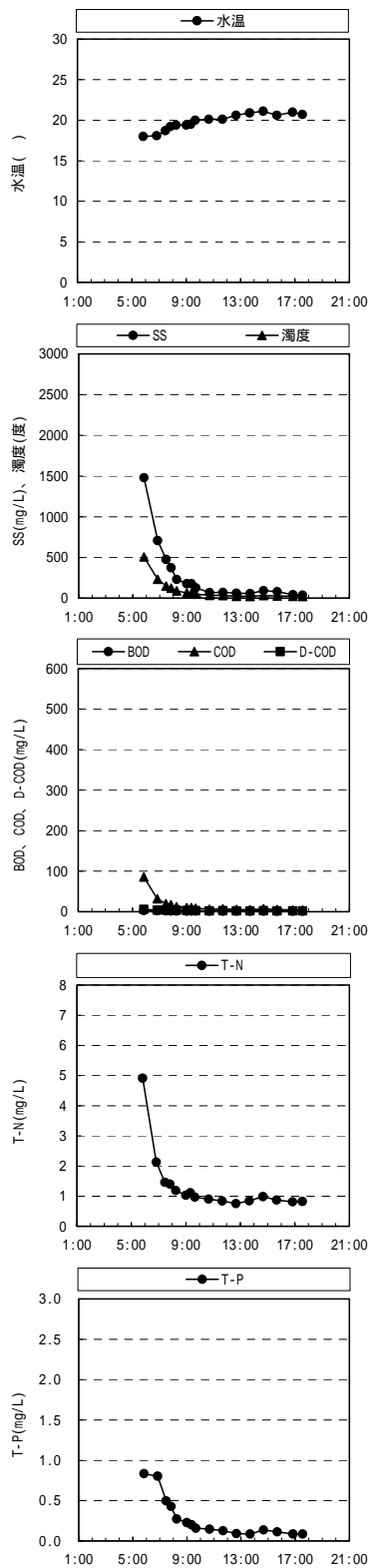


図 4.1.4.1-27 水質の高水時調査の結果(嘉瀬川の西畑瀬地点)(14/14)

平成 15 年 7 月 1 日

平成 15 年 7 月 19 日

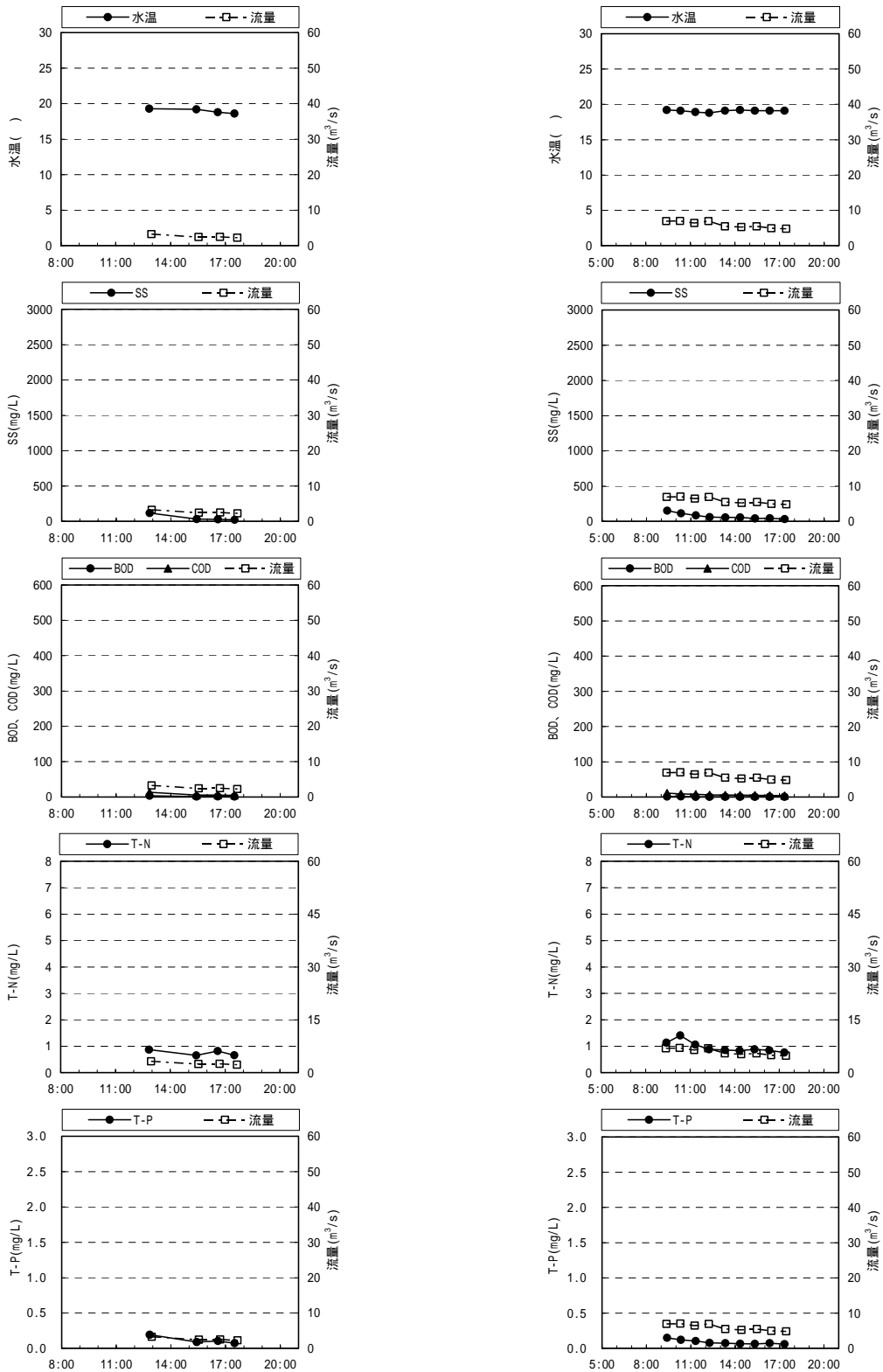


図 4.1.4.1-28 水質の高水時調査の結果(貝野川の貝野川地点)

平成 15 年 7 月 1 日

平成 15 年 7 月 19 日

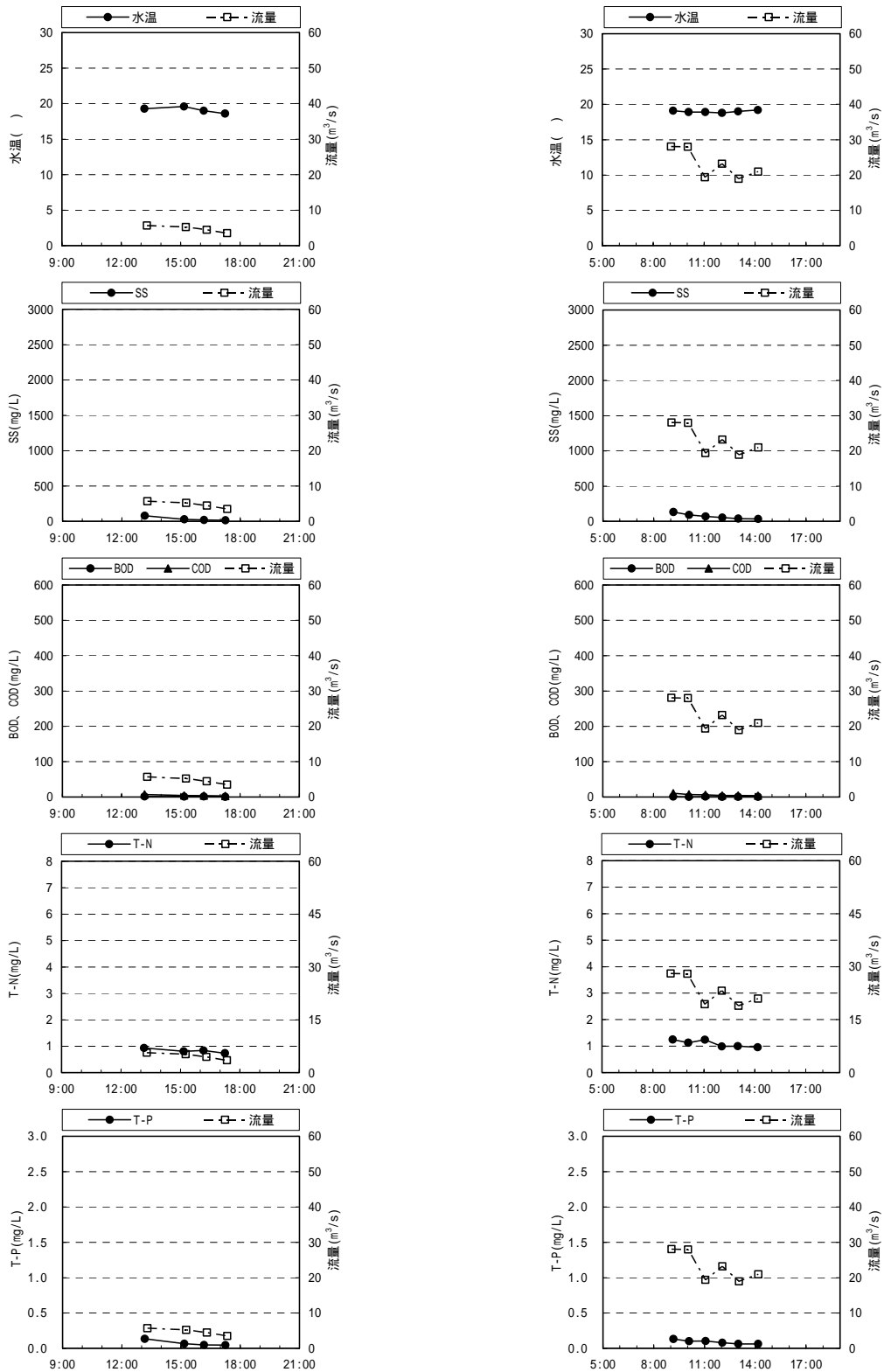


図 4.1.4.1-29 水質の高水時調査の結果(天河川の天河川地点)

平成 15 年 7 月 1 日

平成 15 年 7 月 19 日

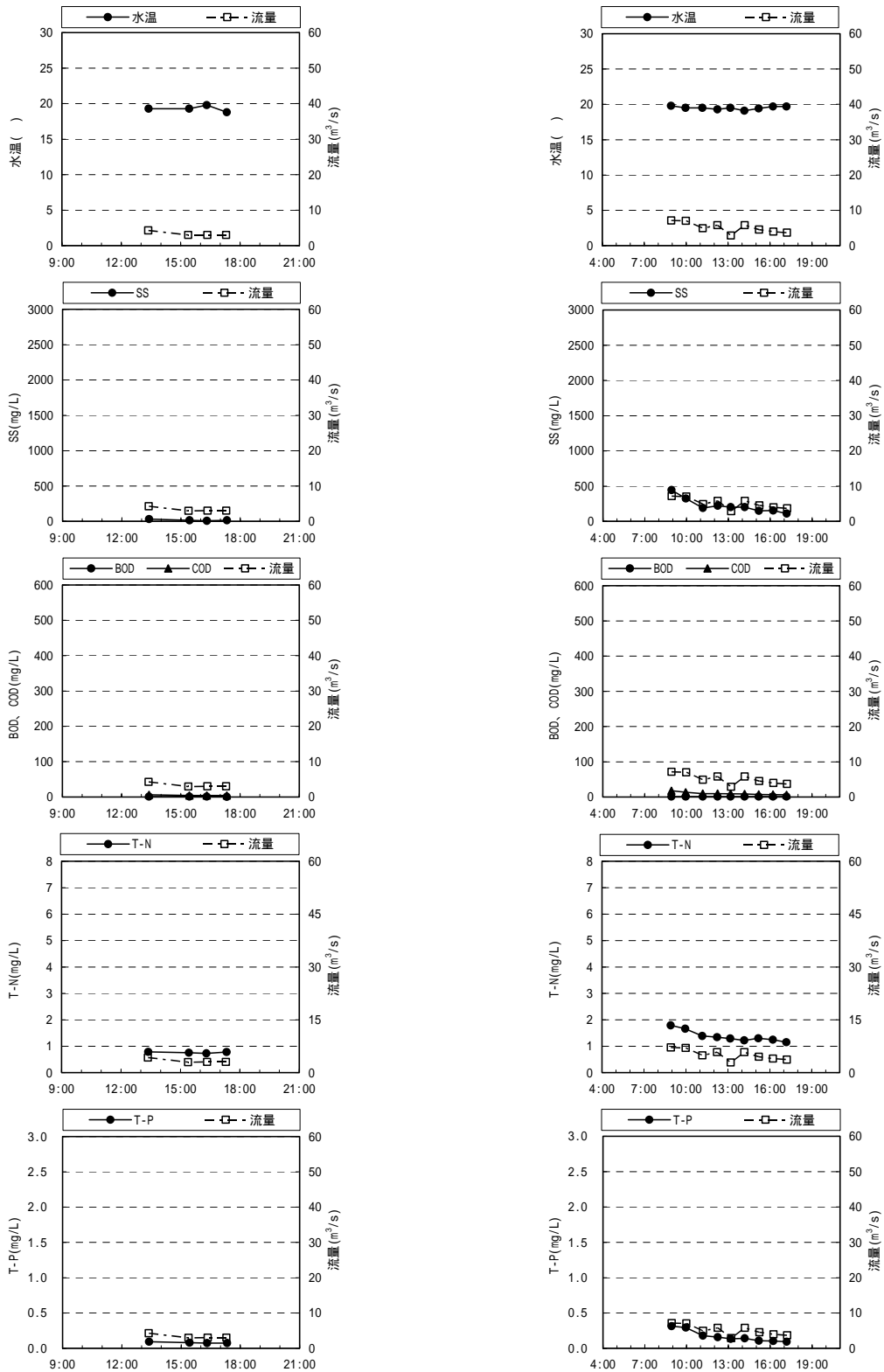


図 4.1.4.1-30 水質の高水時調査の結果(小副川川の小副川地点)

平成 15 年 7 月 1 日

平成 15 年 7 月 19 日 ~ 20 日

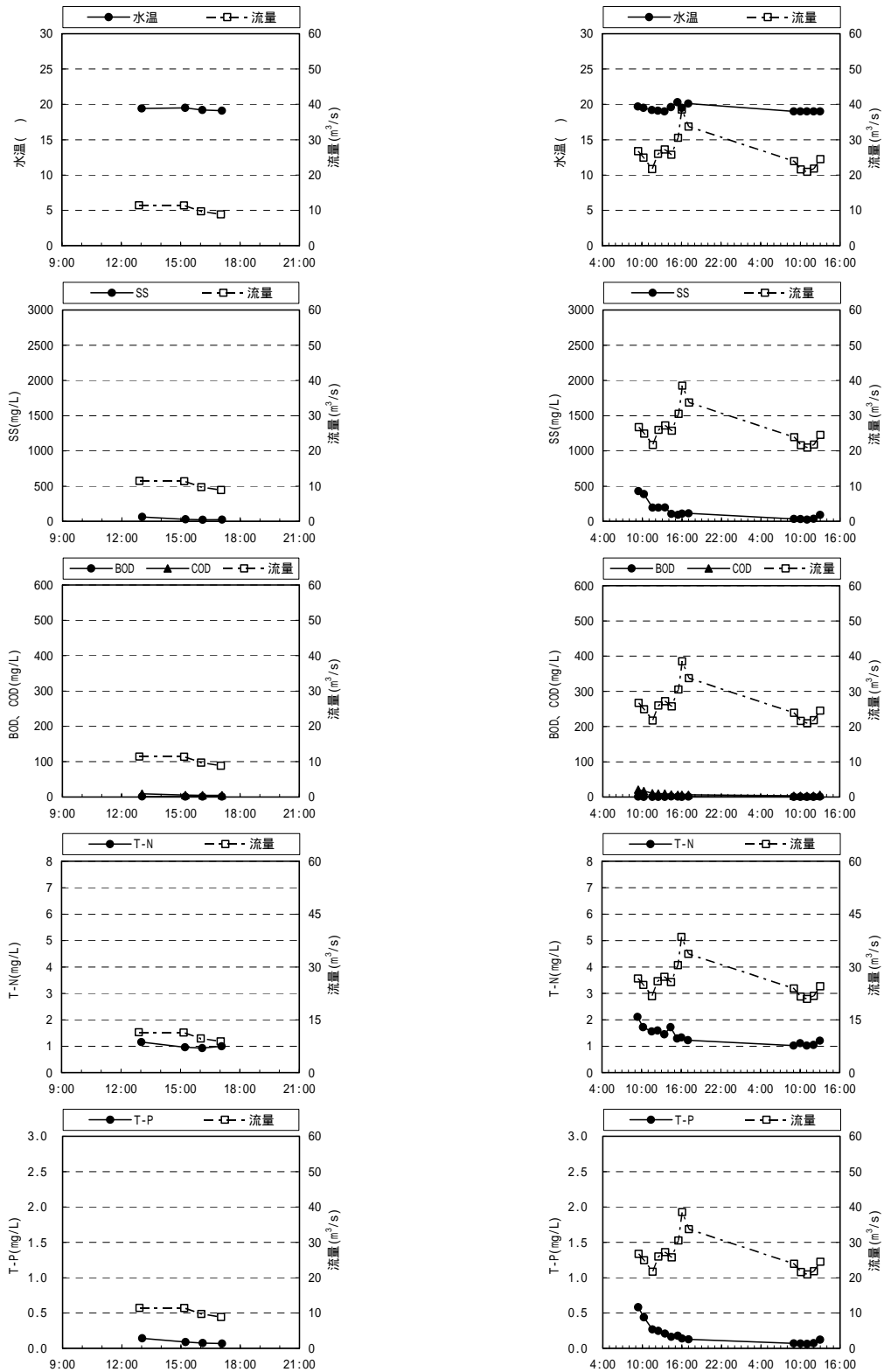


図 4.1.4.1-31 水質の高水時調査の結果(名尾川の名尾川地点)

平成 15 年 7 月 1 日

平成 15 年 7 月 19 日 ~ 20 日

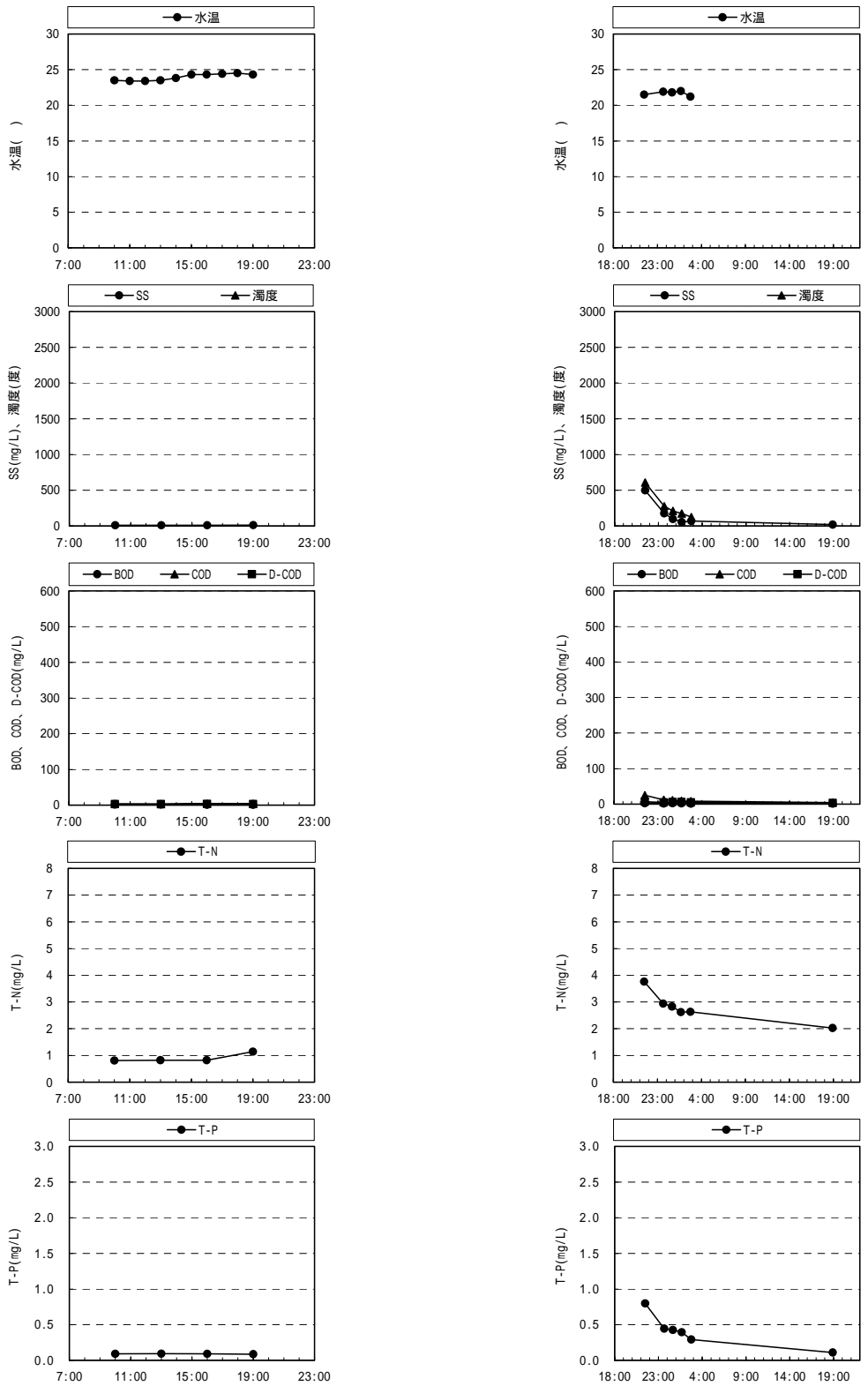


図 4.1.4.1-32 水質の高水時調査の結果(祇園川の深町地点)

iii) 粒度分布調査の結果

嘉瀬川の高水時における濁水の粒度分布の調査結果を図4.1.4.1-33～38に示す。

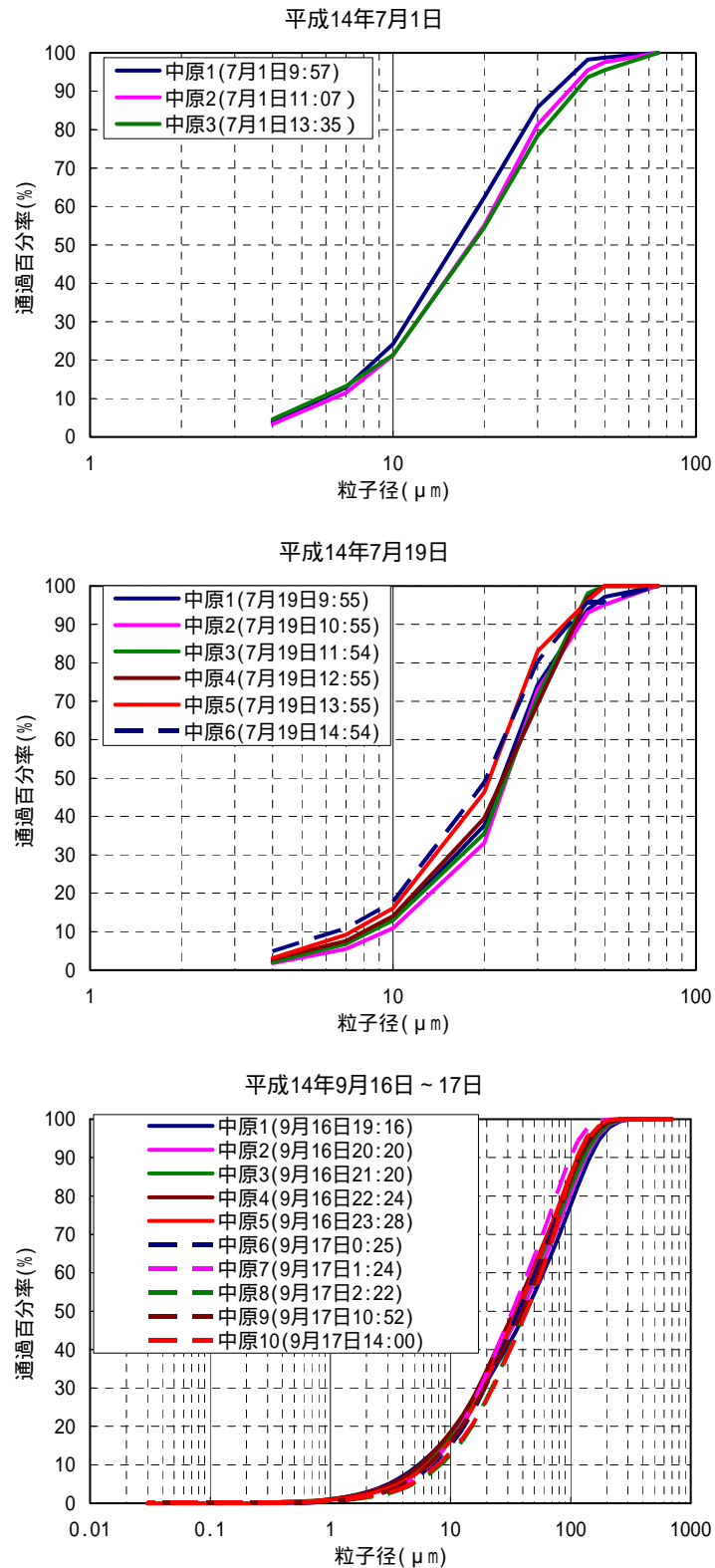


図 4.1.4.1-33 流入水の粒度分布(神水川の中原地点)(1/2)

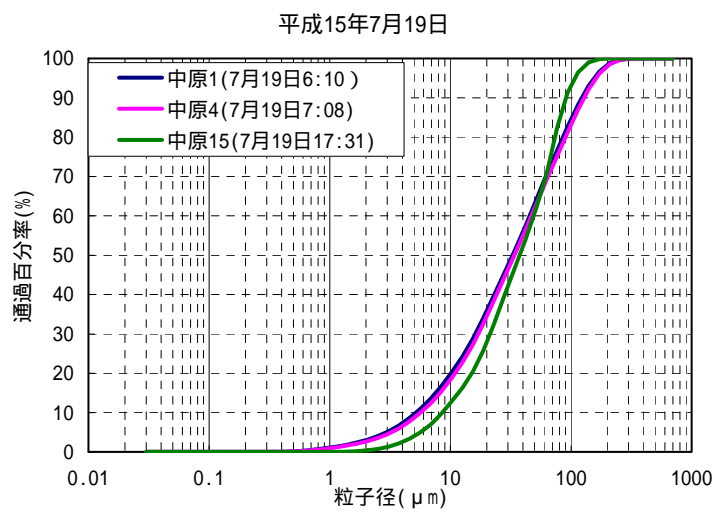
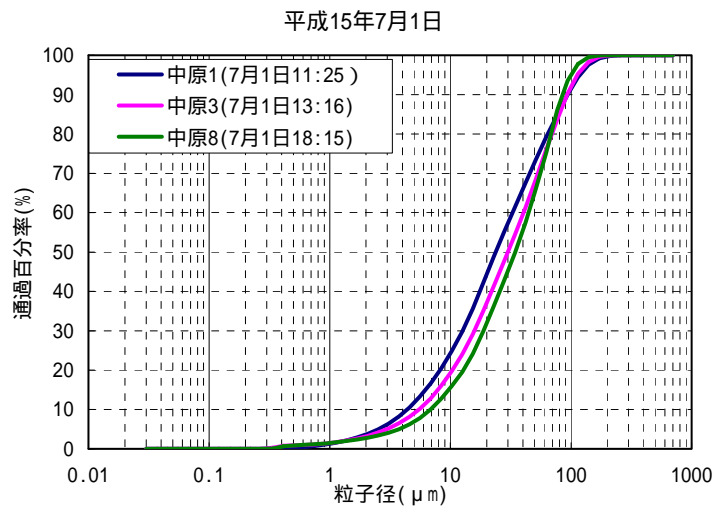


図 4.1.4.1-33 流入水の粒度分布(神水川の中原地点)(2/2)

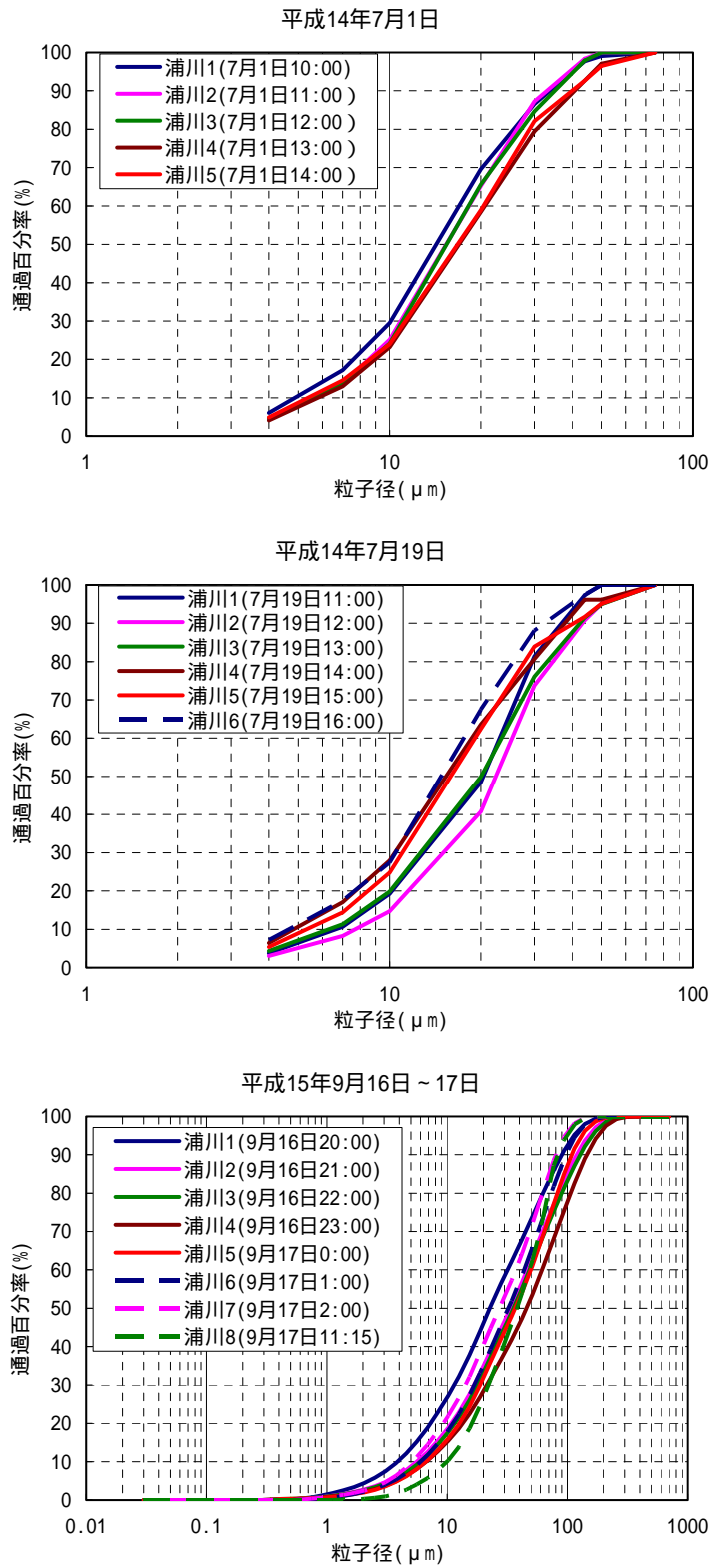


図 4.1.4.1-34 流入水の粒度分布(浦川の浦川地点)(1/2)

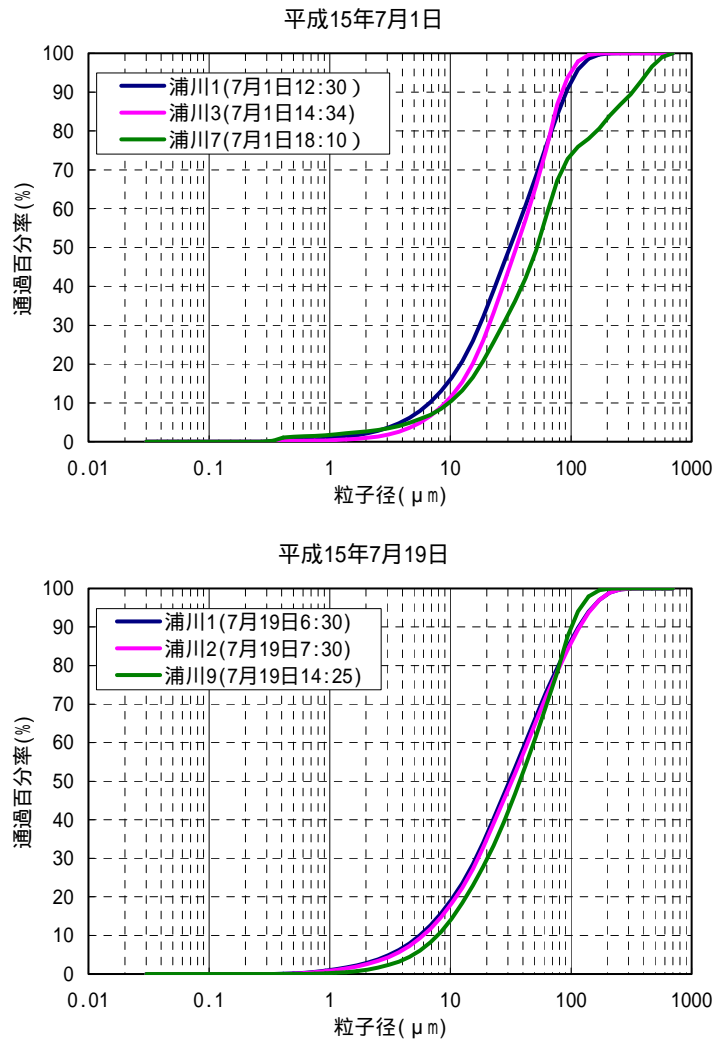


図 4.1.4.1-34 流入水の粒度分布(浦川の浦川地点)(2/2)

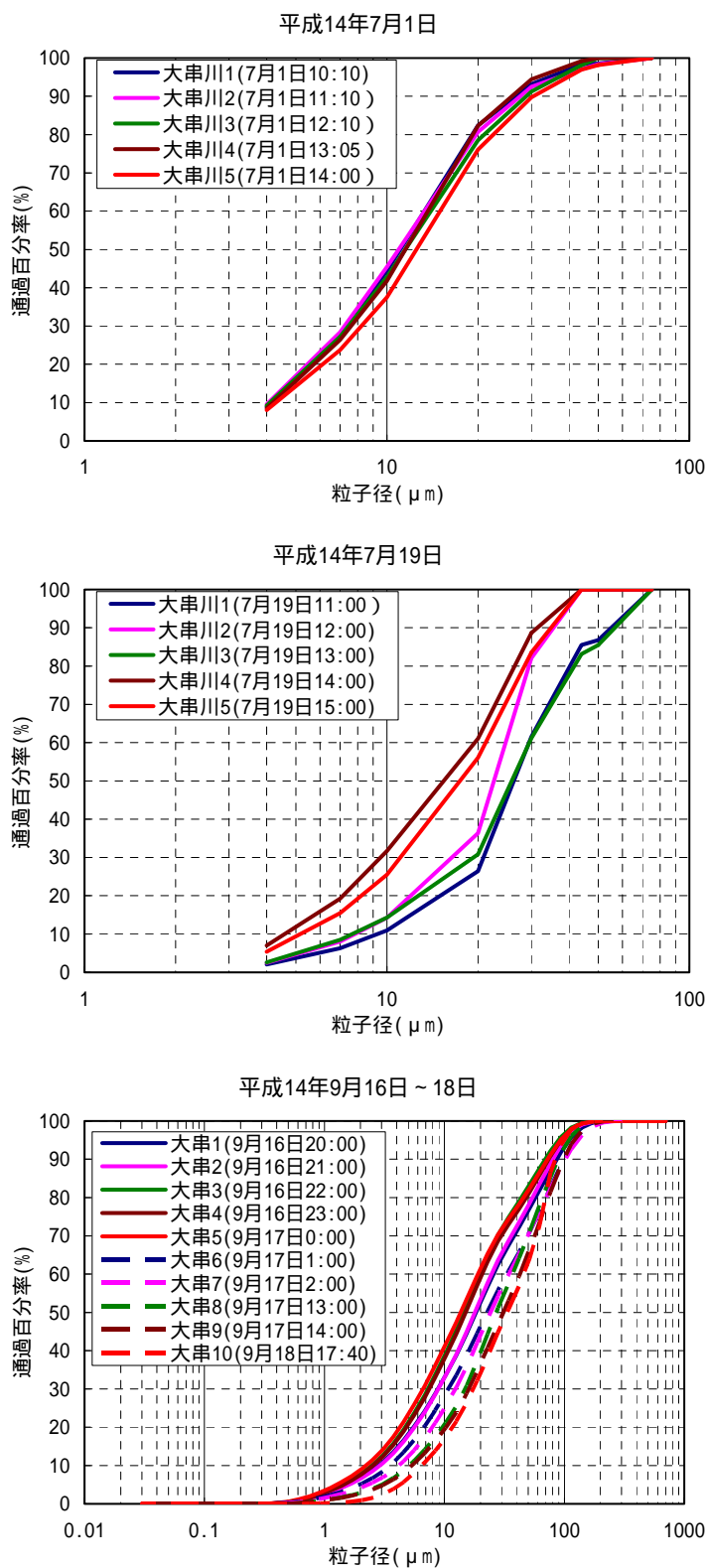


図 4.1.4.1-35 流入水の粒度分布(大串川の大串川地点)(1/2)

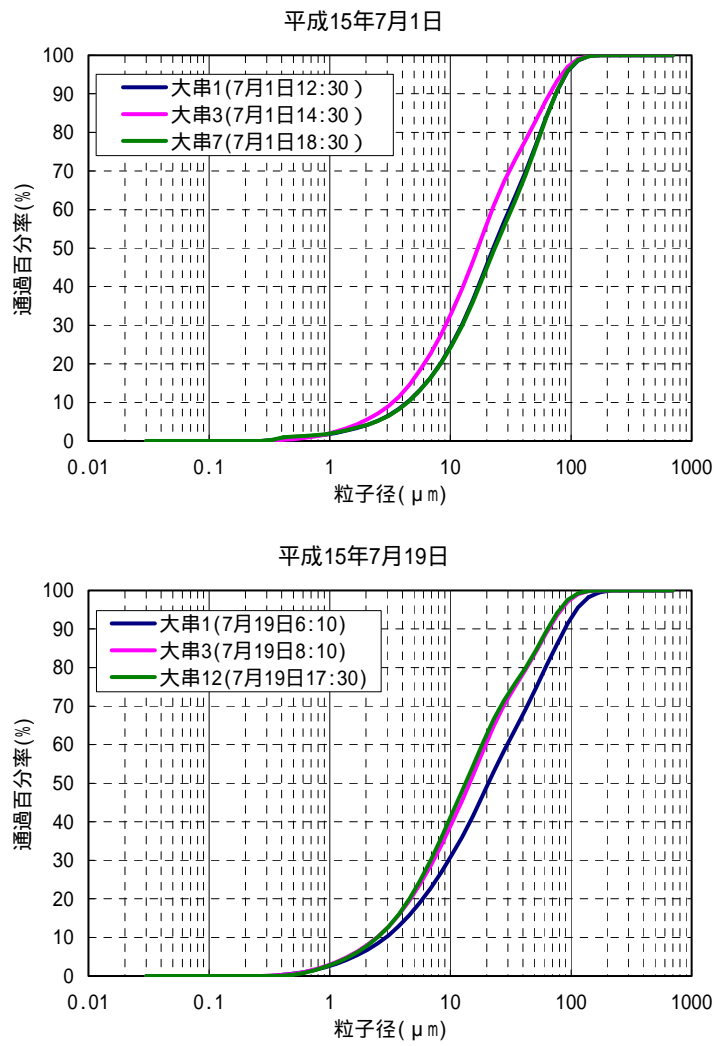


図 4.1.4.1-35 流入水の粒度分布(大串川の大串川地点)(2/2)

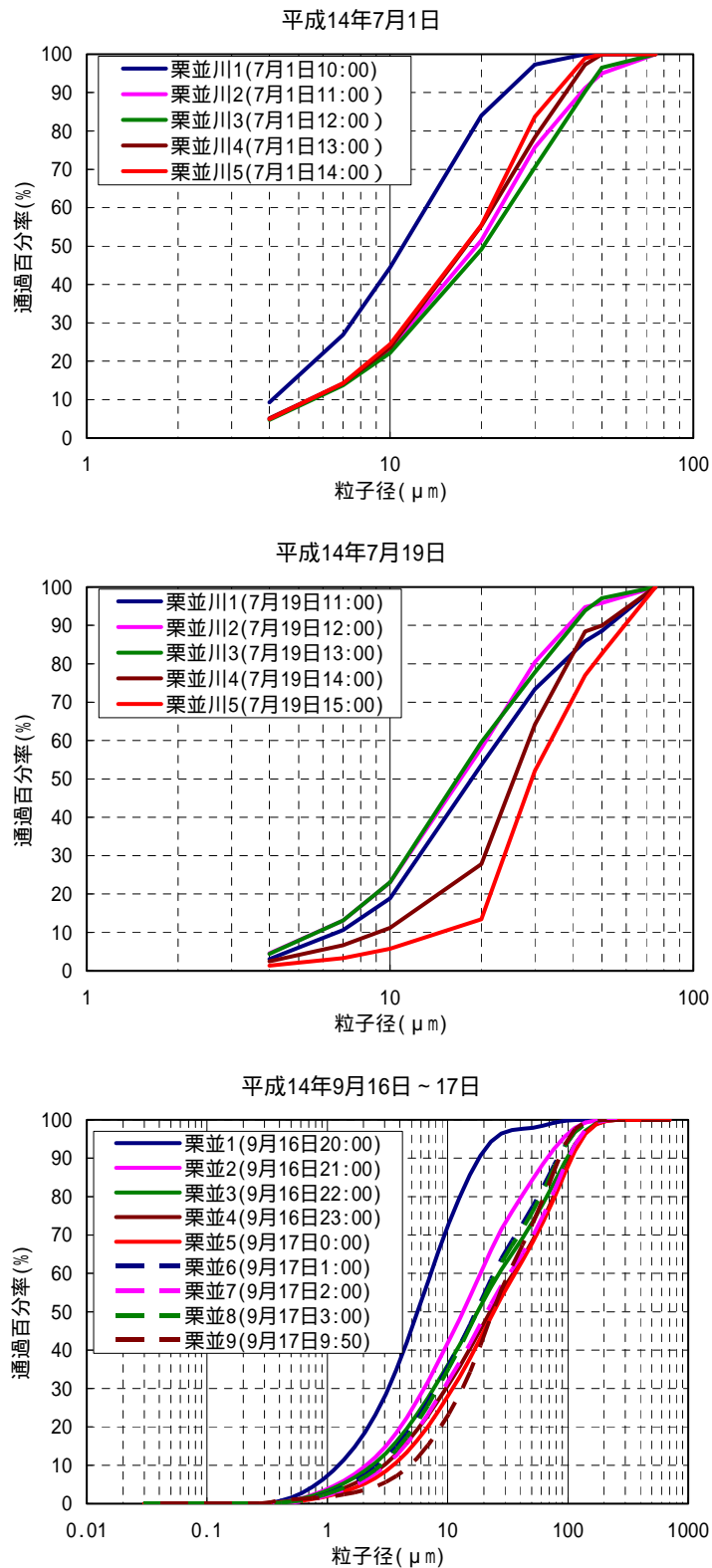


図 4.1.4.1-36 流入水の粒度分布(栗並川の栗並川地点)(1/2)

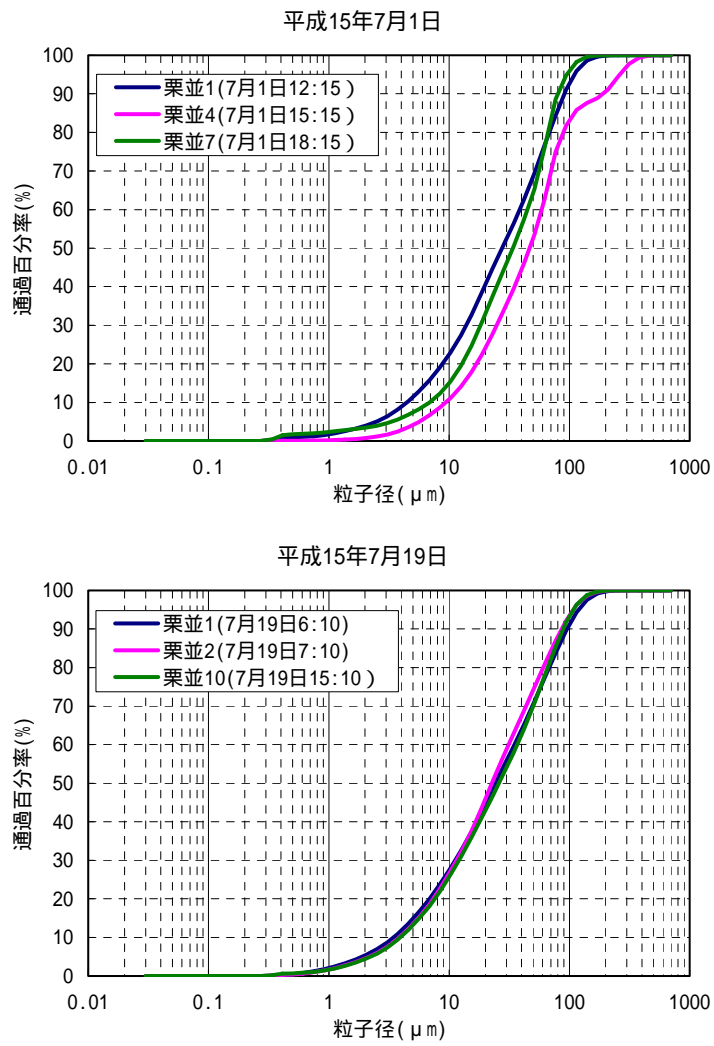
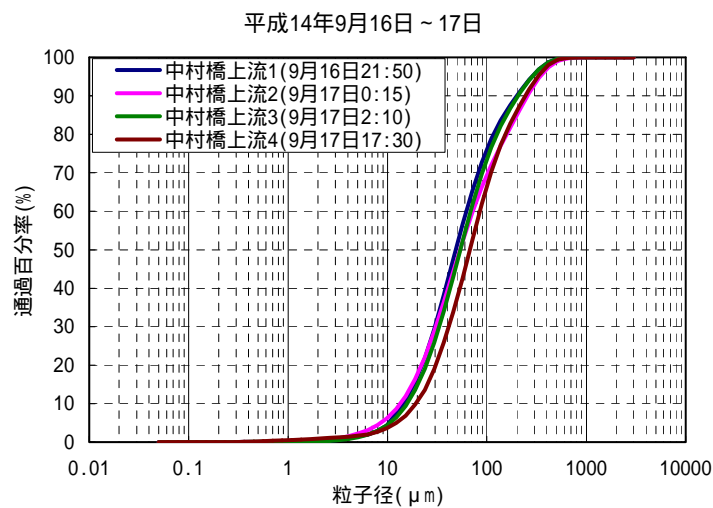
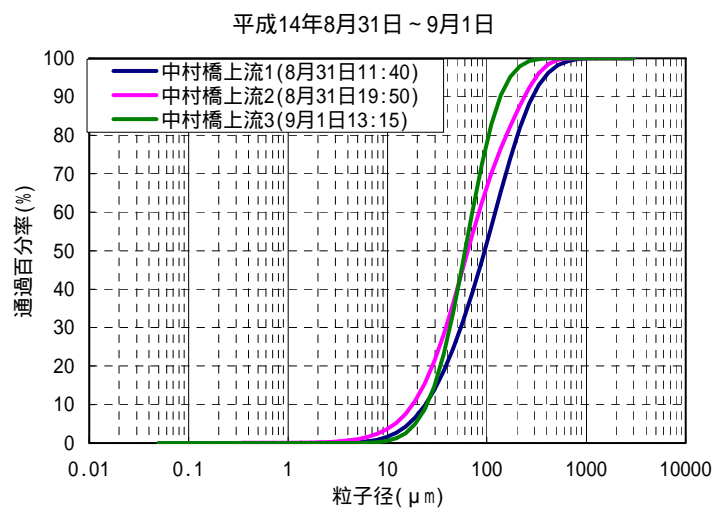
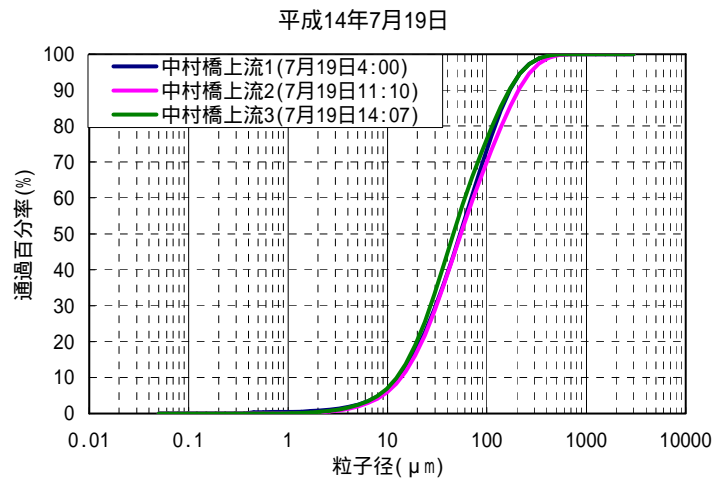
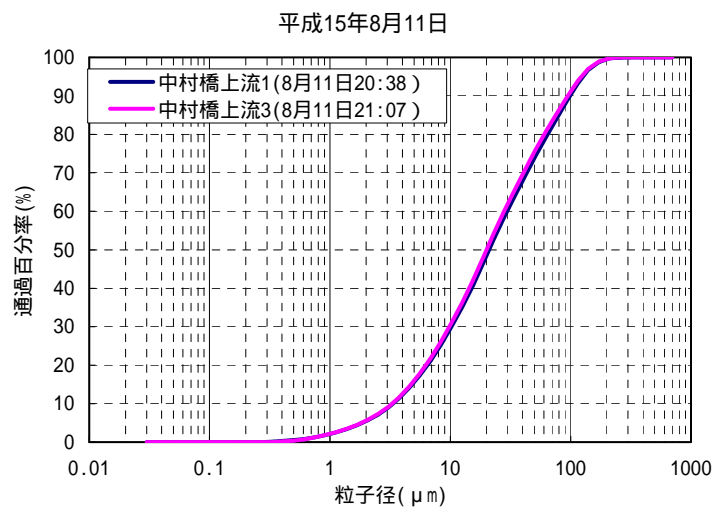
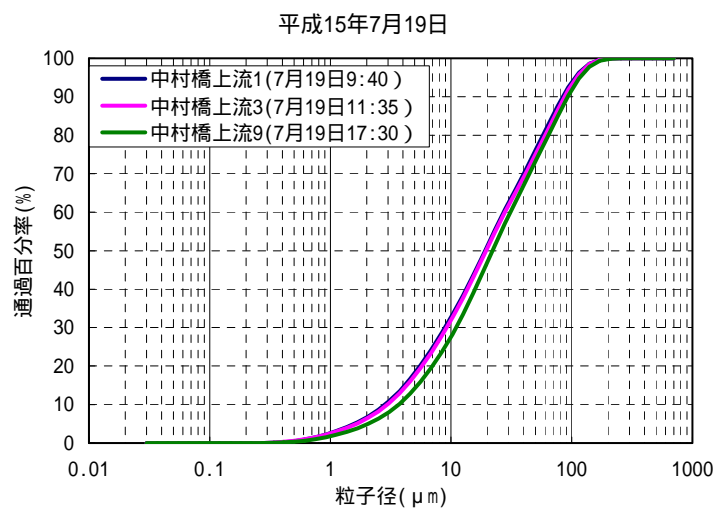
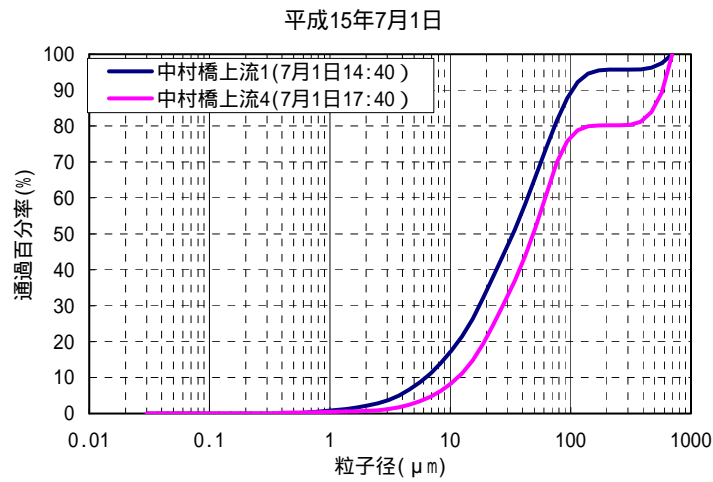


図 4.1.4.1-36 流入水の粒度分布(栗並川の栗並川地点)(2/2)



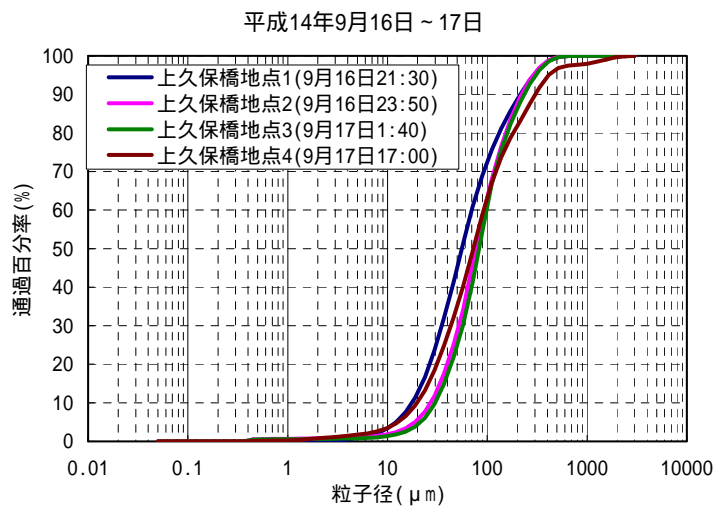
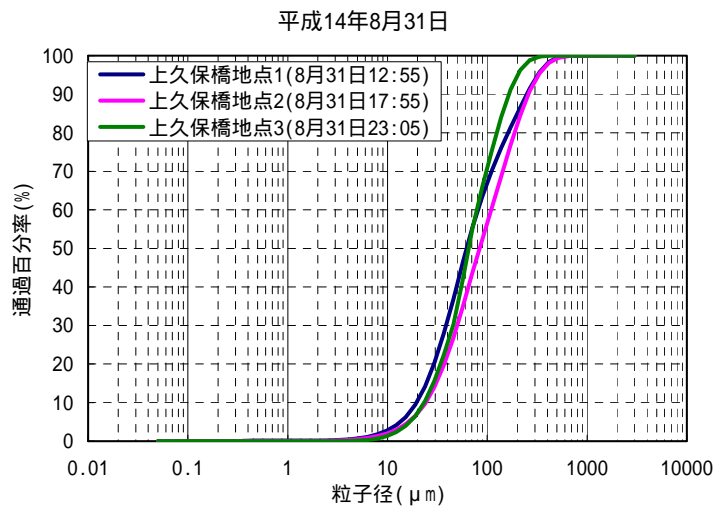
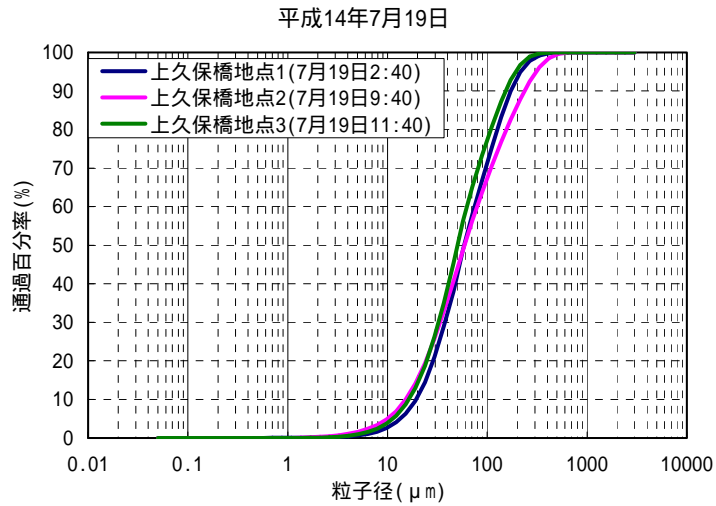
注) 詰ノ瀬地点は、道路工事により立ち入れなかったため、
詰ノ瀬地点の下流に位置する中村橋の上流で採水

図 4.1.4.1-37 流入水の粒度分布(嘉瀬川の詰ノ瀬地点)(1/2)



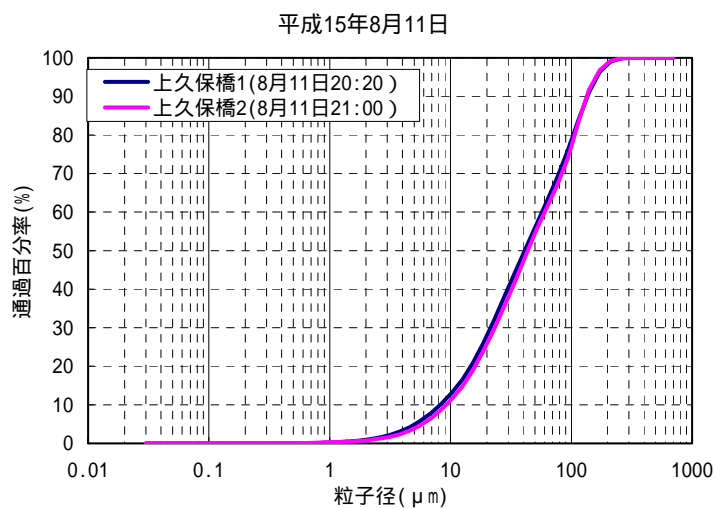
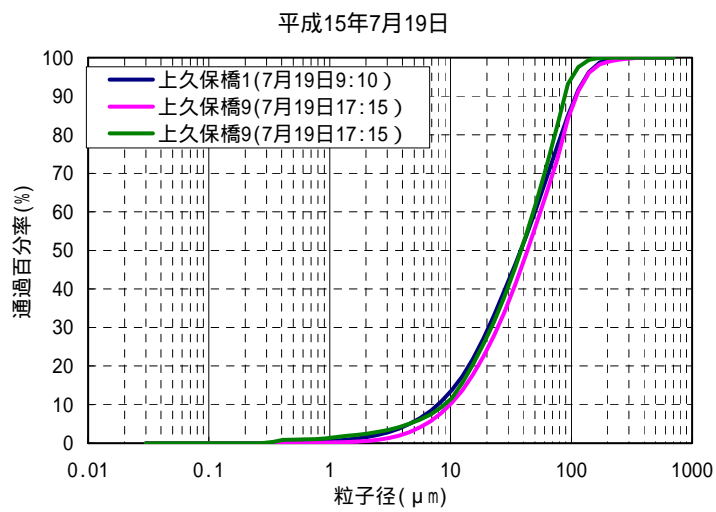
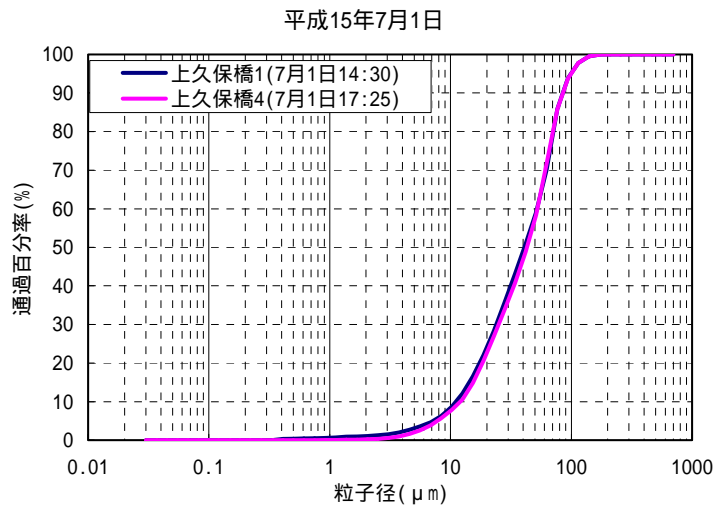
注) 詰ノ瀬地点は、道路工事により立ち入れなかったため、
詰ノ瀬地点の下流に位置する中村橋の上流で採水

図 4.1.4.1-37 流入水の粒度分布(嘉瀬川の詰ノ瀬地点)(2/2)



注)陣の内地点は、貯水池の満水の影響が認められたため、陣の内地点の上流に位置する上久保橋で採水

図 4.1.4.1-38 流入水の粒度分布(初瀬川の陣の内地点)(1/2)



注) 陣の内地点は、貯水池の満水の影響が認められたため、陣の内地点の上流に位置する上久保橋で採水

図 4.1.4.1-38 流入水の粒度分布(初瀬川の陣の内地点)(2/2)

) 水温連続調査の結果

嘉瀬川の新湯地点における毎日の水温の調査結果を図 4.1.4.1-39 に示す。

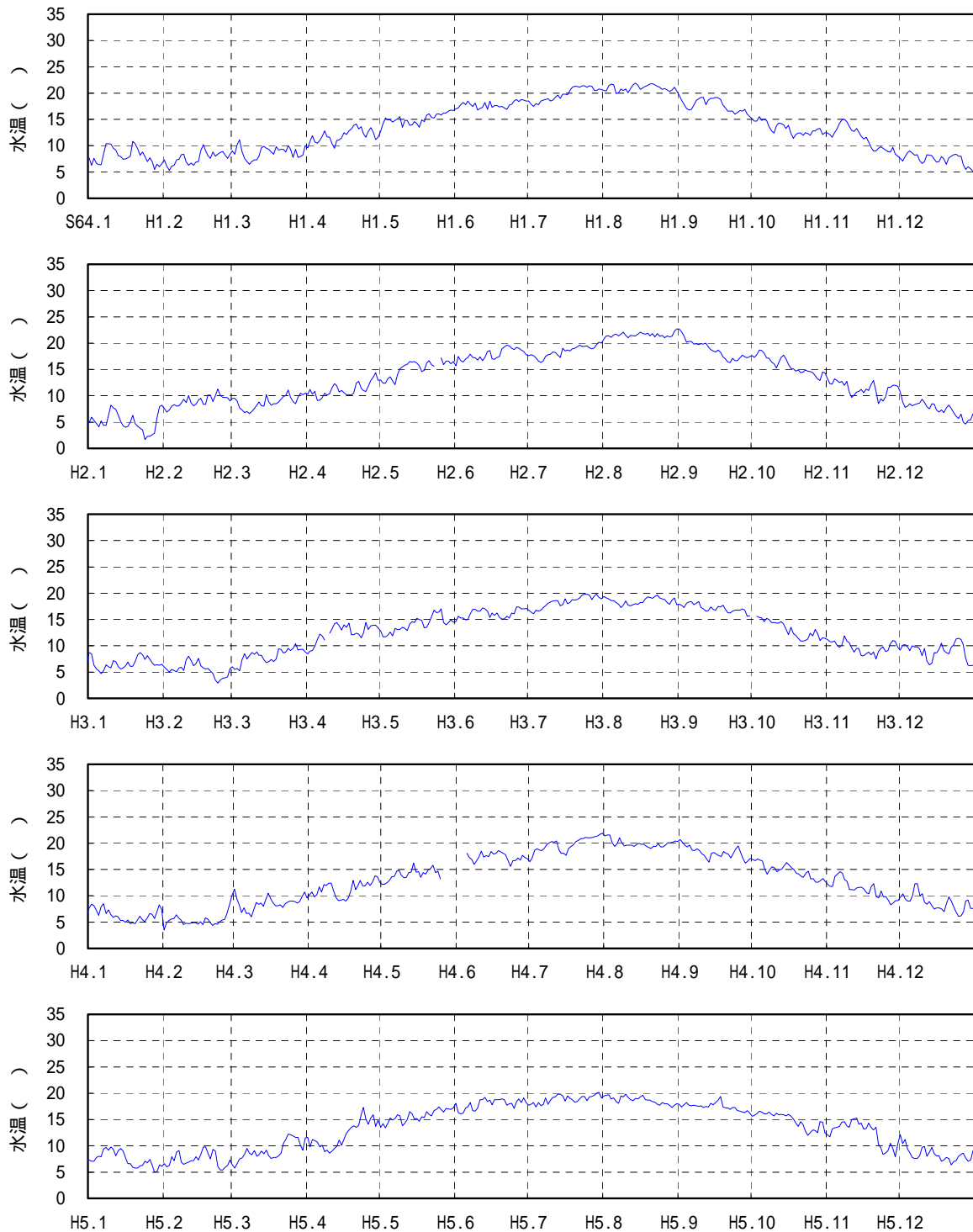


図 4.1.4.1-39 嘉瀬川の新湯地点の水温の連続調査結果(1/2)

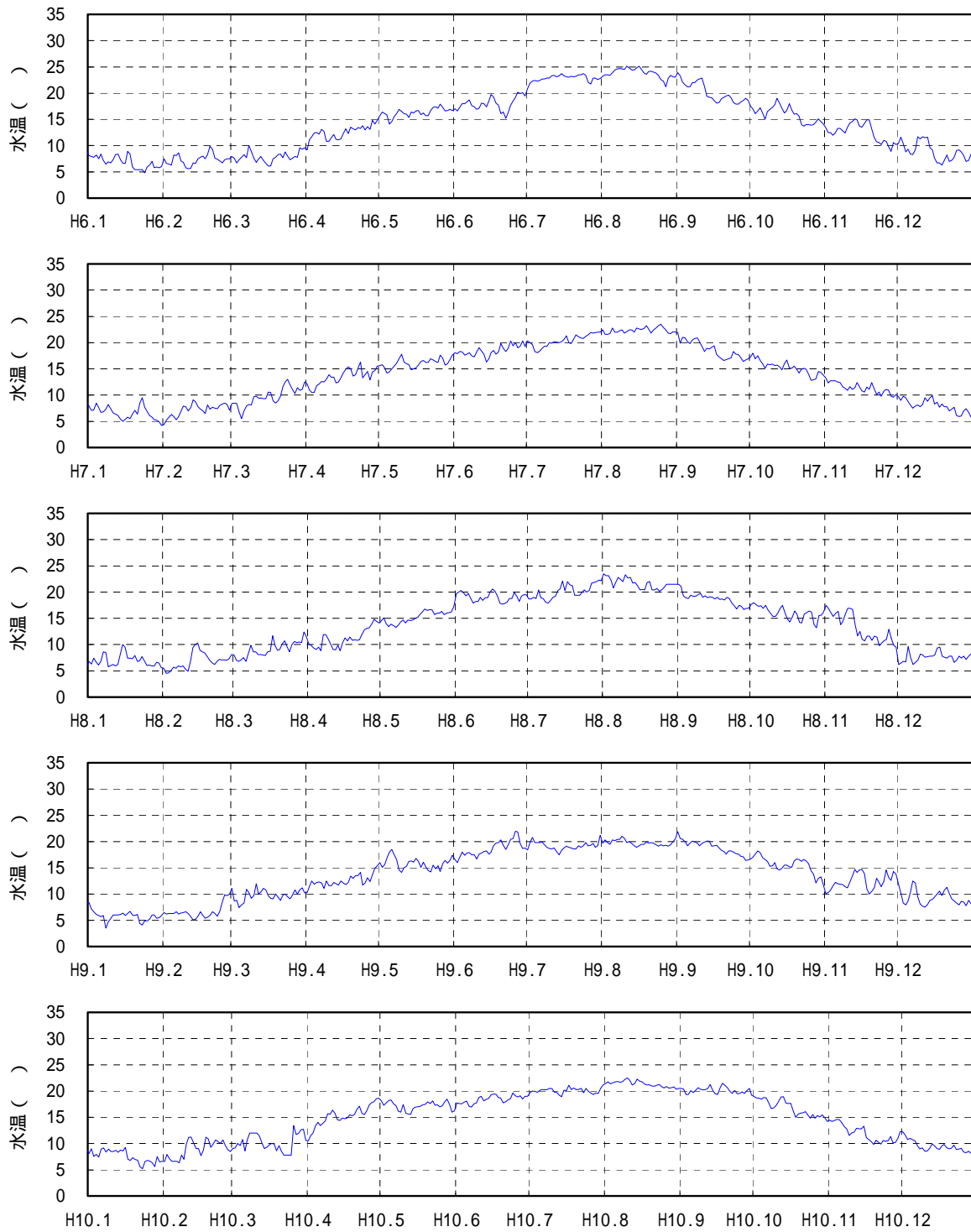


図 4.1.4.1-39 嘉瀬川の古湯地点の水温の連続調査結果(2/2)

) 流域の汚濁負荷の状況

佐賀市、久保田町、小城町、三日月町、大和町、富士町、三瀬村及び脊振村の1市5町2村が嘉瀬川の流域になっており、公共下水道が佐賀市の一部で供用中であり、佐賀市及び大和町で整備実施中となっている。特定環境保全公共下水道は、小城町で供用中であり、久保田町及び富士町で整備実施中となっている。